

操作方法・購入・価格に関するお問い合わせ先

ORCAサポートセンター医見書係

TEL 03-5981-8229

FAX1 03-6685-3650 (D-FAX: インターネット・ファクシミリ)

▲ 現在お使いのファクシミリ装置から発信できます。

▲ 通常はこちらの番号をご使用ください。

FAX2 03-5981-8239 (アナログ・ファクシミリ)

▲ D-FAX がどうしても使えない場合にのみこちらをお使いください。

E-Mail ikensyo@orca-support-center.jp

WEBサイト <http://www.orca-support-center.jp/ikensyo/>

★医見書ソフトの最新情報は日本医師会 ORCA プロジェクト公式サイト
のページ「医見書コーナ」にてご提供しますので是非ご利用下さい。

(URL : <https://www.orca.med.or.jp/ikensyo/>)

主治医意見書／医師意見書／訪問看護指示書
作成支援ソフトウェア「医見書 Ver3.0.3」 目次

【お使いになる前に】	1
1. 目的	2
2. 機能	2
3. 特長	2
4. 動作環境	2
5. 著作権・免責	2
6. 取扱説明書内での製品名の記載について	3
7. 取扱説明書の表記規則	3
7-1. ボタンの表記	3
7-2. マウス操作の表記	3
7-3. キー操作の表記	3
8. 共通操作方法	3
8-1. 項目間の移動	3
8-2. 画面上のボタンを押す	3
9. 医見書ソフトご利用時の情報セキュリティ対策について	4
【導入編】	5
1. 医見書システムインストールマニュアル（WINDOWS 版）	6
1-1. インストール手順	7
1-2. Firebird2.0.7 のインストール	10
1-3. Adobe Reader のインストール	11
1-4. インストールの完了と確認事項	13
1-5. ODBC ドライバのインストール(Windows Vista / 7 / 8(8.1) 10 限定)	14
1-6. 保険者マスタ DB のインストール	17
2. 医見書システムインストールマニュアル(MACINTOSH 版)	18
2-1. インストール手順 (Mac OSX 版)	18
【基本操作編】	21
1. 起動と終了	22
2. 保険者情報	23
2-1. 保険者詳細登録	23
2-2. 保険者情報修正	27
2-3. 保険者情報削除	28
3. 医療機関情報	29
3-1. 医療機関詳細情報登録	29

3-2. 医療機関情報修正	32
4. 連携医情報	33
4-1. 連携医情報登録	33
4-2. 連携医情報修正	35
5. 訪問看護ステーション情報	36
5-1. 訪問看護ステーション情報詳細登録	36
5-2. 訪問看護ステーション情報修正	37
6. 患者情報	38
6-1. 患者最新基本情報登録	38
6-2. 患者情報一覧印刷	40
6-3. 患者情報修正	42
6-4. 患者情報削除	43
7. 主治医意見書	44
7-1. 「主治医意見書」の作成	44
7-2. 主治医意見書の作成	45
7-3. 印刷	51
8. その他特記すべき事項	54
8-1. その他特記すべき事項画面構成	54
8-2. 画面構成（詳細）	55
8-3. 追加	56
8-4. 変更	59
8-5. 削除	60
9. 診察・検査内容入力	61
9-1. 登録	61
10. 医師意見書の作成	65
10-1. 医師意見書の作成	65
10-2. 医師意見書の印刷	70
11. 訪問看護指示書	71
11-1. 「訪問看護指示書」の流れ	71
11-2. 訪問看護指示書の作成	72
11-3. 印刷	78
12. 精神科訪問看護指示書	80
12-1. 「精神科訪問看護指示書」の流れ	80
12-2. 精神科訪問看護指示書の作成	81
12-3. 印刷	87
13. 請求対象意見書一覧	89
13-1. 請求書の発行パターンについて	89

13-2. 請求書対象意見書一覧画面構成	89
13-3. 検索	91
13-4. 請求書印刷	92
13-5. 一覧印刷	95
14. 「主治医意見書」／「医師意見書」CSVファイル出力	97
14-1. 検索	98
14-2. ファイル作成	99
14-3. 一覧印刷	100
【その他機能編】	103
1. 日医標準レセプトソフトとの連携	104
1-1. 日医標準レセプトソフト連携画面構成	104
1-2. 通信	105
1-3. 取り込み	108
2. 患者データユーティリティ	110
2-1. 動作条件	110
2-2. 起動方法	111
2-3. 患者別データ書き出し手順	111
2-4. 患者別データ取り込み手順	114
2-5. 患者基本情報CSV書き出し手順	117
3. オンラインアップデート機能	119
4. 郵便番号更新ツール	120
【運用編】	121
1. データの退避と復元	122
1-1. データの退避（バックアップ）	122
1-2. データの復元（リストア）	122
1-3. 旧バージョンからのデータ移行	124
2. 各種設定	134
2-1. 設定画面構成	134
2-2. データベース設定（ローカル）	135
2-3. データベース設定（他のコンピュータ）	136
2-4. 消費税率の設定	141
2-5. PDF 設定	142
3. アンインストール手順（WINDOWS 版）	144
3-1. 医見書システム Ver2.5 のアンインストール	144
3-2. Firebird のアンインストール	146
【資料編】	147
A. 帳票一覧	148

A-1. 主治医意見書	149
A-2. 医師意見書	151
A-3-1. 訪問看護指示書(医療機関他用のフォーマット)	153
A-3-2. 訪問看護指示書(老人保健施設用のフォーマット)	154
A-4-1. 精神科訪問看護指示書(医療機関他用のフォーマット)	155
A-4-2. 精神科訪問看護指示書(老人保健施設用のフォーマット)	155
A-5. 主治医意見書作成料請求書(明細書)	156
A-6. 主治医意見書作成料請求書(明細一覧)	159
A-7. 主治医意見書作成料・検査料請求書(総括書)	161
A-8. 医師意見書作成料請求書(明細書)	162
A-9. 医師意見書作成料請求書(明細一覧)	163
A-10. 医師意見書作成料・検査料請求書(総括書)	165
A-11. 登録患者一覧	166
A-12. 請求対象意見書一覧	167
A-13. CSVファイル提出患者一覧	168
B. 主治医意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマット VER.1.3	169
C. 医師意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマット VER.1.2	173

【お使いになる前に】

お使いになる前に

1. 目的

- 「主治医意見書」/「医師意見書」/「訪問看護指示書」/「精神科訪問看護指示書」の作成

2. 機能

- 日医標準レセプトソフトからの患者情報取得
- ネットワークによるアップデート機能（インターネット環境がある場合）
- 複数端末でのデータベースの共有
- 主治医意見書 / 医師意見書の電子媒体での提出に対応（対応する自治体のみ）
- 請求書作成機能（複数保険者に対応）

3. 特長

- 画面デザインの一新
- Java 言語を採用し、Windows/Macintosh のいずれでも動作
- 「主治医意見書」/「医師意見書」、「訪問看護指示書」の共通項目の重複記入を解消
- 記入時の省力化と記載レベルの向上を目指した定型文選択方式の採用
- 2 回目以降は、前回入力した内容に変更・修正を加えるだけで書類の作成が可能
- ヘルプ機能を搭載
- 各種定型文、主治医、施設、連携医などをあらかじめ登録しておくことが可能

4. 動作環境

- Windows**： 10/ 11 が稼動する PC / 必要周辺機器（プリンタ） /
推奨ディスプレイ：[1024 x 768] 以上 [1920 x 1080] 以下
（3840x2160 以上のディスプレイでは、文字の表示が小さくなり操作が困難となります。）
- Macintosh**： Mac OSX10.11 以上 / 必要周辺機器（プリンタ） /
※
Java および Firebird（WindowsOS の場合は 2.0 系、macOS10.15 以上の場合は 2.5 系）が動作する OS

5. 著作権・免責

- 5-1. 著作権
本ソフトウェアおよび媒体を問わずこれに付属する全ての文書に関する著作権は、公益社団法人日本医師会に帰属するものとします。
- 5-2. 免責
本ソフトウェアの使用による事故、損害については一切の補償を行いません。

6. 取扱説明書内での製品名の記載について

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他諸国での商標または登録商標です。

Macintosh は米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

Acrobat Reader は、[アドビシステムズ\(株\)](#)、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Firebird は Firebird Foundation Incorporated. の登録商標です。

その他、記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

7. 取扱説明書の表記規則

7-1. ボタンの表記

表記	説明
[戻る]・[開始]	: 画面のボタン名は、角カッコ ([]) で囲んで表記します。

7-2. マウス操作の表記

表記	説明
クリックダブルクリック	: マウスの左ボタンをすばやく 2 回クリックします。

7-3. キー操作の表記

表記	説明
Enter	: キーは太字で表記します。
方向キー	: →、←、↑、↓ キーの総称です。

8. 共通操作方法

8-1. 項目間の移動

「医見書システム」では、同一画面内の項目の移動にマウスまたは Tab キーを使用します。

マウスの場合 入力や選択する項目をマウスでクリックします。

キーボードの場合 Tab にて該当項目まで移動します。Tab で移動する項目の順番は、基本的に画面上部から下部に、画面左側から右側に移動します。Tab を使用して、どこの項目が選択されているか分からなくなった場合は、マウスで該当項目をクリックして下さい。

キー操作

Tab	: 次の項目に移動
Shift + Tab	: 前の項目に移動

8-2. 画面上のボタンを押す

各画面の移動や登録等で、画面上に配置されたボタンを押す操作があります。

マウスの場合 画面上のボタンの上にポインタを合わせてクリックすることで、“ボタンを押す” ことになります。

キーボードの場合 Tab で該当ボタンまで移動し、Space で“ボタンを押す” ことになります。

・ 9. 医見書ソフトご利用時の情報セキュリティ対策について

- ・ 個人情報が入力・参照できる端末は、覗き見されないよう防止策に努めてください。
- ・ 離席時は不正入力防止目的のため、入力端末の自動ログアウトや画面ロック等を施してください。
- ・ 医見書の操作をおこなう者ごとに OS のログインユーザ(パスワード付き)を作成し、入退室管理も併せておこなうよう努めてください。
- ・ 医見書を利用する端末には医見書に関連するソフトウェアのみをインストールし、情報流出に関わるような不正なソフトウェアをインストールされないようご注意ください。
- ・ 無線 LAN を利用する場合にはセキュリティ対策を施したうえでご利用ください。
- ・ 医見書のインストールは責任者が承認した端末にのみインストールするよう努めてください。
- ・ 医見書を利用する端末には、不必要な外部入出力装置を接続できなくするよう対策を施してください。
- ・ 管理区域外への持ち出しをおこなう場合には、盗難、紛失、置き忘れのリスクを回避すべく、必ず、すべてのログインユーザにパスワードが設定されていることを確認し、HDD の暗号化をおこなったうえで、十分に注意して持ち出しをおこなってください。
- ・ 災害やシステム障害時、通常アカウントとは別に非常時用のログインアカウントを作成し、運用をおこなってください。
- ・ 外部連携をおこなう際や、リモート操作をおこなう場合には、徹底した管理をおこない、情報の流出が発生しないよう、セキュリティ対策を施したうえで実施してください。
- ・ 医見書単体では自筆による署名のみ可能であるため、電子署名が必要である場合には、電子署名が付与可能な外部機器の導入を検討してください。

【導入編】

導入編

1. 医見書システムインストールマニュアル（Windows 版）

<はじめに>

○CD-ROM を挿入しても自動的にインストーラが起動しなかった場合

[コンピュータ]から[DVD RW ドライブ]を確認すると[ikensyoXXX_setup]が表示されますので、
右クリック後、[開く]を選択します。

CD-ROM 内にあります、[Menu.exe]をダブルクリックすることでインストーラが起動します。

※[XXX=医見書のバージョンになります。]

○システム構成によっては、動作できない場合があります。下記の項目を確認後、
インストール作業をおこなってください。

1. パソコンのフルコンピュータ名に全角(日本語)を使用することはできません。
全角である場合、コントロールパネルより[システム]を開き、
半角英数字のフルコンピュータ名へと変更してください。
2. セキュリティソフトをご利用の場合、インストール時または医見書の初回起動時に、
アクセス許可を求めるポップアップが表示される場合があります。
確認の上、必ず許可する設定をおこなってください。
3. インストール中の選択項目やフォルダの指定は、特に必要がなければ変更せずに、
インストールをおこなってください。

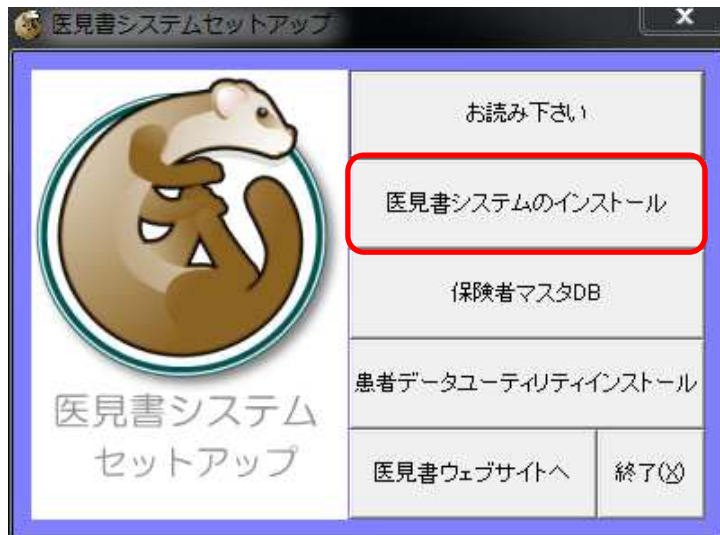
○同じデータベースファイルを LAN で接続した複数のマシンで共有できるように
インストールできます。

共有の設定方法につきましては、136 ページ[2-3. データベース設定(他のコンピュータ)]に
記載されておりますので、こちらをご参照いただき共有設定をおこなってください。

Windows 版インストールマニュアル

1-1. インストール手順

医見書システム のインストール



- ① CD-ROM を挿入すると、左図の画面が表示されます。

[医見書システムのインストール] をクリックします。

ご注意：【すでに】Firebird1.5 がインストールされている場合、下図の画面が表示されます。

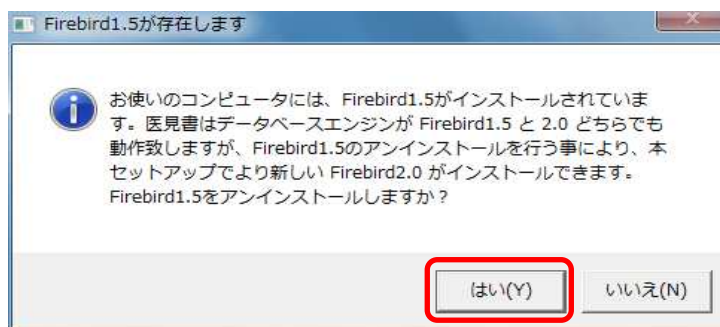
Firebird は医見書がデータベースに接続するために必要なデータベースエンジンとなります。

Windows 10/ 11 では、[Firebird 1.5] に対応していないため、[Firebird 2.0] のインストールが

おこなわれます。Firebird 2.0 をインストールする場合は、表示されているメッセージに従い、

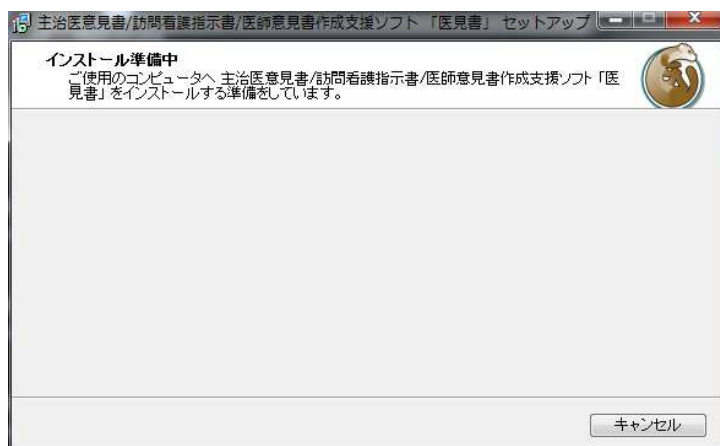
[はい(Y)] を選択してください。[いいえ(N)] を選択した場合、Firebird 1.5 のアンインストールはおこなわれません。

※ 特に理由がない限り Firebird 1.5 をアンインストールし、Firebird 2.0 のインストールをおこなってください。



Firebird がインストールされていない場合、左図の画面は表示されません。

このまま次ページへお進みください。

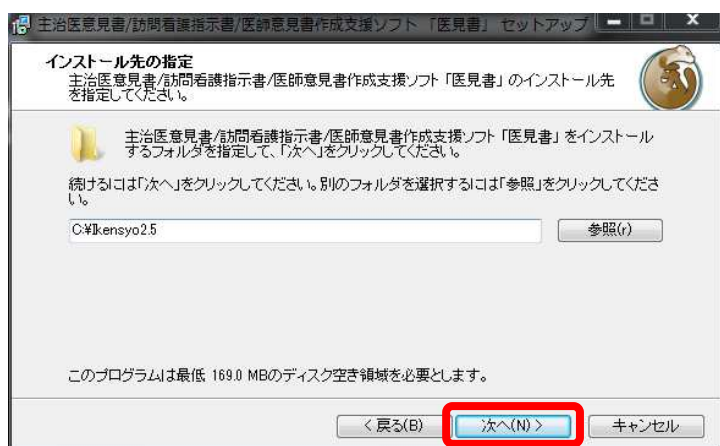


② インストールの準備画面が表示されます。

[次へ(N)]をクリックします。



③ インストールの開始画面が表示されます。



④ インストール場所の設定画面が表示さ

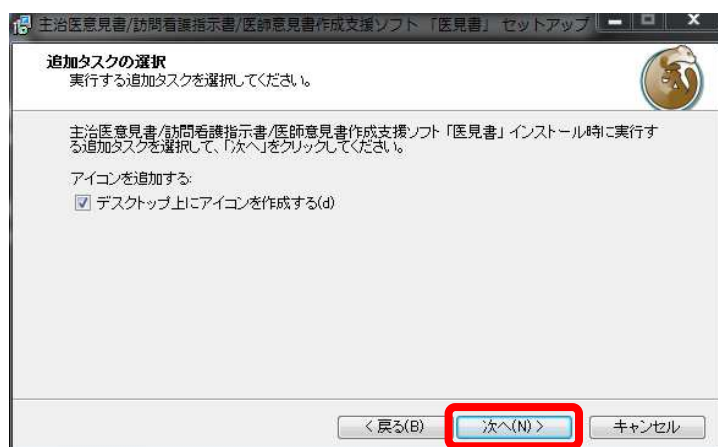
特に変更がない限り、そのまま[次へ(N)]をクリックします。

※1

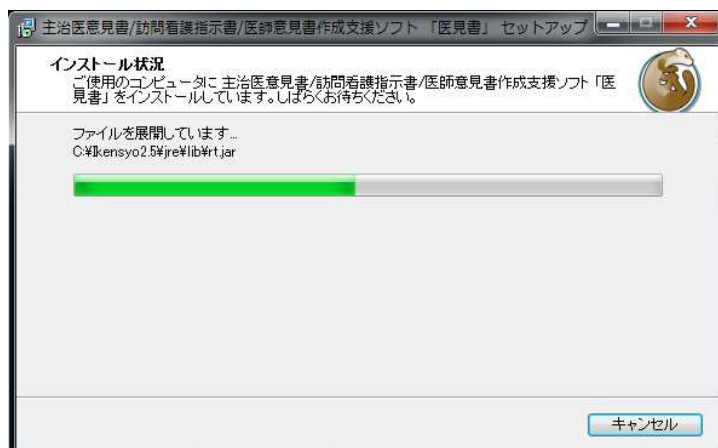
インストール場所を変更する場合は、
日本語を含まないようご注意ください。

※2

Windows 10/11にてインストール先を **Program Files 配下**に設定すると、トラブルの原因となりますので、使用しないようご注意ください。

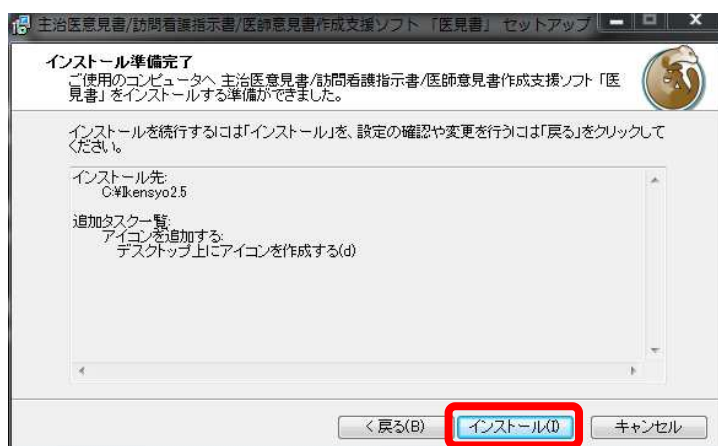


- ⑤ デスクトップ上に医見書のショートカットアイコンを追加される場合は、チェックボックスにチェックを入れていただき、[次へ(N)]をクリックしてください。



- ⑥ インストールの準備画面が表示されます。

画面が展開するまでしばらくお待ちください。



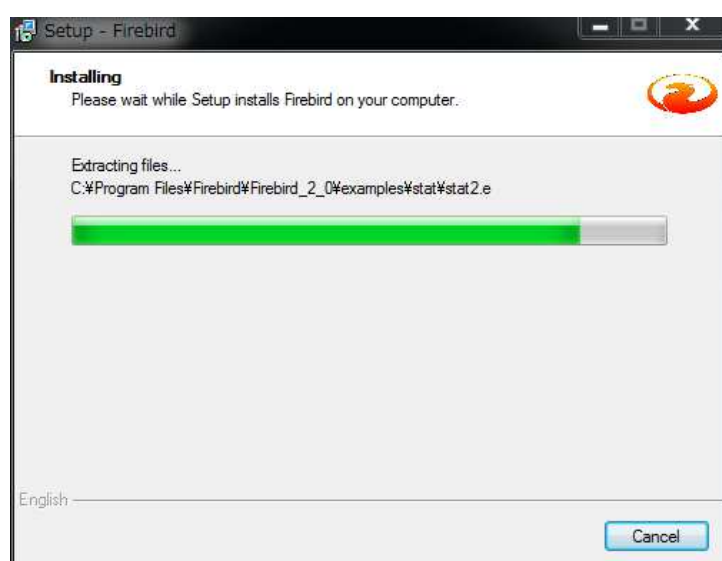
- ⑦ インストール前の内容確認画面が表示されます。

[インストール(I)]をクリックしてください。

1-2. Firebird2.0.7 のインストール



①Firebird がインストールされていない場合、確認の画面が表示されます。



②[OK]を選択するとインストールが開始されます。

インストールが完了すると、自動で画面が閉じます。

1-3. Adobe Reader のインストール



①Adobe Reader がインストールされていない場合、確認の画面が表示されるので、[OK]をクリックしてください。

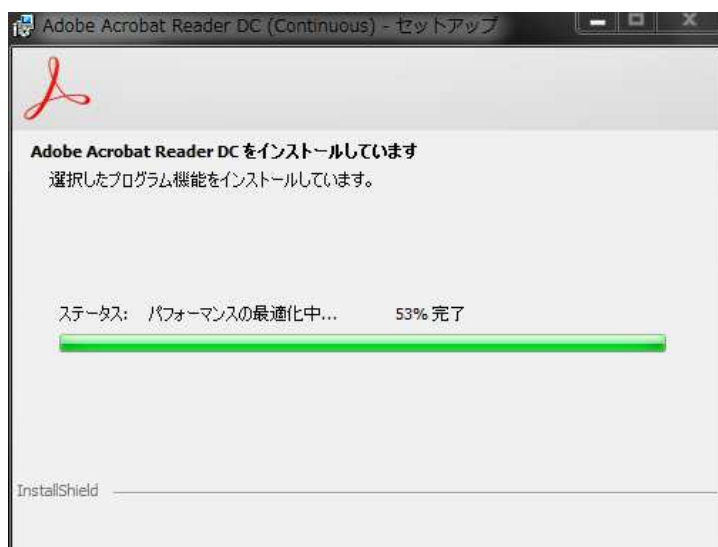


②インストールの準備をしています。

画面が展開するまでしばらくお待ちください。



③セットアップ画面が表示されたら、[インストール(I)]をクリックしてください。

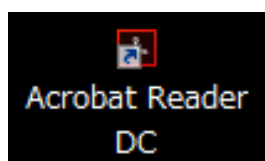


④インストールが開始されますので、完了するまでお待ちください。



⑤左図の画面が表示されると、インストールは完了です。

[完了(F)]をクリックします。



インストールが正常に終了すると、左図のアイコンがデスクトップに作成されます。また、[Adobe Reader]の初回起動時のみ、[使用許諾契約書]が表示されますので、[同意する]をクリックしてください。

重要

Adobe Reader のアップデート

Adobe Reader では、セキュリティアップデートが定期的にリリースされておりますので、インストール後は必ずアップデートを行うようにしてください。アップデートは、Adobe Reader のメニューにて、[ヘルプ]→[アップデートの有無をチェック]をクリックし、[ダウンロードしてインストール]をクリックすることで、アップデートが可能となります。(インターネットに接続されている必要があります。)

1-4. インストールの完了と確認事項



- ① 左図の画面が表示されると、医見書本体のインストールが完了となります。

※再起動のメッセージが表示された場合、必ず[いいえ]を選択してください。

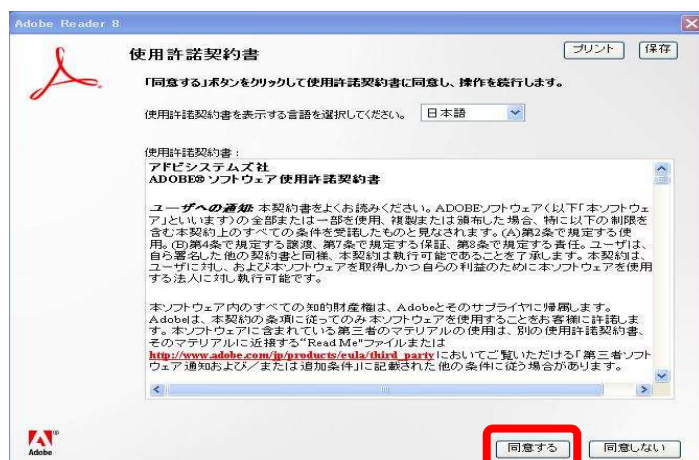
[完了(D)]をクリックしてください。



- ② インストールが正常に終了すると、デスクトップ上に左図のアイコンが作成されますのでご確認ください。

※ 医見書 Ver3.0.3 のインストール後も、アイコン等では[Ver2.5]と表示されます。

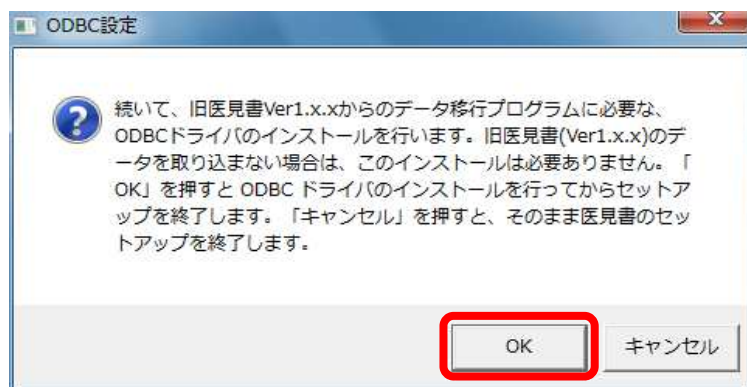
【AdobeReader の使用許諾契約書について】



初回起動時のみ『Adobe Reader』を起動すると、左図の【使用許諾契約書】が表示されますので、[同意する]をクリックします。

※以前から Adobe Reader がインストールされている場合は、左図画面は表示されません。

1-5. ODBC ドライバのインストール (Windows 10 / 11 限定)



- ① 医見書本体のインストールが完了後、Windows 10/ 11 上でのみ、旧医見書 (Ver1. X 系) からのデータ移行に必要な、ODBC ドライバのインストール画面が表示されます。

ODBC ドライバをインストールされる場合、[OK]を選択してください。

なお、旧医見書 (Ver1. X 系) からのデータ移行をおこなわない場合、[キャンセル]を選択してください。



- ② ODBC ドライバのインストール時、[ユーザアカウント制御]が表示された場合、[はい(Y)]を選択してください。

ODBC ドライバのインストール開始画面が表示されますので、[Next >]をクリックしてください。



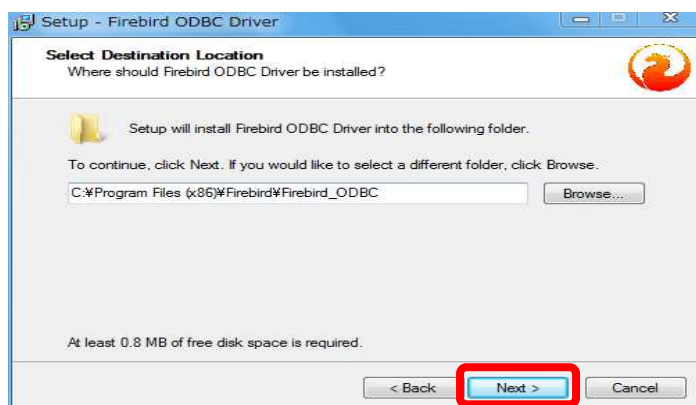
- ③ 使用許諾契約の画面が表示されます・。

[I accept the agreement]を選択し、[Next >]をクリックします。



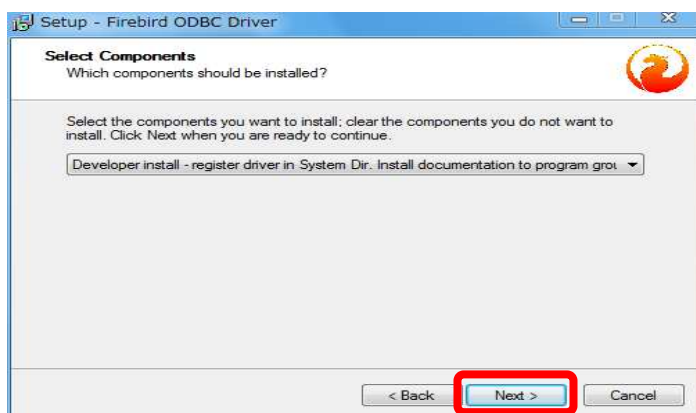
- ④ アプリケーションの情報画面が表示されます。

[Next >]をクリックします。



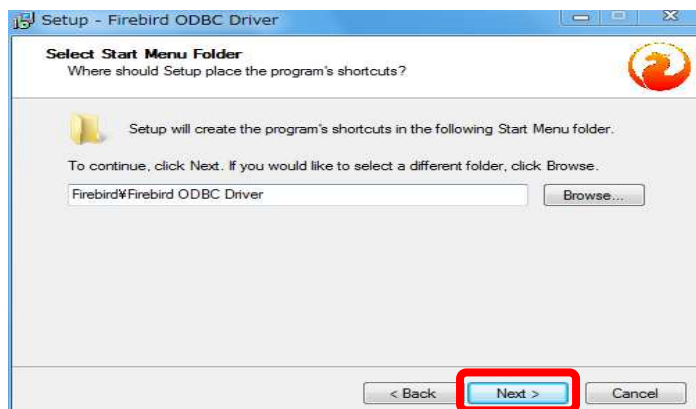
- ⑤ インストール先の設定画面が表示されます。

インストール先は変更せず、
そのまま[Next >]をクリックします。



- ⑥ アプリケーションの構成確認画面が表示されます。

変更する項目はありません。
そのまま[Next >]をクリックします。



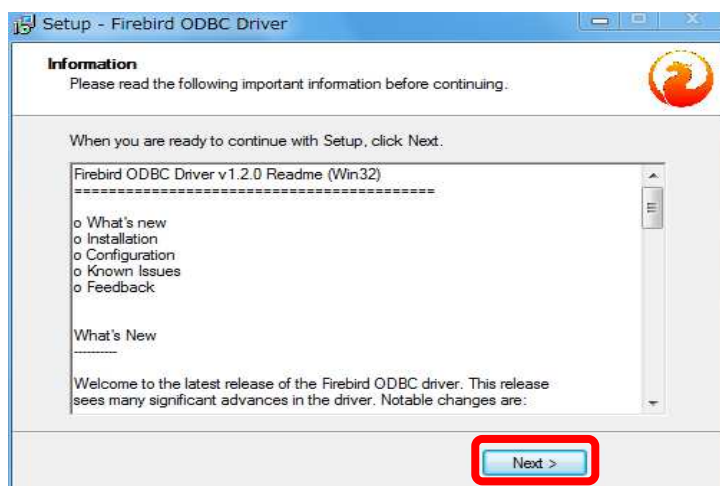
- ⑦ プログラムフォルダの名称を変更します。

特に変更の必要がない限り、
そのまま[Next >]をクリックします。



- ⑧ インストールに関する設定確認画面が表示されます。

[Install]をクリックします。



- ⑨ インストールが開始されます。

左図にある、アプリケーションの情報画面が表示された後、[Next >]をクリックします。



- ⑩ ODBC ドライバのインストール完了画面が表示されます。

[View Readme.txt]のチェックを外し、[Finish]をクリックしてください。

1-6. 保険者マスタ DB のインストール

バージョンアップの完了後、[保険者マスタ]のインストールを必ずおこなってください。

[保険者マスタ]をインストールすることで、保険者の登録時に[保険者番号]と[保険者名称]の相互補間およびチェックをおこなうための機能追加として必要な、保険者番号マスタデータベースを提供します。



- ①医見書の[システムセットアップ]画面より、
[保険者マスタ DB]をクリックします。



- ②[保険者番号マスタウィザード]が表示されますので、インストーラの指示に従って、
保険者マスタのインストールをおこなってください。



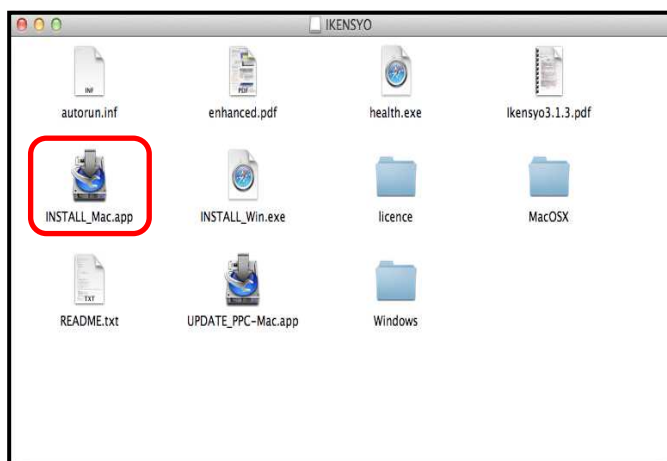
- ③保険者マスタのインストールが完了すると[保険者番号マスタウィザードの完了]
と表示されますので、[完了(F)]をクリックしてください。

2. 医見書システムインストールマニュアル (Macintosh 版)

2-1. インストール手順 (mac OS 版)



①CD-ROM を挿入すると、デスクトップに左図のアイコンが表示されるので、[IKENSYO] アイコンをダブルクリックします。



②医見書のプログラムが入ったフォルダが表示されるので、[INSTALL_Mac.app] をダブルクリックします。

※重要※

ダウンロード専用のインストールパッケージを使用される場合は、展開後の [ikensyo × × ×_setup.dmg] をダブルクリックにて実行してください。
※ [XXX = 医見書のバージョンになります。]



③[ようこそ医見書インストーラへ]が表示されます。

インストーラの指示に従って、[続ける]をクリックします。



④[インストール先の選択]が表示されるので記載内容を確認後、[インストール]をクリックします。



- ⑤[インストール]をクリックすると、パスワードの入力画面が表示されますので、パスワードの入力後、[ソフトウェアをインストール]をクリックしてください。



- ⑥インストールが開始されます。

画面が展開するまでしばらくお待ちください。



- ⑦左図の画面が表示されると医見書のインストールが終了となります。

[閉じる]をクリックしてください。



パソコンを再起動後、デスクトップ上に作成されている医見書のエイリアスより、医見書の動作をご確認ください。

【保険者マスタ DB のインストール】

医見書本体のインストール後、[保険者マスタ]のインストールを必ずおこなってください。

[保険者マスタ]をインストールすることで、保険者の登録時に[保険者番号]と[保険者名称]の相互補間およびチェックをおこなうための機能追加として必要な、保険者番号マスタデータベースを提供します。



- ① [IKENSYO] アイコンをダブルクリックすると、医見書のプログラムが入ったフォルダが表示されます。

[Mac OSX] から [ikensyo_insurer_master.pkg] をダブルクリックしてください。



- ② [保険者マスタウィザード]が表示されますので、インストーラの指示に従って、保険者マスタのインストールをおこなってください。



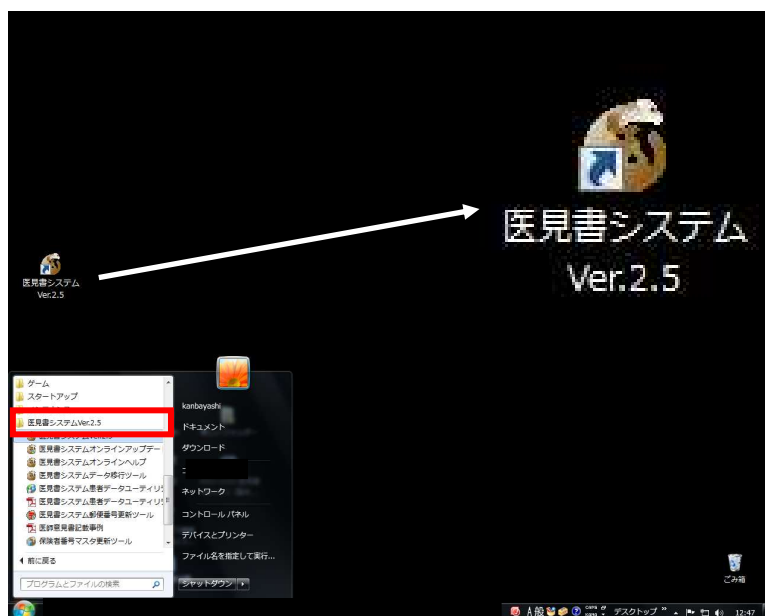
- ③ [インストールの完了]画面が表示されますので、[閉じる]をクリックします。

【基本操作編】

以下の操作説明はWindows版を用いて説明していますが、Macintoshでも操作に変わりありませんので、Windows版の画面を用いて説明しています。場合によってはWindows固有の操作などが出てくるかと思いますが、Macintosh環境でお使いの場合、適宜、Mac OSでの操作に読み替えてください。

基本操作編

1. 起動と終了



起動方法

Windows の[スタート]→[すべてのプログラム]→[医見書システム Ver. 2. 5]→[医見書システム Ver. 2. 5]を選択します。または、デスクトップの「医見書システム Ver2. 5」アイコンをダブルクリックしてください。

※Ver. 3. 0 のインストール後もアイコン等では Ver2. 5 と表示されています。



【メインメニュー】が起動します。

それぞれのメニューに進んでください。

終了方法

[システムの終了(E)]をクリックします。

意見書／訪問看護指示書作成前に準備する項目の登録

2. 保険者情報

保険者情報の新規登録や修正、削除などを行うことができます。

2-1. 保険者詳細登録

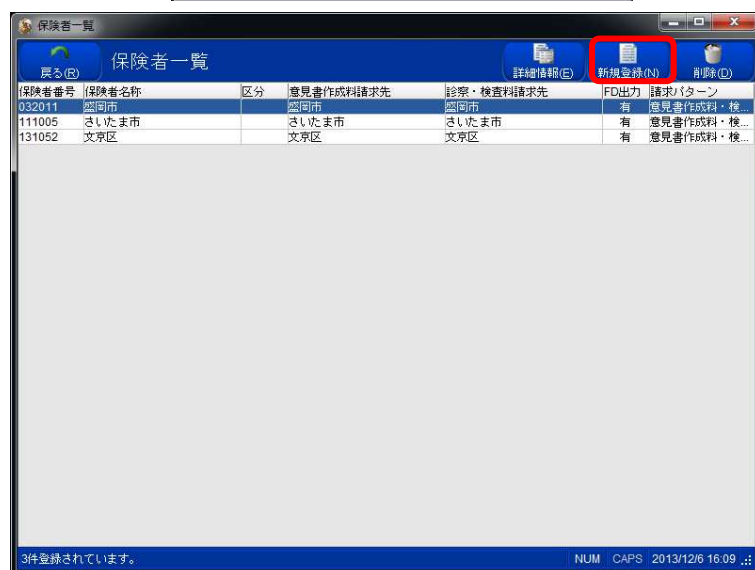


①【メインメニュー】より[基礎データ登録(B)]をクリックします。

【基礎データ登録】画面が表示されます。



②[「保険者」登録／更新画面(B)]をクリックします。



【保険者一覧】画面が表示されます。

③ [新規登録 (N)] をクリックすると
【保険者詳細】画面が表示されます。

「保険者情報 1」を入力します。

④保険者名称、コードを入力します。
※[保険者選択]から保険者名称を入力すると該当の保険者が表示されますので、選択してください。

⑤同一保険者でも「主治医意見書」と「医師意見書」で、請求方法・検査料等、異なる場合は「主治医意見書」と別に、「医師意見書」用の登録が必要です。

保険者番号	保険者名称	区分	意見書作成料請求先	診察・検査料請求先	FD出力	請求パターン
032011	新宿市		新宿市	新宿市	有	意見書作成料・検査料
111005	さいたま市		さいたま市	さいたま市	有	意見書作成料・検査料
131052	文京区	主のみ	文京区	文京区	有	意見書作成料・検査料

この場合のみ、「保険者区分」の該当項目にチェックをつけて、それぞれの請求方法・検査料等の登録を行います。

※請求方法・検査料等は保険者によって異なります。保険者にご確認ください。

主治医意見書と医師意見書で異なる登録をした場合、【保険者一覧】の「区分」欄に「主のみ（主治医意見書のみ）」「医のみ（医師意見書のみ）」と表示されます。

⑥請求パターンを入力します。

◆請求パターン

- 意見書作成料・検査料（1枚）
- 意見書作成料（1枚）・検査料（1枚）
- 意見書作成料のみ
- 検査料のみ

以下の説明は「意見書作成料（1枚）・検査料（1枚）」を選択した場合となります。

⑦意見書作成料請求先を入力します。
※請求先が依頼元と同じ場合、[依頼元と同一 (C)] をクリックします。

⑧診察・検査費用請求先を入力します。
※請求先が依頼元と同じ場合、[依頼元と同一(P)]をクリックします。

「保険者情報2」を入力します。

⑨請求書印刷(「主治医意見書」「医師意見書」印刷時)を選択します。
※[印刷する]にチェックをつけた場合
主治医意見書／医師意見書を印刷した時に請求書も一緒に印刷されます。

⑩CSVファイルでの「主治医意見書」「医師意見書」の提出を選択します。

※[提出する]にチェックをつけた場合
主治医意見書をCSVファイルで出力できるようになります。
但し、「医見書」ソフトで作成できる医師意見書のCSVについては、現在関係機関と調整中であり、作成できるCSVファイルは日本医師会独自の形式になります。CSVで提出する際は、市町村にご確認ください。

⑪「主治医意見書」「医師意見書」印刷オプションを選択します。

※医師氏名

[印刷する]にチェックをつけた場合、意見書に医師の氏名を印刷します。

※頁ヘッダ(保険者・被保険者番号)

[印刷する]にチェックをつけた場合、意見書の頁のヘッダに保険者番号・被保険者番号を印刷します。

※2頁目ヘッダ(氏名、年齢、記入日)

[印刷する]にチェックをつけた場合、意見書の2頁のヘッダに氏名、年齢、記入日を印刷します。

保険者詳細

戻る(B) 更新(S)

保険者情報1 保険者情報2

請求書印刷(「主治医意見書」「医師意見書」印刷時) ☒ 印刷する CSVファイルでの「主治医意見書」「医師意見書」の提出 ☒ 提出する

「主治医意見書」「医師意見書」印刷オプション

医師氏名 印刷する 頁ヘッダ(「保険者・被保険者番号」) ☐ 印刷する 頁ヘッダ(在宅・施設区分) ☐ 印刷する 2頁目ヘッダ(氏名、年齢、記入日) ☒ 印刷する

意見書作成料・検査費用点数

在宅	新規	5000 円	施設	新規	4000 円	診療費用点数・小点数第一位まで	初診料	診療所	282 点
	継続	4000 円		継続	3000 円		病院	282 点	

診察・検査費用点数・小点数第一位まで

血液採取(静脈)	25 点	尿中一酸物質定性半定量検査	26 点	電子画像管理加算	57 点
末梢血液一般検査	21 点	単純撮影(アナログ)	60 点	画像記録用フィルム(大角)	21 点
血液学的検査判断料	125 点	単純撮影(デジタル)	68 点		
血液化学検査(10項目以上)	115 点	写真診断(胸部)	85 点		
生化学的検査(判断料)	144 点	フィルム(大角)	12 点		

H28年診療報酬単価(D)

保険者詳細 NUM CAPS 2017/10/2 10:25 ...

⑫意見書作成料診察・検査費用点数を入力します。

※診察費用・検査費用点数

小数点第一位まで入力できます。

※ [H28 年診療報酬単価 (D)] ボタン

診療・診察・検査費用について平成 28 年診療報酬単価を表示します。

保険者詳細

戻る(B) 更新(S)

保険者情報1 保険者情報2

請求書印刷(「主治医意見書」「医師意見書」印刷時) ☒ 印刷する CSVファイルでの「主治医意見書」「医師意見書」の提出 ☒ 提出する

「主治医意見書」「医師意見書」印刷オプション

医師氏名 印刷する 頁ヘッダ(「保険者・被保険者番号」) ☐ 印刷する 頁ヘッダ(在宅・施設区分) ☐ 印刷する 2頁目ヘッダ(氏名、年齢、記入日) ☒ 印刷する

意見書作成料・検査費用点数

在宅	新規	5000 円	施設	新規	4000 円	診療費用点数・小点数第一位まで	初診料	診療所	282 点
	継続	4000 円		継続	3000 円		病院	282 点	

診察・検査費用点数・小点数第一位まで

血液採取(静脈)	25 点	尿中一酸物質定性半定量検査	26 点	電子画像管理加算	57 点
末梢血液一般検査	21 点	単純撮影(アナログ)	60 点	画像記録用フィルム(大角)	21 点
血液学的検査判断料	125 点	単純撮影(デジタル)	68 点		
血液化学検査(10項目以上)	115 点	写真診断(胸部)	85 点		
生化学的検査(判断料)	144 点	フィルム(大角)	12 点		

H28年診療報酬単価(D)

保険者詳細 NUM CAPS 2017/10/2 10:25 ...

⑬必要事項を入力後、[登録(S)] をクリックすると、保険者一覧の画面に戻ります。

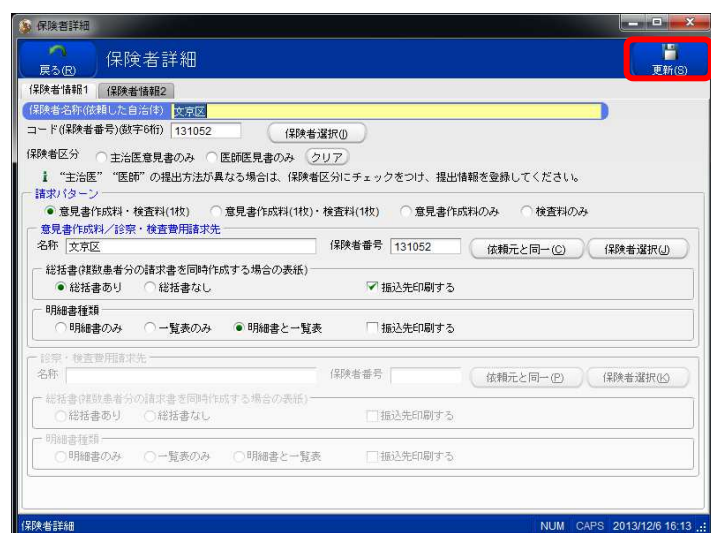
2-2. 保険者情報修正

保険者の詳細情報の修正を行います。

※本操作は【保険者一覧】画面を表示している状態で行います。



- ① 詳細情報を修正したい保険者を選択し[詳細情報(E)]をクリックすると保険者詳細画面が表示されます。



- ② 修正したい箇所を選択し、情報を入力します。

- ③ [更新(S)]をクリックします。

完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

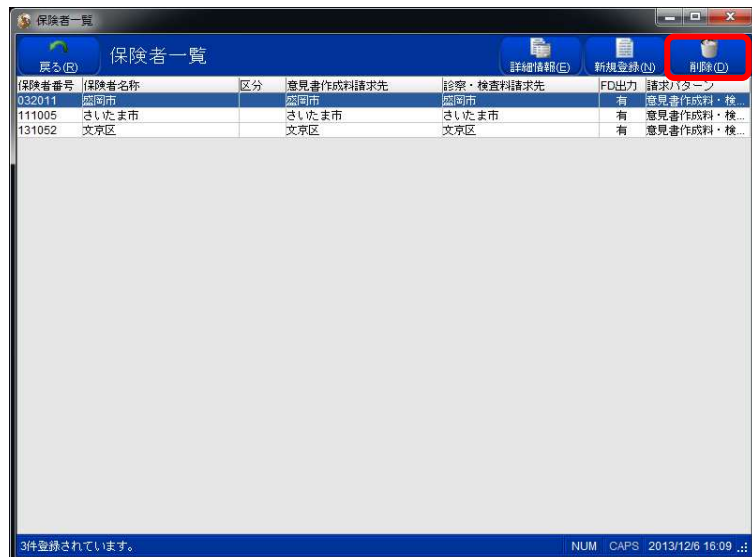


【保険者一覧】画面に戻ります。

2-3. 保険者情報削除

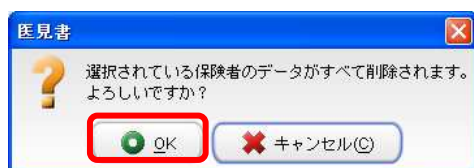
保険者の削除を行います。

※本操作は【保険者一覧】画面を表示している状態で行います。



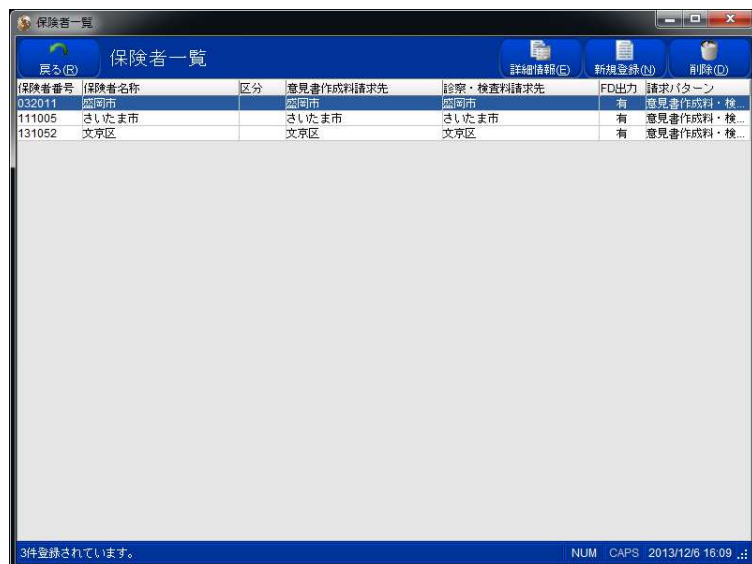
①削除したい保険者を選択します。

②[削除(D)]をクリックします。



削除の確認メッセージが表示されます。

③[OK]をクリックします。



【保険者一覧】画面に戻ります。

3. 医療機関情報

医療機関情報の新規登録や修正、削除などを行うことができます。

3-1. 医療機関詳細情報登録

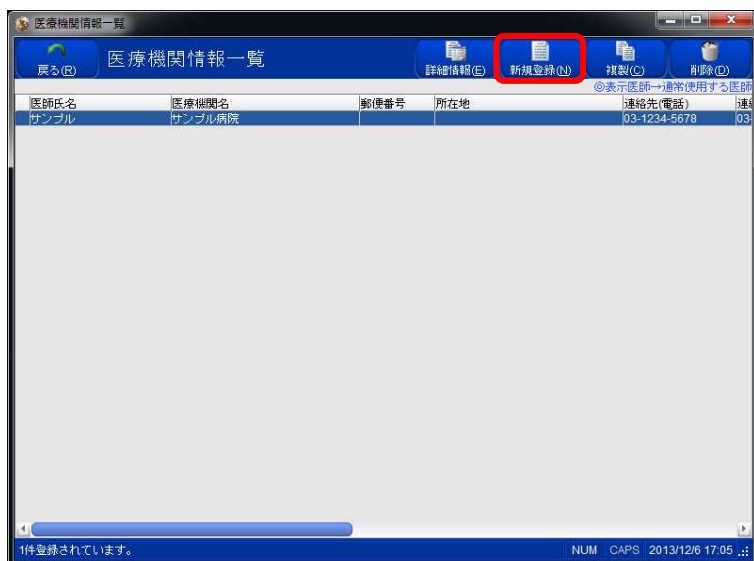


- ① 【メインメニュー】より「基礎データ登録 (B)」をクリックします。



【基礎データ登録】画面が表示されます。

- ② 「「医療機関情報」登録／更新画面 (C)」をクリックします。



【医療機関情報一覧】画面が表示されます。

- ③ 「新規登録 (N)」をクリックすると【医療機関情報詳細】画面が表示されます。

医療機関情報詳細

戻る(B) 更新(S)

基本情報 請求書関連情報

↓「主治医意見書」「医師意見書」「〈特別〉訪問看護指示書」に印刷される項目

医師氏名 サンプル

医療機関名 サンプル病院

郵便番号 020 0034

所在地 岩手県盛岡市盛岡駅前通

連絡先(TEL) 03 1234 5678 連絡先(FAX) 03 1234 5679

連絡先(携帯) 090 9876 5432

↓「〈特別〉訪問看護指示書」に印刷される項目

緊急時連絡先 救急病院

不在時対応法 携帯にて連絡のこと

備考

☐ この医師・医療機関が主として使用します。
(チェックすると「主治医意見書」「医師意見書」「〈特別〉訪問看護指示書」作成時に予め選択されます)

医療機関情報詳細 NUM CAPS 2013/11/28 16:22

④医師氏名、医療機関名、郵便番号などを入力します。

⑤「この医師・医療機関が主として使用します。」を選択します。

※「主治医意見書」「医師意見書」「訪問看護指示書」の作成時に予め選択されます。

医療機関情報詳細

戻る(B) 更新(S)

基本情報 請求書関連情報

★自治体(保険者)によって必要な項目は異なります。

開設者氏名 サンプル

診療所・病院区分
☐ 診療所 ☒ 病院 ☐ その他の施設

振込先金融機関名 サンプル銀行

振込先金融機関支店名 サンプル支店

振込先口座番号 0000000000

振込先口座種類 ☒ 普通 ☐ 当座 (クリア)

振込先名義人 サンプル

(医師番号 0000000000)

事業所番号

保険者番号	保険者名称	保険者区分	事業所番号

登録(T) 編集(E) 削除(D)

医療機関情報詳細 NUM CAPS 2013/12/6 17:18

⑥開設者氏名を入力します。

⑦診療所・病院区分を選択します。

⑧振込先情報を登録します。

医療機関情報詳細

戻る(B) 更新(S)

基本情報 請求書関連情報

★自治体(保険者)によって必要な項目は異なります。

開設者氏名 サンプル

診療所・病院区分
☐ 診療所 ☒ 病院 ☐ その他の施設

振込先金融機関名 サンプル銀行

振込先金融機関支店名 サンプル支店

振込先口座番号 0000000000

振込先口座種類 ☒ 普通 ☐ 当座 (クリア)

振込先名義人 サンプル

(医師番号 0000000000)

事業所番号

保険者番号	保険者名称	保険者区分	事業所番号

登録(T) 編集(E) 削除(D)

医療機関情報詳細 NUM CAPS 2013/12/6 17:18

事業所番号の登録をします。

⑨「登録(T)」をクリックします。

- ⑩事業所番号設定画面が表示されるので、保険者番号を入力します。

※保険者名称をプルダウンメニューより選択すると、自動で保険者番号が表示されますが、事前に保険者の登録をしていることが前提となります。

- ⑪介護保険で指定を受けている事業所番号を入力後、[登録(S)]をクリックします。

※ [登録(T)] ボタン

新規で事業所番号が設定できます。

※ [編集(E)] ボタン

一覧より編集したい保険者を選択し、[編集(E)]をクリックします。

選択した保険者のデータが【事業所番号設定】画面に表示され、編集ができるようになります。

※ [削除(D)] ボタン

一覧より削除したい保険者を選択し、[削除(D)]をクリックします。

- ⑫[登録(S)]をクリックすると、完了のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。

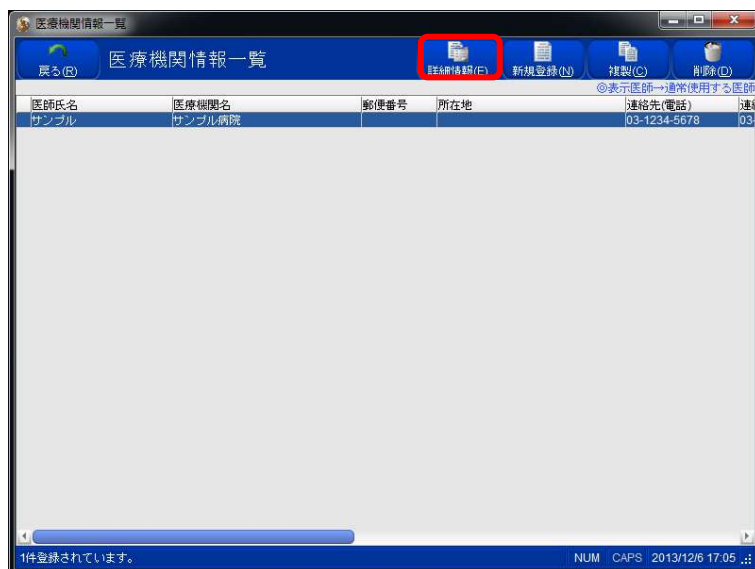
補足)

編集画面にある「この医師・医療機関が主として使用します。」にチェックをした場合、一覧画面の医師氏名の前に◎が表示されます。

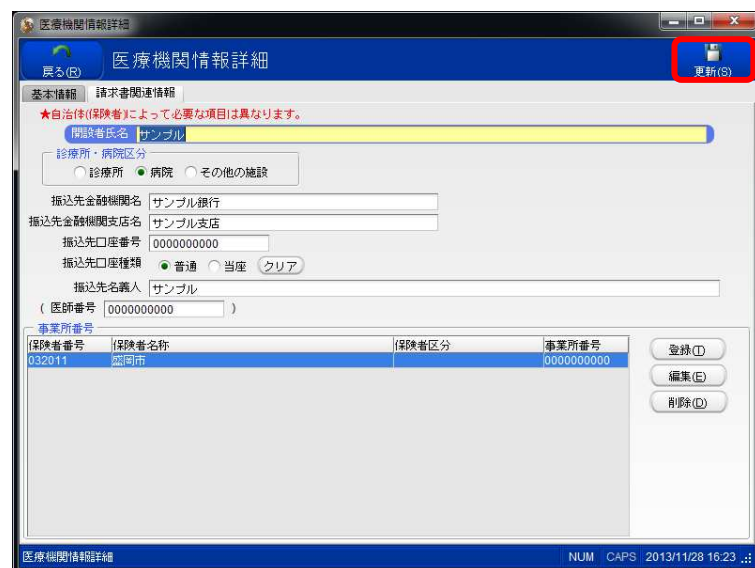
3-2. 医療機関情報修正

医療機関情報の修正を行います。

※本操作は【医療機関情報一覧】画面を表示している状態で行います。



- ① 詳細情報を修正したい医療機関を選択し、[詳細情報(E)]をクリックします。



【医療機関情報詳細】画面が表示されるので、修正したい箇所を選択し、情報を入力し、[更新(S)] をクリックします。

完了のメッセージが表示されます。

- ② 完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックすると、【医療機関情報一覧】画面に戻ります。

4. 連携医情報

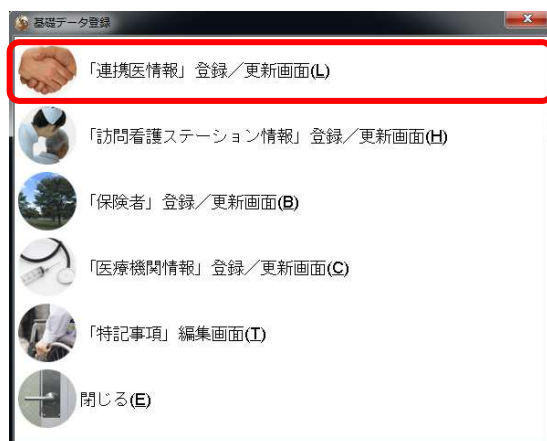
連携医情報の新規登録や修正、削除などを行うことができます。

4-1. 連携医情報登録



- ①【メインメニュー】より「基礎データ登録 (B)」をクリックします。

【基礎データ登録】画面が表示されます。



- ②[「連携医情報」登録／更新画面 (L)] をクリックします。



【連携医情報一覧】画面が表示されます。

- ③ [新規登録 (N)] をクリックします。

【連携医情報詳細】画面が表示されます。

連携医の情報を入力します。

④医師氏名、診療科目、医療機関名などを入力します。

連携医の情報を登録します。

⑤連携医の情報を入力後、[登録(S)]をクリックすると、完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックしてください。

[OK]をクリックすると、一覧画面に戻ります。

4-2. 連携医情報修正

連携医情報の修正を行います。

※本操作は【連携医情報一覧】画面を表示している状態で行います。



- ① 詳細情報を修正したい連携医を選択し、[詳細情報(E)]をクリックすると連携医療情報詳細画面が表示されます。



- ② 【連携医情報詳細】画面で修正したい箇所を選択し、情報を入力後、[更新(S)]をクリックします。

完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックすると、連携医情報一覧画面に戻ります。

5. 訪問看護ステーション情報

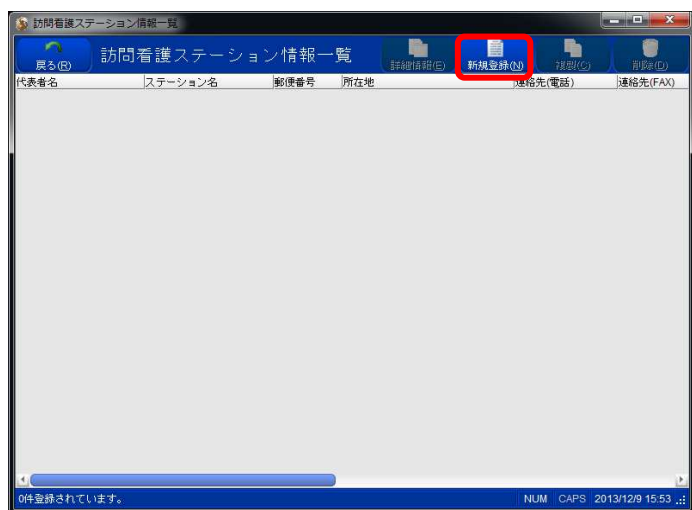
訪問看護ステーション情報の新規登録や修正、削除などを行うことができます。

5-1. 訪問看護ステーション情報詳細登録



①【メインメニュー】より「基礎データ登録 (B)」をクリックします。

②基礎データ登録画面が表示されたら「訪問看護ステーション情報」登録／更新画面 (H)」をクリックします。



③【訪問看護ステーション情報一覧】画面が表示されるので、「新規登録 (N)」をクリックします。



④代表者名、ステーション名、所在地などを入力後、「登録(S)」をクリックします。

完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックすると、訪問看護ステーション情報一覧画面に戻ります。

5-2. 訪問看護ステーション情報修正

訪問看護ステーション情報の修正を行います。

※本操作は【訪問看護ステーション情報一覧】画面を表示している状態で行います。

The first screenshot shows the '訪問看護ステーション情報一覧' (Home Nurse Station Information List) window. It contains a table with columns: 代表者名 (Representative Name), ステーション名 (Station Name), 郵便番号 (Postal Code), 所在地 (Location), 連絡先(電話) (Contact (Phone)), and 連絡先(FAX) (Contact (FAX)). A red box highlights the '詳細情報(E)' button in the top menu bar.

The second screenshot shows the '訪問看護ステーション情報詳細' (Home Nurse Station Information Detail) window. It contains a form with fields for: 代表者名 (Representative Name), ステーション名 (Station Name), 郵便番号 (Postal Code), 所在地 (Location), 連絡先(TEL) (Contact (TEL)), 連絡先(FAX) (Contact (FAX)), 緊急時連絡先 (Emergency Contact), and 不在時対応法 (Absence Response Method). A red box highlights the '登録(S)' button in the top right corner.

The third screenshot shows the '訪問看護ステーション情報一覧' (Home Nurse Station Information List) window again, identical to the first, indicating the user has returned to the main list after editing.

①詳細情報を修正したい訪問看護ステーションを選択します。

②[詳細情報(E)]をクリックすると、
【訪問看護ステーション情報詳細】画面が表示されます。

③修正したい箇所を選択し、情報を入力します。

④[更新(S)]をクリックすると、完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

【訪問看護ステーション情報一覧】画面に戻ります。

6. 患者情報

患者情報の新規登録や意見書・指示書などの作成を行うことができます。また、登録患者一覧を印刷することもできます。

6-1. 患者最新基本情報登録

患者の基本情報を登録します。



- ①【メインメニュー】より[「主治医意見書・医師意見書・各種指示書」作成／編集(K)]をクリックします。



【患者情報一覧】画面が表示されます。

- ②[患者登録(S)]をクリックします。

患者最新基本情報

戻る(B) 登録(S)

氏名 サンプル01 一覧に表示する

ふりがな さんぷる01

性別 ☒ 男 ☐ 女 生年月日 昭和 22 年 10 月 11 日 年齢 66 歳

郵便番号

住所

連絡先 (TEL)

患者ID 帳票印刷時の必須項目ではありません。

主治医意見書・医師意見書 訪問看護指示書・特別訪問看護指示書

編集(D) 新規作成(A) 削除(D) 編集(D) 新規作成(B) 削除(E)

最新	作成No.	区分	記入日	請求	CSV出力
②	2	主治医意見書	平成25年11月26日	未発行	
	1	主治医意見書	平成25年07月05日	発行済	

書類新規作成には「主治医意見書 (平成25年11月26日記入)」のデータが反映されます。 NUM CAPS 2013/12/9 16:56

【患者最新基本情報】画面が表示されます。

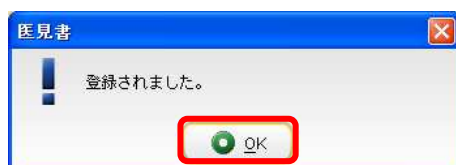
患者の基本情報を入力します。

③氏名、性別、生年月日などを入力します。

※「患者 ID」は「主治医意見書」の必須項目ではありません。

入力した内容を登録します。

④ [登録(S)] をクリックします。



完了のメッセージが表示されます。

⑤ [OK] をクリックします。

患者情報一覧

戻る(B) 患者情報(B) 意見書(D) 指示書(D) 患者登録(S) 患者削除(D) 一覧印刷(D)

患者ID 日レセから検索する(B) 現在有効でない患者も含めて検索する(A)

ふりがな 生年月日 年 月 日 年齢 歳

帳票種類 最新記入日 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 日付消去(C)

検索(D) 検索条件をクリア(D)

有効	患者ID	氏名	ふりがな	性別	生年月日	年齢	最新主治医意見書記入日	最新医師意見書記入日
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル01	さんぷる01	さんぷる01	男	昭和22年10月11日	66	平成25年07月05日	
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル02	さんぷる02	さんぷる02	男	昭和22年10月11日	66	平成25年08月12日	
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル03	さんぷる03	さんぷる03	男	昭和22年10月11日	66	平成25年08月12日	
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル04	さんぷる04	さんぷる04	男	昭和23年10月11日	65		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル05	さんぷる05	さんぷる05	女	昭和20年09月07日	68		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル06	さんぷる06	さんぷる06	女	昭和15年12月14日	72		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル07	さんぷる07	さんぷる07	男	昭和20年10月11日	68		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル08	さんぷる08	さんぷる08	男	昭和13年08月08日	75		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル09	さんぷる09	さんぷる09	女	昭和10年10月11日	78		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル10	さんぷる10	さんぷる10	女	大正15年10月11日	87		

10件登録されています。 NUM CAPS 2013/11/26 11:49

【患者情報一覧】画面に戻ります。

※文字化けや機器の誤作動を引き起こす可能性のある環境依存文字は使用できていません。

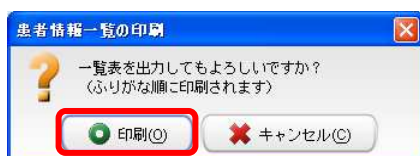
6-2. 患者情報一覧印刷

患者情報を一覧表示し印刷を行います。

※本操作は【患者情報一覧】画面を表示している状態でを行います。

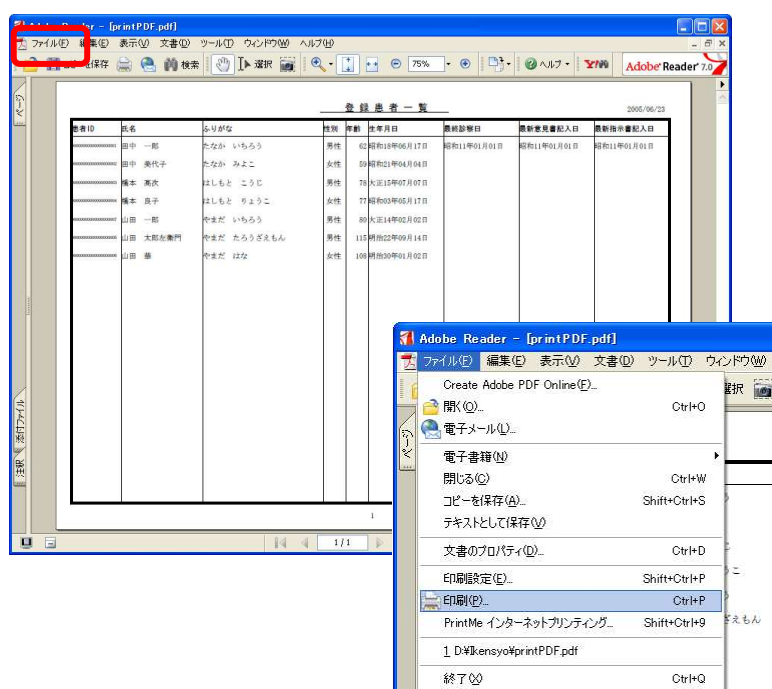


① [一覧印刷 (L)] をクリックします。



印刷の確認メッセージが表示されます。

② [印刷 (O)] をクリックします。

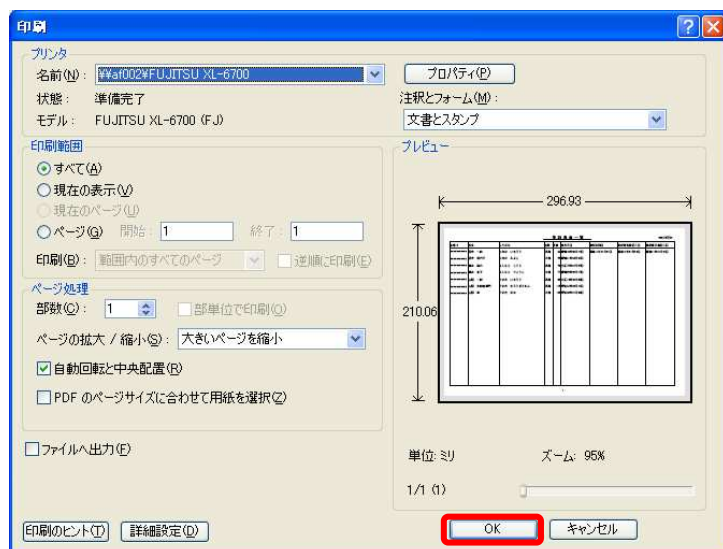


『Adobe Reader』が起動し、【登録患者一覧】が表示されます。

印刷をします。

③ ツールバーの [ファイル (F)] をクリックします。

④ [印刷 (P)] をクリックします。



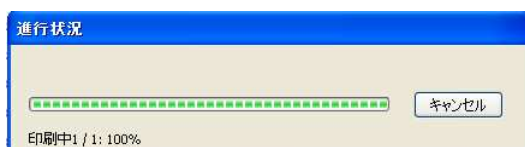
【印刷】画面が表示されます。

⑤プリンタの名前などを確認します。

※変更する場合は、変更する内容を入力します。

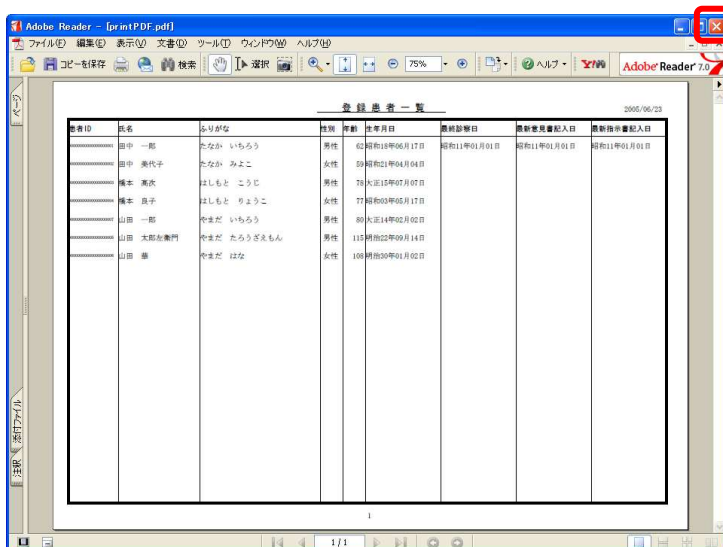
印刷を実行します。

⑥[OK]をクリックします。



【進行状況】画面が表示されます。

※キャンセルしたい場合は、[キャンセル] をクリックします。



⑦右上の閉じる[×]をクリックし、『Addbe Reader』を終了します。

【患者情報一覧】画面に戻ります。

6-3. 患者情報修正

患者情報の修正を行います。

※本操作は【患者情報一覧】画面を表示している状態でを行います。

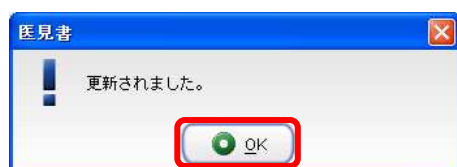
有効	患者ID	氏名	ふりがな	性別	生年月日	年齢	最新主治医見書記入日	最新医師見書記入日
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル01	さんぶる01	男	昭和22年10月11日	66	平成25年07月05日		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル02	さんぶる02	男	昭和22年10月11日	66	平成25年08月12日		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル03	さんぶる03	男	昭和22年10月11日	66	平成25年08月12日		
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル04	さんぶる04	男	昭和23年10月11日	65			
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル05	さんぶる05	女	昭和20年09月07日	68			
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル06	さんぶる06	女	昭和15年12月14日	72			
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル07	さんぶる07	男	昭和20年10月11日	68			
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル08	さんぶる08	男	昭和13年08月08日	75			
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル09	さんぶる09	女	昭和10年10月11日	78			
<input checked="" type="checkbox"/>	サンプル10	さんぶる10	女	大正15年10月11日	87			

① 詳細情報を修正したい患者を選択します。

② [患者情報 (E)] をクリックします。

③ 【患者最新基本情報】画面が表示されますので、修正したい箇所を選択し、情報を入力します。

④ [更新 (S)] をクリックします。



完了のメッセージが表示されます。

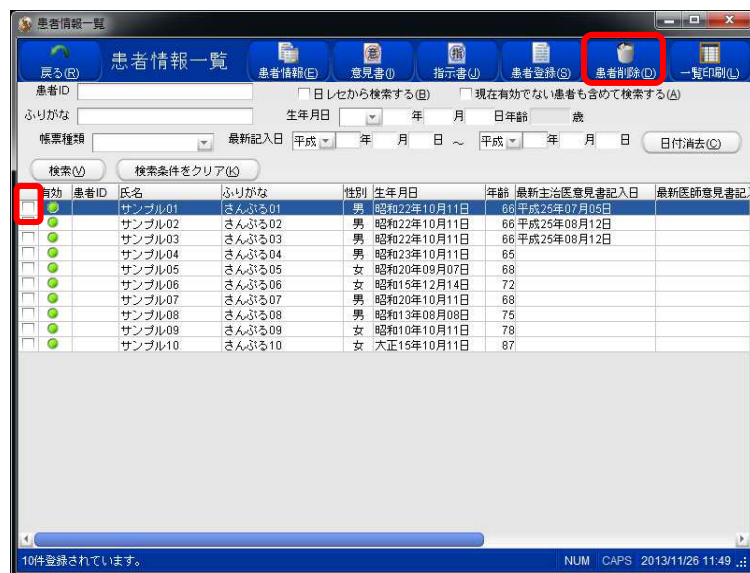
⑤ [OK] をクリックすると

【患者情報一覧】画面に戻ります。

6-4. 患者情報削除

患者情報の削除を行います。

※本操作は【患者情報一覧】画面を表示している状態でを行います。

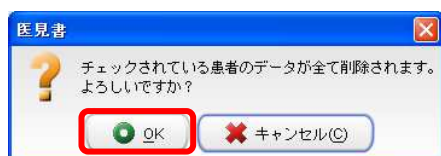


①削除したい患者情報のチェック欄にチェックをつけます。

補足)

チェック欄にチェックがつくと、[患者削除(D)]ボタンが使用可能となります。

②[患者削除(D)]をクリックします。



削除の確認メッセージが表示されます。

③[OK]をクリックします。

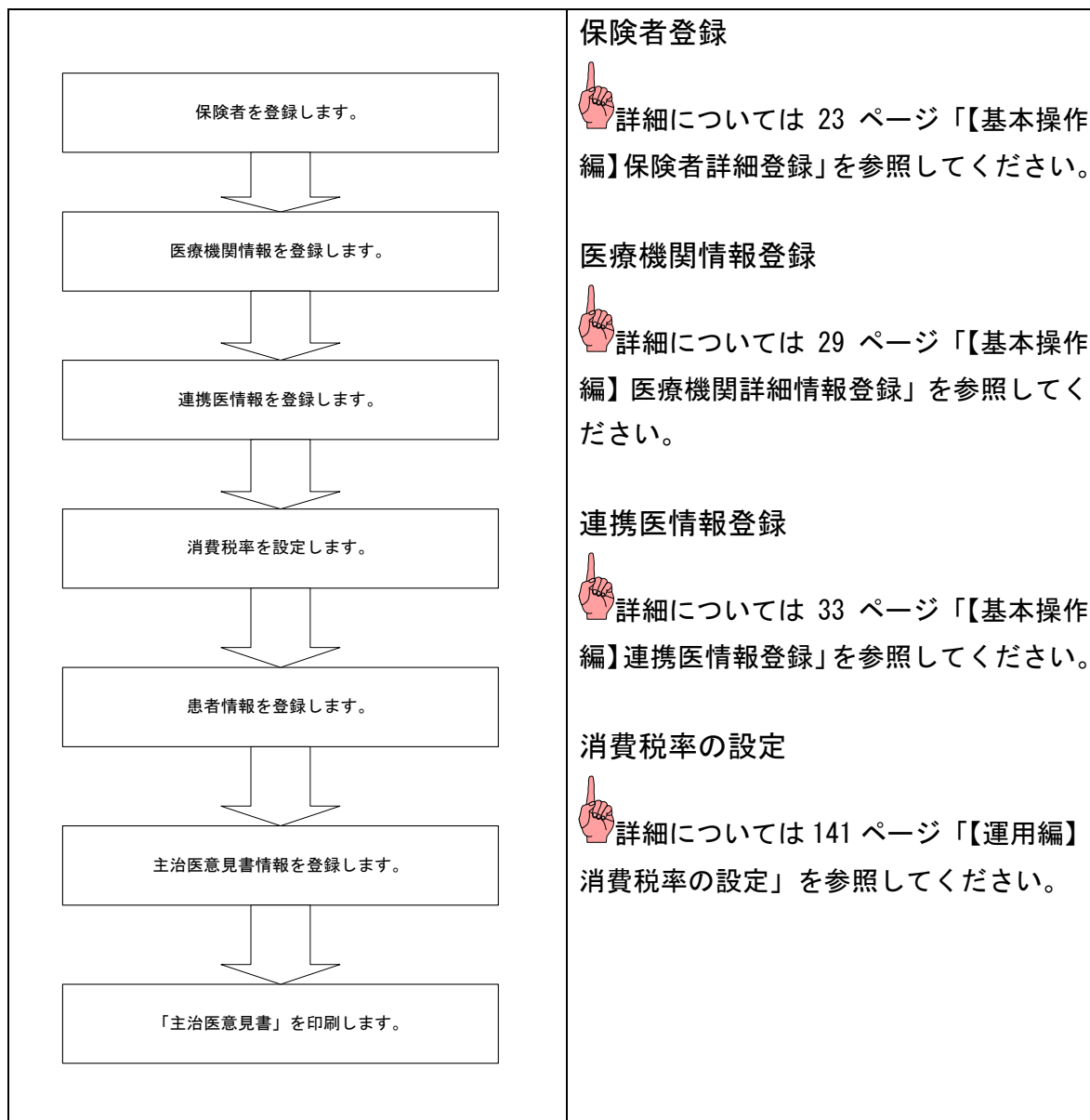
【患者情報一覧】画面に戻ります。



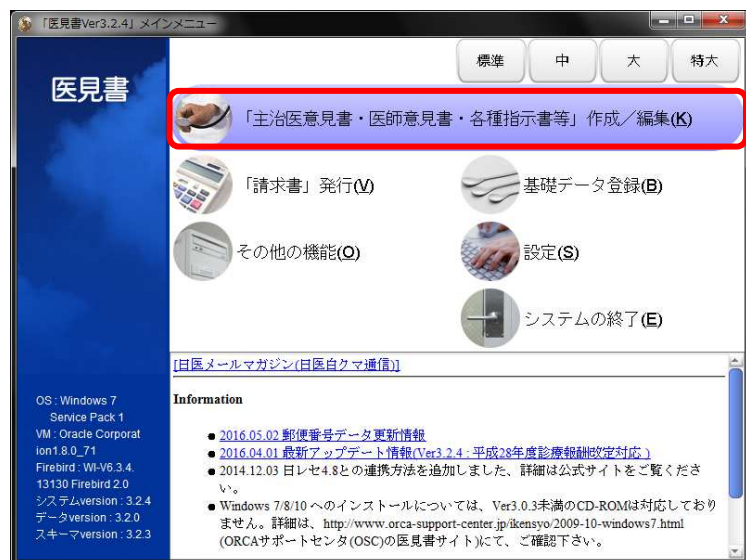
7. 主治医意見書

患者の基本情報を基に、主治医意見書を作成します。

7-1. 「主治医意見書」の作成



7-2. 主治医意見書の作成



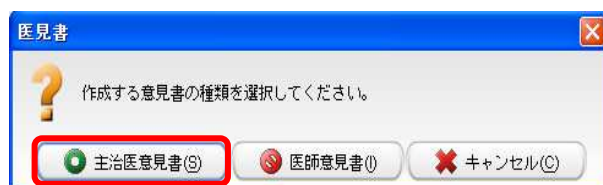
- ①【メインメニュー】より[「主治医意見書・医師意見書・各種指示書」作成／編集(K)]をクリックします。



【患者情報一覧】画面が表示されます。

- ②意見書を作成する対象者を選択します。

- ③[意見書(I)]をクリックします。



- ④作成する意見書の種類を問われますので、[主治医意見書(S)]を選択します。

【主治医意見書】画面が表示されます。

申請者に関する情報を入力します。

⑤氏名、ふりがな、性別などを確認します。

⑥意見書が介護サービス計画時に利用されることに対する同意の有無を選択します。

⑦最終診療日、記入日、作成回数、他科受診の有無を入力します。

※記入日には初期値として作成している日付が表示されています。

傷病1・傷病2に関する意見を入力します。

⑧傷病1＝診断名、発症年月日などを入力。
傷病2＝傷病の経過内容・投薬内容・治療内容を入力します。

◆特定疾病以外を選択する場合

◆特定疾病を選択する場合

◆上記以外の疾病・傷病名を入力の場合

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

申請者 傷病1 傷病2 **特別な医療** 心身1 心身2 生活1 生活2 生活3 特記事項 請求 医療機関

2. 特別な医療 (過去14日以内に受けた医療のすべてにチェック)

処置内容

背景色が黄色の項目は「訪問看護指示書」作成に必要な項目です。
背景色が黄色の項目は「主治医意見書」では印刷されません。

☐ 点滴の管理
☐ 中心静脈栄養
☐ 透析
☐ ストーマの処置
☐ 酸素療法
☐ レスビレーター
☐ 気管切開の処置
☐ 疼痛の看護
☐ 経管栄養

特別な対応 ☐ モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)

失禁への対応 ☐ カテーテル

☐ 輸液ポンプ
☐ 自動経腸灌流装置
☐ 透析液供給装置
☐ 人工臓器
 < > U/min
 < > 設定
 < > 吸引器
 < > チューブサイズ < > 日に1回交換
 < > 気管カニューレ < > サイズ < >
 < > その他(その他の装着・使用医療機器) < >
 < > 留置カテーテル: 部位 < >
 サイズ < > < > 日に1回交換

主治医意見書 NUM CAPS 2015/9/29 16:00

特別な医療を入力します。

⑨処置内容、特別な対応、失禁への対応などの必要項目にチェックをつけます。

また、必要に応じてコメントも記入します。

※黄色い部分は、「訪問看護指示書」に反映される部分です。「主治医意見書」には印字されません。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 **心身1** 心身2 生活1 生活2 生活3 特記事項 請求 医療機関

3. 心身の状態に関する意見

日常生活の自立度等について
障害高齢者の日常生活自立度 (病たきり度)
認知症高齢者の日常生活自立度

認知症の中核症状 (認知症以外の疾患で同様の症状を認める場合を含む)
短期記憶 ☐ 問題なし ☐ 問題あり

日常の意思決定を行うための認知能力
自分の意思の伝達能力 ☐ 伝えられる ☐ 伝えられない

認知症の周辺症状 (認知症以外の疾患で同様の症状を認める場合を含む)
● 無 ● 有
☐ 幻視・幻聴 ☐ 妄想 ☐ 昼夜逆転 ☐ 暴言 ☐ 暴行 ☐ 介護への抵抗 ☐ 徘徊 ☐ 火の不始末
☐ 不潔行為 ☐ 異食行動 ☐ 性的問題行動 ☐ その他 < >

その他の精神・神経症状
● 無 ● 有
 (有の場合) → 専門医受診の有無 ☐ 有 ☐ 無 (15文字以内)

主治医意見書 NUM CAPS 2015/9/29 16:00

心身の状態に関する意見を入力します。

⑩日常生活の自立度等について、認知症の中核症状、認知症の周辺症状、その他の精神・神経症状の有無などの必要項目にチェックをつけます。また、必要に応じてコメントも記入します。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 心身1 **心身2** 生活1 生活2 生活3 特記事項 請求 医療機関

4. 身体の状態に関する意見 (続き)

身体の状態
利き腕 < 〇 右 〇 左 クリア >

身長= < > cm 体重= < > kg (過去6ヶ月の体重の変化) 増加 〇 維持 〇 減少 〇 クリア >

☒ 四肢欠損 < 部位: < >

☒ 麻痺
☒ 右上肢 < 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >
☒ 左上肢 < 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >
☒ 右下肢 < 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >
☒ 左下肢 < 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >
☒ その他 < 部位: < > 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >

☒ 筋力の低下 < 部位: < > 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >

☒ 関節の拘縮 < 部位: < > 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >

☒ 関節の痛み < 部位: < > 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >

☒ 失調・不随意運動 上肢 ☐ 右 ☐ 左 下肢 ☐ 右 ☐ 左 痺れ ☐ 右 ☐ 左

☒ 褥瘡 < 部位: < > 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >

☒ その他の皮膚疾患 < 部位: < > 程度: 〇 軽 〇 中 〇 重 クリア >

主治医意見書 NUM CAPS 2015/9/29 16:01

心身の状態に関する意見(続き)を入力します。

⑪身体の状態の必要項目にチェックをつけます。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 心身1 心身2 **生活1** 生活2 生活3 特記事項 請求 医療機関

4. 生活機能とサービスに関する意見

移動

屋外歩行 ☐ 自立 ☐ 介助があればしている ☐ していない

車いすの使用 ☐ 用いていない ☐ 主に自分で操作している ☐ 主に他人が操作している

歩行補助具・器具の使用 ☐ 用いていない ☐ 屋外で使用する ☐ 屋内で使用する

栄養・食生活

食事行為 ☐ 自立しないし何とか自分で食べられる ☐ 全面介助

現在の栄養状態 ☐ 良好 ☐ 不良

→栄養・食生活上の留意点

生活機能とサービスに関する意見を入力します。

⑫移動、栄養・食生活に関する必要項目にチェックをつけます。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 心身1 心身2 **生活1** **生活2** 生活3 特記事項 請求 医療機関

4. 生活機能とサービスに関する意見(続き1)

現在あるかまたは今後発生の可能性の高い状態とその対処方針

病態 →具体的な病態および対処方針(各30文字以内) トータルでは45文字しか印刷されません。

☒ 尿失禁

☒ 転倒・骨折

☒ 移動能力の低下

☒ 褥瘡

☒ 心肺機能の低下

☒ 閉じこもり

☒ 意欲低下

☒ 徘徊

☒ 低栄養

☒ 摂食・嚥下機能低下

☒ 脱水

☒ 易感染性

☒ がん等による疼痛

☒ その他

生活機能とサービスに関する意見(続き1)を入力します。

⑬現在または今後発生の可能性が高い状態とその対処方針の必要項目にチェックをつけます。また、必要に応じてコメントも記入します。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 心身1 心身2 **生活1** **生活2** **生活3** 特記事項 請求 医療機関

4. 生活機能とサービスに関する意見(続き2)

サービス利用による生活機能の維持・改善の見通し

☐ 期待できる ☐ 期待できない ☐ 不明

医学的管理の必要性(特に必要性の高いものは下線を引いて下さい。予防給付により提供されるサービスを含みます。)

☐ 訪問診療 ☐ 訪問看護 ☐ 看護職員の訪問による相談・支援 ☐ 訪問歯科診療

☐ 訪問薬剤管理指導 ☐ 訪問リハビリテーション ☐ 短期入所療養介護 ☐ 訪問歯科衛生指導

☐ 訪問栄養指導 ☐ 通所リハビリテーション

☐ その他の医療サービス

下線を引くときは、引きたい項目の文字の上をクリックしてください。

サービス提供時における医学的観点からの留意事項(30文字以内。「その他」は50文字)

・血圧 ☒ 特になし ☐ あり

・摂食 ☒ 特になし ☐ あり

・嚥下 ☒ 特になし ☐ あり

・移動 ☒ 特になし ☐ あり

・運動 ☒ 特になし ☐ あり

・その他

感染症の有無(有の場合は具時時に記入してください)(30文字以内)

☒ 無 ☐ 有 ☐ 不明

生活機能とサービスに関する意見(続き2)を入力します。

⑭医学的管理の必要性、サービス提供時の留意事項、感染症の有無の必要項目にチェックをつけます。また、必要に応じてコメントも記入します。

※医学的管理の必要性に下線を引く場合は、項目名をクリックします。

その他特記すべき事項を入力します。

- ⑮その他特記すべき事項、請求書作成用の必要項目を記入します。

※[特記事項選択(T)]は 54 ページ「8. その他特記すべき事項」を参照して下さい。

※[保険者登録(H)]は 23 ページ「2-2. 保険者詳細登録」を参照して下さい。

※[診察・検査内容入力(K)]は 61 ページ「9. 診察・検査内容入力」を参照して下さい。

医療機関を入力します。

- ⑯医師氏名を選択します。

※医師氏名を選択すると医療機関名などが自動表示されます。

- ⑰事業所番号を選択します。

※事業所番号を選択すると振込先情報が自動表示されます。

補足)

事業所番号を表示させるには、[特記事項・請求]タブの[保険者登録]を行う必要があります。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

登録(S) 印刷(P)

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 心身1 心身2 生活1 生活2 生活3 特記事項 請求 医療機関

医療機関

医師氏名 日医太郎 (医師番号 1234567890) 医療機関登録(D)

医療機関名 日医病院

郵便番号 100 - 1111

所在地 東京

電話番号 03 - 1111 - 1111

FAX番号

携帯電話番号

開設者氏名

診療所・病院区分 診療所

事業所番号 5545489878

振込先情報

金融機関名

支店名

名義人

口座番号 口座種類

主治医意見書 NUM CAPS 2015/9/29 16:16

主治医意見書の情報を登録します。

⑩ [登録(S)] をクリックします。



完了のメッセージが表示されます。

⑪ [OK] をクリックします。

主治医意見書

記入日 平成27年09月29日
氏名 日医太郎

更新(S) 印刷(P)

申請者 傷病1 傷病2 特別な医療 心身1 心身2 生活1 生活2 生活3 特記事項 請求 医療機関

医療機関

医師氏名 日医太郎 (医師番号 1234567890) 医療機関登録(D)

医療機関名 日医病院

郵便番号 100 - 1111

所在地 東京

電話番号 03 - 1111 - 1111

FAX番号

携帯電話番号

開設者氏名

診療所・病院区分 診療所

事業所番号 5545489878

振込先情報

金融機関名

支店名

名義人

口座番号 口座種類

主治医意見書 NUM CAPS 2015/9/29 16:02

※登録が完了すると、[登録(S)] から[更新(S)]
にボタンが変更されます。

7-3. 印刷

主治医意見書の印刷を行います。

※本操作は【主治医意見書】画面を表示している状態でを行います。

① [印刷 (P)] をクリックします。

【「主治医意見書」印刷設定】画面が表示されます。

②必要項目にチェックをつけます。

③ [印刷 (0)] をクリックします。

医師の自筆署名の確認メッセージが表示されます。

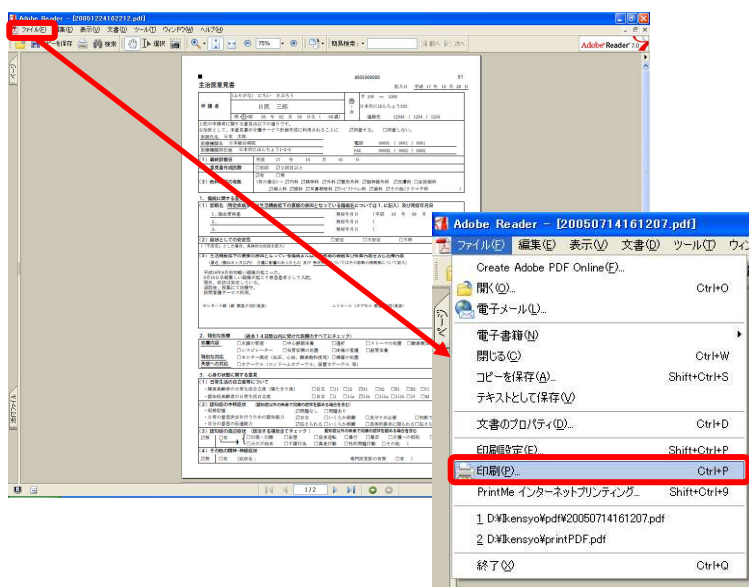
④[OK]をクリックします。

※医師本人で記入である事を確認する必要があることから、医師氏名のみは医師本人による自署が必要となります。



※【「主治医意見書」印刷設定】画面でチェックを入れた項目に対して確認メッセージが表示されます。

各メッセージに沿ってクリックしていきます。

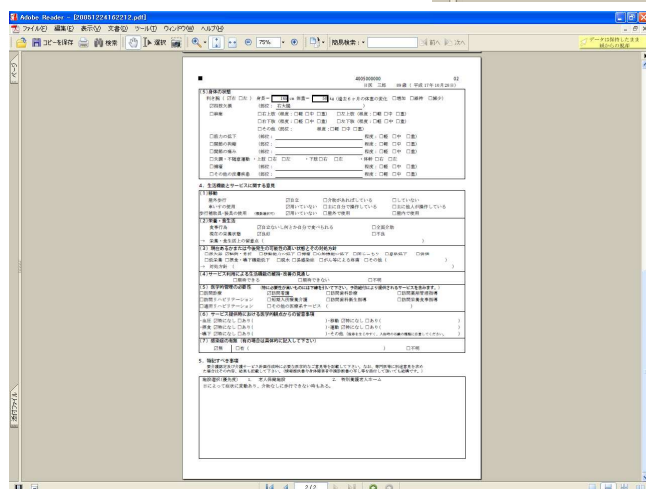


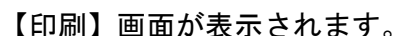
『Adobe Reader』が起動し、「意見書」が表示されます。

印刷をします。

⑤ ツールバーの[ファイル(F)]をクリックします。

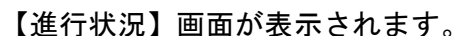
⑥ [印刷 (P)] をクリックします。





※変更する場合は、変更する内容を入力します。

⑧ [OK] をクリックします。



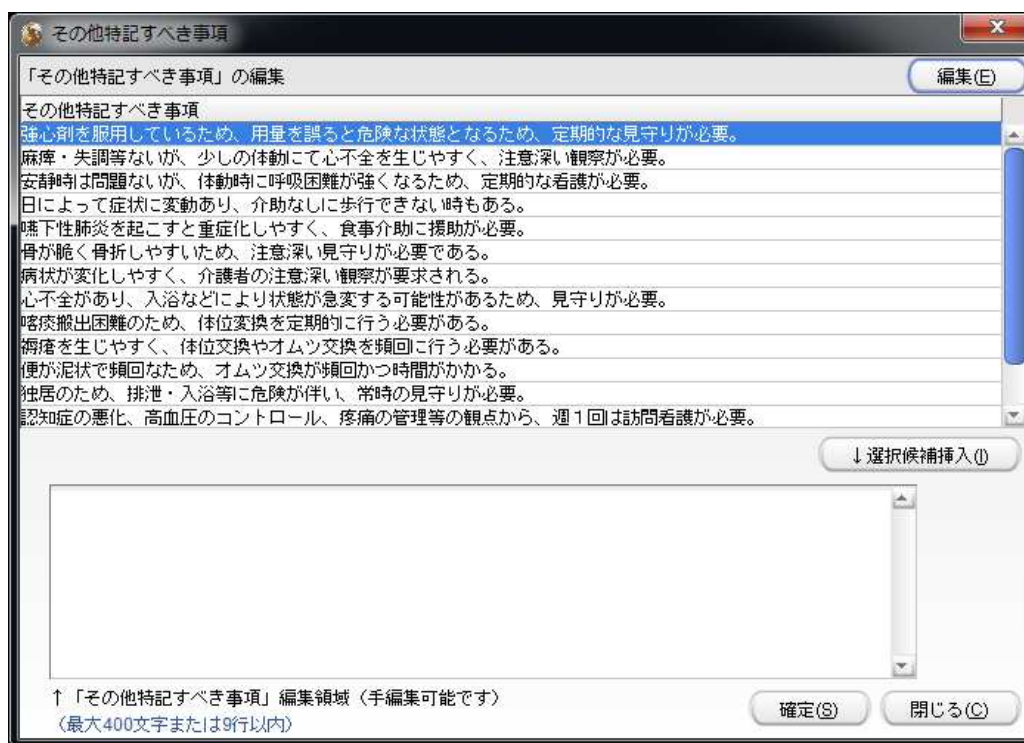
【主治医意見書】画面に戻ります。

53
(社) 日本医師会

8. その他特記すべき事項

その他特記すべき事項の項目の追加や変更、削除等を行います。

8-1. その他特記すべき事項画面構成



編集(E)

〔編集〕 その他特記すべき事項の詳細を登録する画面へ遷移します。

↓選択候補挿入(I)

〔↓選択候補挿入〕 選択した項目を編集領域へ挿入します。

確定(S)

〔確定〕 選択したその他特記すべき事項を確定します。

閉じる(C)

〔閉じる〕 その他特記すべき事項画面を終了します。

8-2. 画面構成（詳細）

その他特記すべき事項

「その他特記すべき事項」の編集
 変更もしくは削除したい項目を候補リストから選んでください。
 追加の際は下のテキストボックスに入力して追加を押してください。

その他特記すべき事項

強心剤を服用しているため、用量を誤ると危険な状態となるため、定期的な見守りが必要。
 麻痺・失調等ないが、少しの体動にて心不全を生じやすく、注意深い観察が必要。
 安静時は問題ないが、体動時に呼吸困難が強くなるため、定期的な看護が必要。
 日によって症状に変動あり、介助なしに歩行できない時もある。
 嚥下性肺炎を起こすと重症化しやすく、食事介助に援助が必要。
 骨が脆く骨折しやすいため、注意深い見守りが必要である。
 病状が変化しやすく、介護者の注意深い観察が要求される。
 心不全があり、入浴などにより状態が急変する可能性があるため、見守りが必要。
 喀痰搬出困難のため、体位交換を定期的に行う必要がある。
 褥瘡を生じやすく、体位交換やオムツ交換を頻回に行う必要がある。
 便が泥状で頻回なため、オムツ交換が頻回かつ時間がかかる。
 独居のため、排泄・入浴等に危険が伴い、常時の見守りが必要。
 認知症の悪化、高血圧のコントロール、疼痛の管理等の観点から、週1回は訪問看護が必...
 定期的に透析、点滴の処置をするので、週3回の訪問看護が必要。

入力・編集テキストボックス (50文字以内)

追加(A) 変更(U) 削除(D) 登録(S) 閉じる(C)

上へ(P)

〔上 へ〕 選択した項目を上に移動します。

下へ(N)

〔下 へ〕 選択した項目を下に移動します。

追加(A)

〔追 加〕 入力・編集テキストボックスで入力した項目を追加します。

変更(U)

〔変 更〕 入力・編集テキストボックスで入力した項目を変更します。

削除(D)

〔削 除〕 選択した項目を削除します。

登録(S)

〔登 録〕 その他特記すべき事項の情報を登録します。

閉じる(C)

〔閉じる〕 その他特記すべき事項の画面を終了します。

8-3. 追加



- ①【メインメニュー】より「主治医意見書・医師意見書・各種指示書」作成／編集（K）」をクリックします。



- 【患者情報一覧】画面が表示されます。
②[意見書(I)]をクリックします。



- 【主治医意見書】画面が表示されます。
③[特記事項]タブをクリックします。

その他特記すべき事項の編集画面を表示します。

④[特記事項選択(T)]をクリックします。

【その他特記すべき事項】画面が表示されます。

編集を行います。

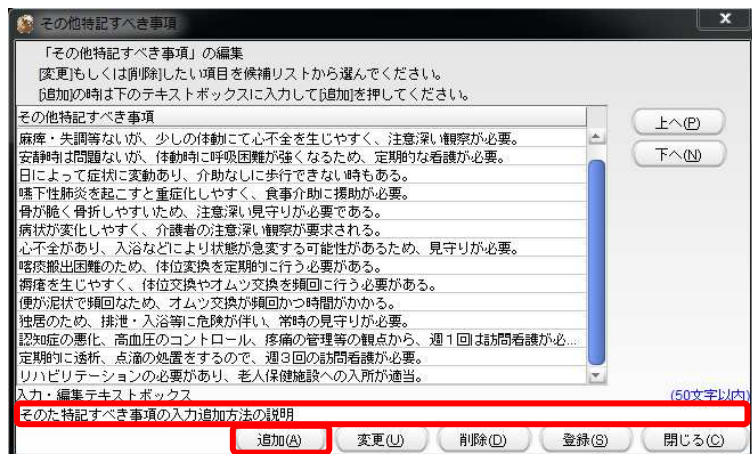
⑤[編集(E)]をクリックします。

【その他特記すべき事項】の詳細画面が表示されます。

項目の入力を行います。

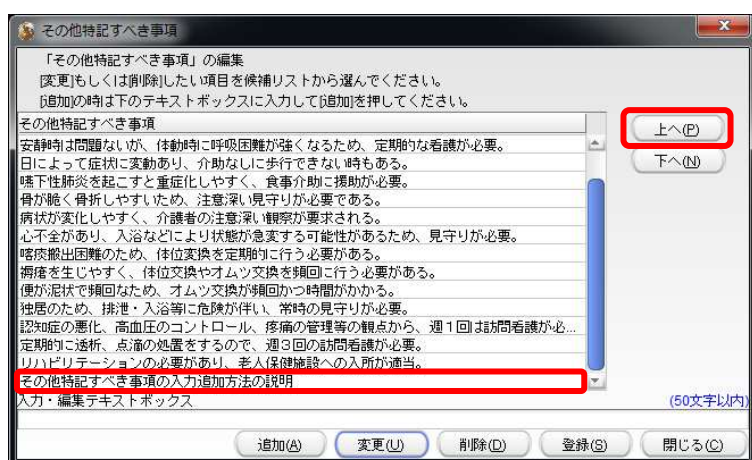
※ここでは新規に追加する作業を説明します。

⑥入力・編集テキストボックスにカーソルを移動させます。



⑦入力・編集テキストボックスに項目を入力します。

⑧[追加(A)]をクリックします。

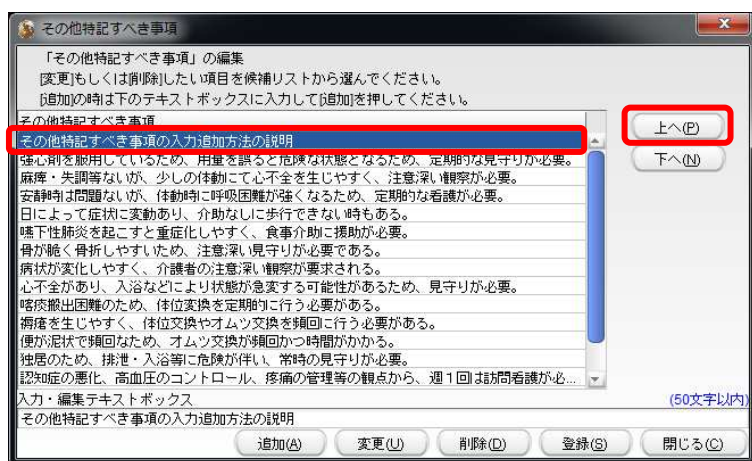


追加された項目が一覧の一番下に表示されます。

※追加した項目を一番上に表示させる場合

①一覧より追加した項目を選択します。

②選択した項目が、一番上に表示されるまで[上へ(P)]をクリックします。



※追加した項目を一番下に表示させる場合

①一覧より追加した項目を選択します。

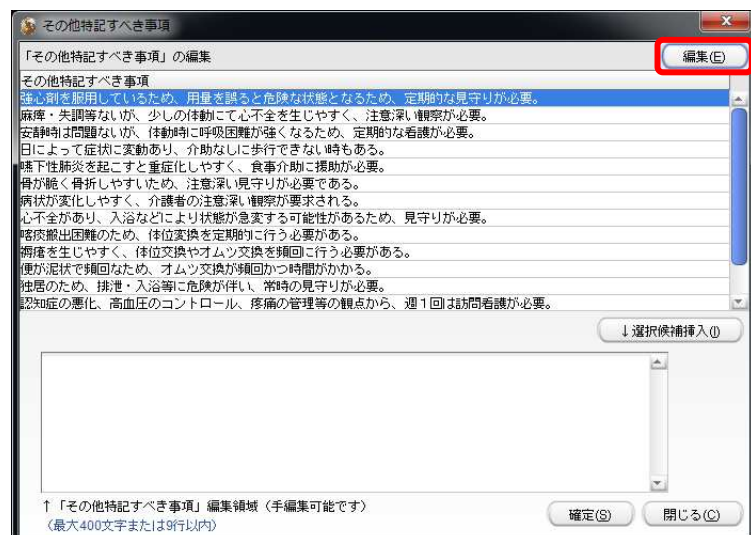
②選択した項目が、一番下に表示されるまで[下へ(N)]をクリックします。

⑨[登録(S)]をクリックします。

8-4. 変更

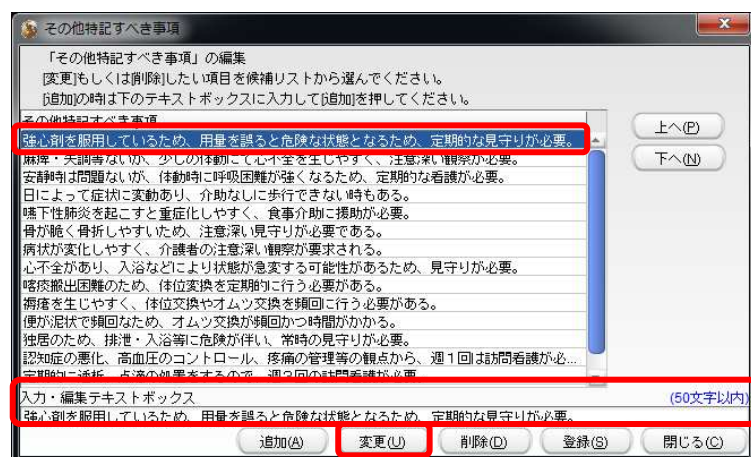
その他特記すべき事項の項目の変更を行います。

※本操作は【その他特記すべき事項】画面を表示している状態でを行います。



編集を行います。

①[編集(E)]をクリックします。

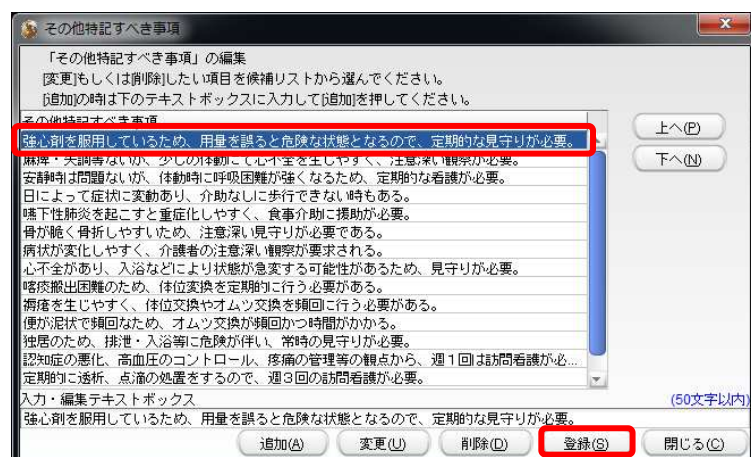


②【その他特記すべき事項】の詳細画面が表示されたら変更する項目を選択します。

入力・編集テキストボックスに選択した項目が表示されるので、入力・編集テキストボックスにカーソルを移動させ、入力・編集テキストボックスで項目を変更します。

③[変更(U)]をクリックします。

一覧に変更した項目が表示されます。

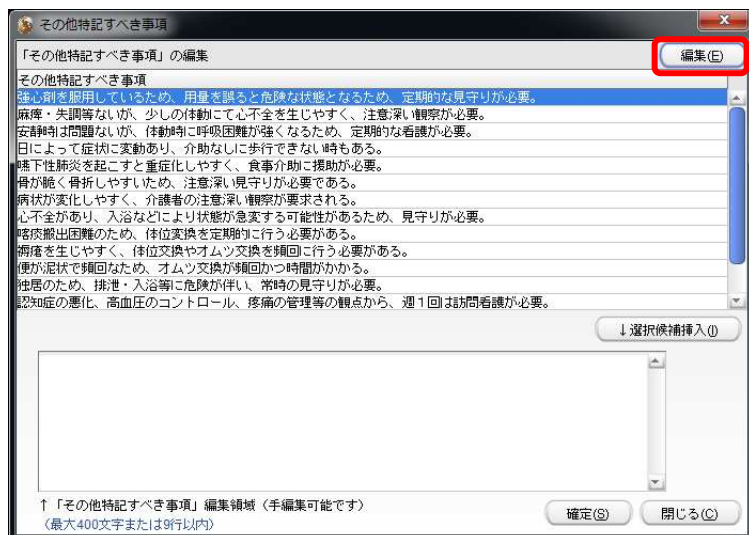


④[登録(S)]をクリックします。

8-5. 削除

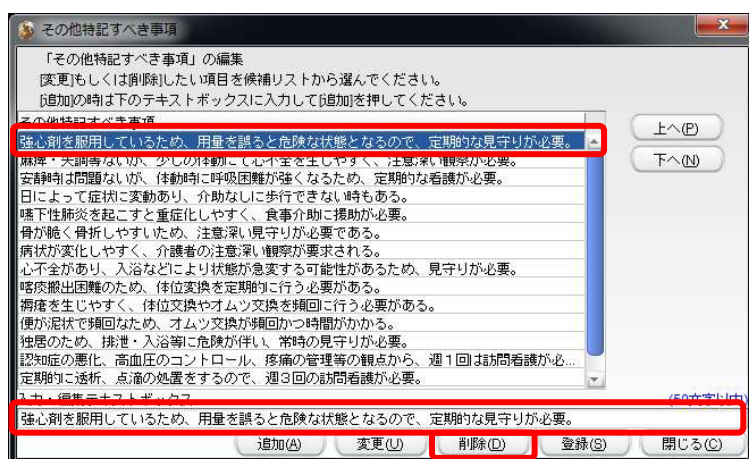
その他特記すべき事項の項目の削除を行います。

※本操作は【その他特記すべき事項】画面を表示している状態でを行います。



編集を行います。

①[編集(E)]をクリックします。

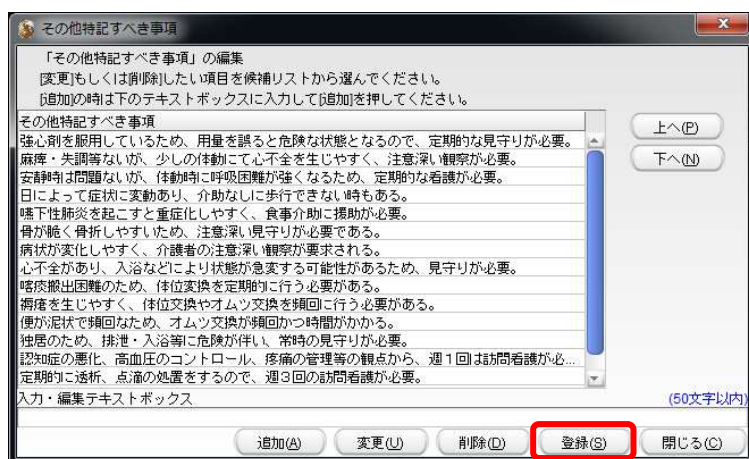


【その他特記すべき事項】の詳細画面が表示されます。

その他特記すべき事項の項目の削除を行います。

②削除する項目を選択します。

③[削除(D)]をクリックします。



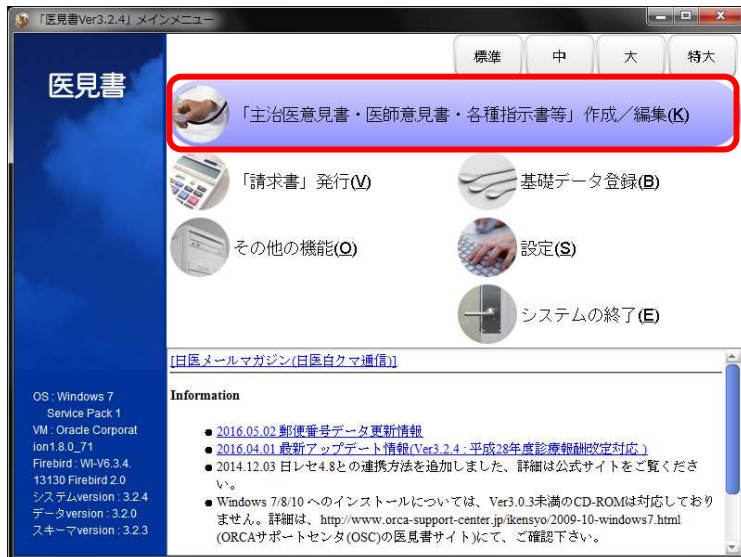
一覧より項目が削除されます。

④[登録(S)]をクリックします。

9. 診察・検査内容入力

主治医意見書作成のために行った基本的な診察・検査費用の入力を行います。

9-1. 登録



- ①【メインメニュー】より「主治医意見書・医師意見書・各種指示書」作成／編集(K)をクリックします。



【患者情報一覧】画面が表示されます。

- ②[意見書(I)]をクリックします。

【主治医意見書】画面が表示されます。

③[請求]タブをクリックします。

診察・検査内容入力の画面を表示します。

④[診察・検査内容入力(K)]をクリックします。

【診察・検査内容入力】画面が表示されます。

⑤意見書作成のために行った検査のチェック欄にチェックをつけます。

⑥初診の場合は、初診チェック欄にチェックをつけます。

⑦[確定(S)]をクリックします。

【主治医意見書】画面に戻ります。

◆血液化学検査の点数変更

保険者詳細設定で登録されている血液化学検査の点数を変更することができます。

診療・検査内容入力

請求先
意見書作成料請求先(番号): さいたま市(111005)
診療・検査料請求先(番号): さいたま市(111005)

意見書作成料
在宅 新規 5,000 円
消費税率 8 %

診療・検査内容(意見書作成のために付いた基本的な診療・検査費用を入力してください)

<input checked="" type="checkbox"/> 血液採取(静脈)	20 点	<input checked="" type="checkbox"/> 尿中一般物質定性半定量検査	26 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液一般検査	21 点	<input checked="" type="checkbox"/> 胸部単純X線撮影	60 点
<input checked="" type="checkbox"/> 末梢血液一般検査	125 点	<input checked="" type="checkbox"/> 単純撮影(アナログ)	点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液学的検査判断料	117 点	<input type="checkbox"/> 単純撮影(デジタル)	点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液化学検査	117 点	<input checked="" type="checkbox"/> 写真診断(胸部)	85 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液化学検査	144 点	<input checked="" type="checkbox"/> フィルム(大角)	12 点
<input checked="" type="checkbox"/> 生化学的検査(1)判断料		<input type="checkbox"/> 電子画像管理加算	点
		<input type="checkbox"/> 画像記録用フィルム(大角)	点

内訳	点数	摘要
<input type="checkbox"/> 初診		
検査 胸部単純X線撮影	157	単純撮影(アナログ)、写真診断(胸部)、フィルム(大角)
血液一般検査	166	血液採取(静脈)、末梢血液一般検査、血液学的検査判断料
血液化学検査	261	血液化学検査(10項目以上)、生化学的検査(1)判断料
尿中一般物質定性半定量検査	26	
合計	610	点数合計×10円 6100 円

請求先・点数再設定(I) 確定(S) キャンセル(C)

①[変更(U)]をクリックします。

血液化学検査の設定

血液化学検査

設定(S) 閉じる(C)

血液化学検査

170 点

設定(S)

【血液化学検査の設定】画面が表示されます。

②点数を変更します。

③[設定(S)]をクリックします。

診療・検査内容入力

請求先
意見書作成料請求先(番号): さいたま市(111005)
診療・検査料請求先(番号): さいたま市(111005)

意見書作成料
在宅 新規 5,000 円
消費税率 8 %

診療・検査内容(意見書作成のために付いた基本的な診療・検査費用を入力してください)

<input checked="" type="checkbox"/> 血液採取(静脈)	20 点	<input checked="" type="checkbox"/> 尿中一般物質定性半定量検査	26 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液一般検査	21 点	<input checked="" type="checkbox"/> 胸部単純X線撮影	60 点
<input checked="" type="checkbox"/> 末梢血液一般検査	125 点	<input checked="" type="checkbox"/> 単純撮影(アナログ)	点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液学的検査判断料	117 点	<input type="checkbox"/> 単純撮影(デジタル)	点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液化学検査	117 点	<input checked="" type="checkbox"/> 写真診断(胸部)	85 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液化学検査	144 点	<input checked="" type="checkbox"/> フィルム(大角)	12 点
<input checked="" type="checkbox"/> 生化学的検査(1)判断料		<input type="checkbox"/> 電子画像管理加算	点
		<input type="checkbox"/> 画像記録用フィルム(大角)	点

内訳	点数	摘要
<input type="checkbox"/> 初診		
検査 胸部単純X線撮影	157	単純撮影(アナログ)、写真診断(胸部)、フィルム(大角)
血液一般検査	166	血液採取(静脈)、末梢血液一般検査、血液学的検査判断料
血液化学検査	261	血液化学検査(10項目以上)、生化学的検査(1)判断料
尿中一般物質定性半定量検査	26	
合計	610	点数合計×10円 6100 円

請求先・点数再設定(I) 確定(S) キャンセル(C)

【診療・検査内容の入力】画面に戻ります。

◆請求先・点数の再設定

請求先・点数再設定をクリックすると、保険者詳細設定で登録されている最新の情報が反映されます。

内訳	点数	摘要
初診		
検査		
胸部単純X線撮影	157	単純撮影(アナログ)、写真診断(胸部)、フィルム(大角)
血液一般検査	166	血液採取(静脈)、末梢血液一般検査、血液学的検査判断料
血液化学検査	261	血液化学検査(10項目以上)、生化学的検査(1)判断料
尿中一般物質定性半定量検査	26	
合計	610	点数合計×10円 6100 円

①[請求先・点数再設定(T)]をクリックします。

②確認のメッセージが表示されます。

③[OK]をクリックします。

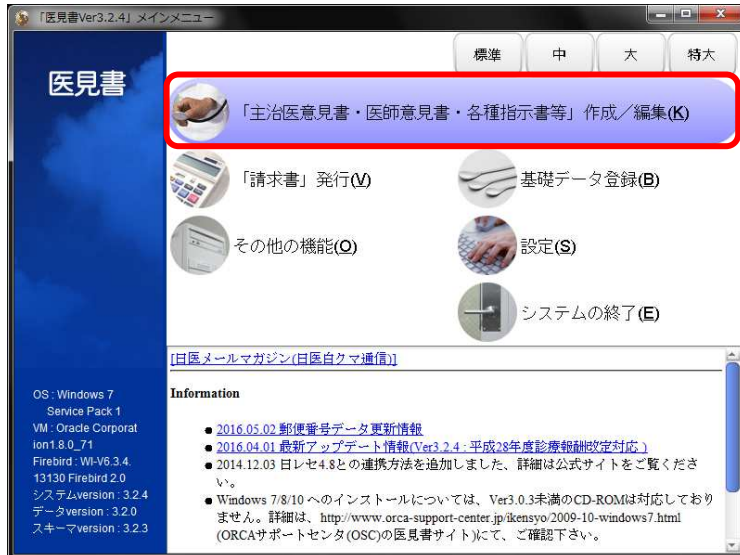
内訳	点数	摘要
初診		
検査		
胸部単純X線撮影	157	単純撮影(アナログ)、写真診断(胸部)、フィルム(大角)
血液一般検査	166	血液採取(静脈)、末梢血液一般検査、血液学的検査判断料
血液化学検査	261	血液化学検査(10項目以上)、生化学的検査(1)判断料
尿中一般物質定性半定量検査	26	
合計	610	点数合計×10円 6100 円

請求先や点数が最新の情報に変更されます。

10. 医師意見書の作成

患者の基本情報を基に、医師意見書を作成します。

10-1. 医師意見書の作成



- ①【メインメニュー】より「主治医意見書・医師意見書・各種指示書」作成／編集(K)」をクリックします。



【患者情報一覧】画面が表示されます。

- ②意見書を作成する対象者を選択します。

- ③[意見書(I)]をクリックします。



- ④作成する意見書の種類を問われますので、[医師意見書(I)]を選択します。

【医師意見書】画面が表示されます。

申請者に関する情報を入力します。

- ・氏名、ふりがな、性別などを確認します。
- ・意見書がサービス計画時に利用されることに対する同意の有無を選択します。
- ・最終診療日、記入日、作成回数、他科受診の有無を入力します。

※記入日には初期値として作成している日付が表示されています。

傷病に関する意見を入力します。

- ・診断名、発症年月日などを入力します。
- ・入院歴、傷病名を入力します。
- ・病状としての安定性を入力します

POINT

「医師意見書」の記載例が厚生労働省より提示されています。記載例を参照される場合は[記載例(H)]ボタンをクリックしてください。

但し、インターネットの環境のない場合は閲覧ができませんので、Windows の[スタート]→[すべてのプログラム]→[医見書システム ver. 2.5]→[医師意見書記載例]を選択してください。

傷病に関する意見(続き)を入力します。

- ・傷病の経過、薬剤名等を入力します。

⑤身体の状態 1 を入力します。

- ・四肢欠損/麻痺/筋力の低下/関節の拘縮に必要に応じてチェックを入れます。

身体の状態 2 を入力します。

- ⑥関節の痛み/失調・不随意運動/褥瘡/その他の皮膚疾患に必要に応じてチェックを入れます。

行動及び精神 1 を入力します。

- ⑦行動上の障害の有無/精神障害の機能評価に関して必要項目にチェックを付けます。

行動及び精神 2 を入力します。

- ⑧精神・神経症状の有無/てんかんに
関して必要項目にチェックをつけます。

特別な医療を入力します。

- ⑨黄色い部分は、「訪問看護指示書」に
反映される部分です。
「医師意見書」には印字されません。

サービス利用に関する意見を入力します。

- ⑩現在、発生の可能性が高い病態とその
対処方針、介護サービスの利用時に
関する医学的観点からの留意事項、
感染症の有無にチェックをつけます。
また、必要に応じてコメントも記入
します。

その他特記すべき事項を入力します。

⑪ その他特記すべき事項を記入します。

医療機関を入力します。

⑫ 医師氏名を選択します。

※医師氏名を選択すると、医療機関情報が自動表示されます。

⑬ 事業所番号を選択します。

※事業所名を選択すると、振込先情報が自動で表示されます。

補足)

事業所番号を表示させるには、〔特記事項・請求〕タブの〔保険者登録〕を行う必要があります。



医師意見書の情報を登録します。

⑯ [登録(S)]をクリックします。

完了のメッセージが表示されます。

⑰ [OK]をクリックします。

10-2. 医師意見書の印刷

医師意見書の印刷を行います。

※本操作は【医師意見書】画面を表示している状態で行います。

①[印刷(P)]をクリックします。

【「医師意見書」印刷設定】画面が表示されます。

②必要項目にチェックをつけます。

③[印刷(O)]をクリックします。

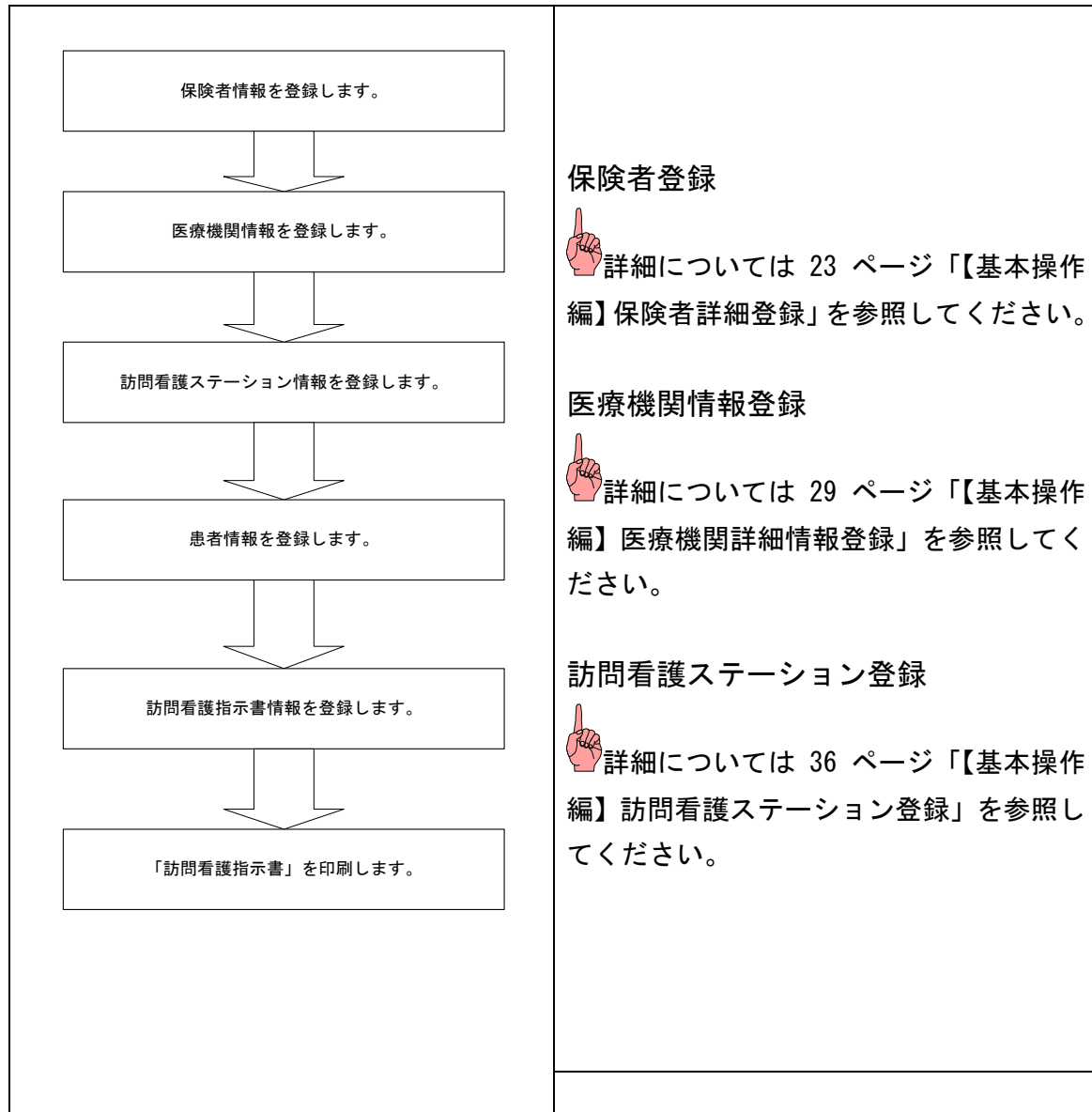
※印刷方法は「主治医意見書」と同様です。

51 ページをご参照ください。

11. 訪問看護指示書

患者の基本情報を基に、訪問看護指示書を作成します。

11-1. 「訪問看護指示書」の流れ



11-2. 訪問看護指示書の作成



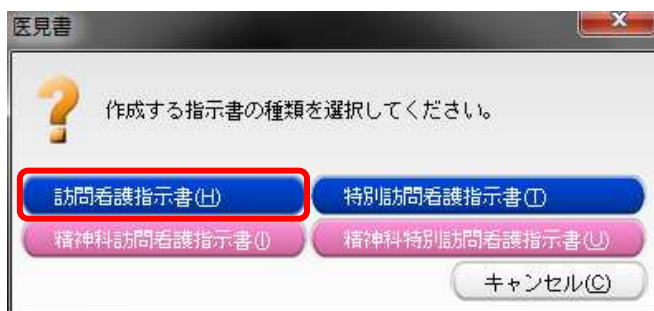
- ①【メインメニュー】より[「主治医意見書・医師意見書・各種指示書等」作成／編集(K)]をクリックします。



【患者情報一覧】画面が表示されます。

- ②指示書を作成する対象者を選択します。

- ③[指示書(J)]をクリックします。



指示書の選択画面が表示されますので、[訪問看護指示書(H)]を選択します。

【訪問看護指示書】画面が表示されます。

患者に関する情報を入力します。

④氏名、ふりがな、性別などを確認します。

⑤記入日を入力します。

※記入日には初期値として作成している日付が表示されています。

⑥指示書種類、訪問看護指示期間、要介護認定の状況を入力します。

現在の状態を入力します。

⑦主たる傷病名、発症年月日などを入力します。

◆特定疾病以外を選択する場合

○下向き三角ボタンをクリックします。
以下のように疾病名が表示されます。
該当する疾病を項目から選択します。

◆特定疾病を選択する場合

○特定疾病ボタンをクリックします。
特定疾病ボタンをクリックすると、疾病名が特定疾病に変更されボタンが青くなります。
該当する疾病を項目から選択します。

◆上記以外の疾病・傷病名を入力の場合

○コンボボックスをクリックします。
カーソルが表示された状態で直に疾病・傷病名を入力してください。

日常生活の自立度を選択します。

- ⑧日常生活の自立度に関する必要項目にチェックをつけます。

特別な医療を入力します。

- ⑨処置内容、特別な対応、失禁への対応などの必要項目にチェックをつけます。
※必要に応じてコメントも記入します。

留意事項・指示事項を入力します。

- ⑩療養生活指導上の留意事項等を入力します。

◆療養生活指導上の留意事項の入力（選択候補挿入、手編集方法）

① [選択(C)] をクリックします。

【療養生活指導上の留意事項】画面が表示されます。

②療養生活指導上の留意事項を選択します。

③[選択候補挿入(I)]をクリックします。

④画面下の編集領域に、選択した留意事項が表示されます。
※編集領域で直に留意事項を入力することもできます。

⑤[確定(S)]をクリックします。

⑥【訪問看護指示書】画面に戻ります。

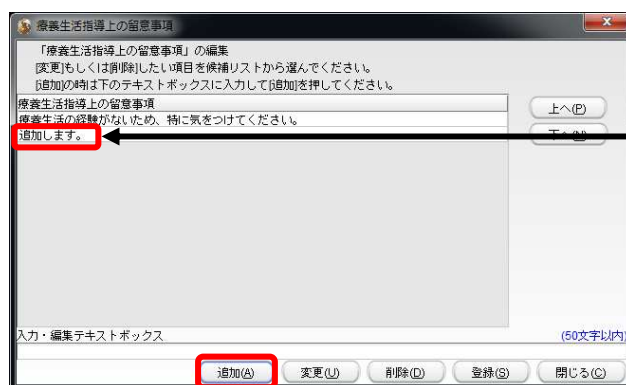
※定型文の登録については次ページをご確認ください。

◆療養生活指導上の留意事項の入力（編集ボタンによる定型文作成）



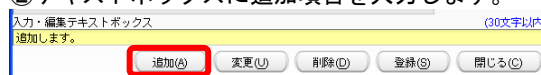
【療養生活指導上の留意事項の編集】画面が表示されます。

①[編集(E)]をクリックします。



追加の場合

②テキストボックスに追加項目を入力します。

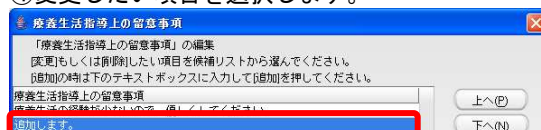


③[追加(A)]をクリックします。

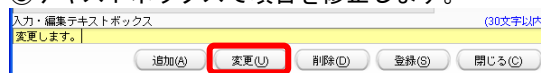
項目が追加されます。

変更の場合

④変更したい項目を選択します。

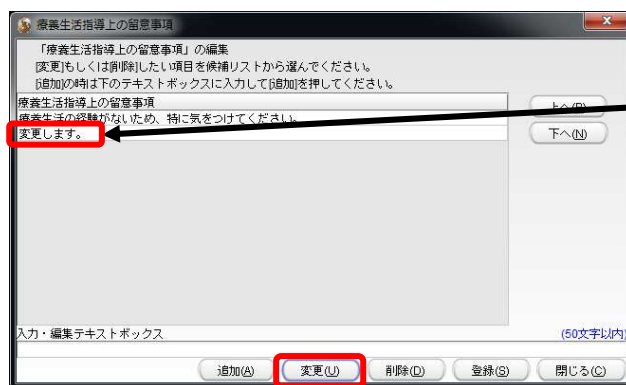


⑤テキストボックスで項目を修正します。



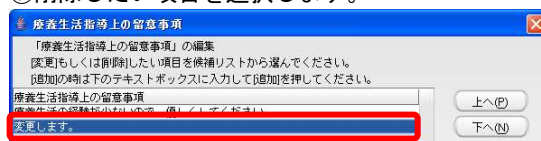
⑥[変更(U)]をクリックします。

項目が変更されます。



削除の場合

⑦削除したい項目を選択します。



⑧[削除(D)]をクリックします。



項目が削除されます。

⑨[登録(S)]をクリックします。

更新の確認メッセージが表示されます。

⑩[OK]をクリックし【療養生活指導上の留意事項】画面に戻ります。



訪問看護指示書

記入日 平成25年12月26日
氏名 サンプル01

患者 傷病1 傷病2 日常生活自立度・褥瘡の深さ 特別な医療 留意事項・指示事項 特記・訪問点滴注射 医療機関

訪問点滴注射・特記すべき留意事項

在宅患者訪問点滴注射に関する指示(全項目201文字以上／5行以上の入力では、帳票は2枚で印刷されます)(現在 0文字 0行)

特記すべき留意事項(注：薬の相互作用・副作用についての留意点、薬物アレルギーの既往、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び第一号複合型サービス利用時の留意事項等があれば記載して下さい。)(現在 0文字 0行)

選択(D)

読み込(M)

NUM CAPS 2013/12/26 13:14 ...

訪問点滴注射、特記すべき留意事項に関する指示を入力します。

- ⑪在宅患者訪問点滴注射、特記すべき留意事項に関する指示を記入します。

訪問看護指示書

記入日 平成25年12月26日
氏名 サンプル01

患者 傷病1 傷病2 日常生活自立度・褥瘡の深さ 特別な医療 留意事項・指示事項 特記・訪問点滴注射 医療機関

医療機関

以上のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。

医師氏名 サンプル 医療機関登録(D)

医療機関名 サンプル病院

郵便番号

所在地

電話番号 03 - 1234 - 5678

FAX番号 03 - 1234 - 5679

携帯電話番号 090 - 9876 - 5432

緊急時の連絡先 救急病院

不在時の対応法 携帯にて連絡のこと

訪問看護ステーション

他ステーションへの指示 ☒ 無 ☐ 有

訪問看護ステーション

たんの吸引等実施のための訪問介護事業所への指示 ☒ 無 ☐ 有

訪問介護事業所

NUM CAPS 2013/12/26 13:15 ...

医療機関を入力します。

- ⑫医師氏名を選択します。

※医師氏名を選択すると医療機関名などが自動表示されます。

医療機関情報が表示されます。

- ⑬訪問看護ステーションを選択します。

- ⑭他ステーションへの指示の有無を選択します。

訪問看護指示書

記入日 平成25年12月26日
氏名 サンプル01

患者 傷病1 傷病2 日常生活自立度・褥瘡の深さ 特別な医療 留意事項・指示事項 特記・訪問点滴注射 医療機関

医療機関

以上のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。

医師氏名 サンプル 医療機関登録(D)

医療機関名 サンプル病院

郵便番号

所在地

電話番号 03 - 1234 - 5678

FAX番号 03 - 1234 - 5679

携帯電話番号 090 - 9876 - 5432

緊急時の連絡先 救急病院

不在時の対応法 携帯にて連絡のこと

訪問看護ステーション

他ステーションへの指示 ☒ 無 ☐ 有

訪問看護ステーション

たんの吸引等実施のための訪問介護事業所への指示 ☒ 無 ☐ 有

訪問介護事業所

NUM CAPS 2013/12/26 13:15 ...

訪問看護指示書の情報を登録します。

- ⑮訪問看護指示書の入力完了したら[登録(S)]をクリックします。

完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックすると、訪問看護指示書画面に戻ります

11-3. 印刷

訪問看護指示書の印刷を行います。

※本操作は【訪問看護指示書】画面を表示している状態で行います。

訪問看護指示書

記入日 平成25年12月26日
氏名 サンプル01

戻る(B) 更新(S) 印刷(P)

患者 傷病1 傷病2 日常生活自立度・褥瘡の深さ 特別な医療 留意事項・指示事項 特記・訪問点満注射 医療機関

医療機関

以上のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。

医師氏名 サンプル 医療機関登録(D)

医療機関名 サンプル病院

郵便番号

所在地

電話番号 03 - 1234 - 5678

FAX番号 03 - 1234 - 5679

携帯電話番号 090 - 9876 - 5432

緊急時の連絡先 救急病院

不在時の対応法 携帯にて連絡のこと

訪問看護ステーション

他ステーションへの指示 ☒ 無 ☐ 有

訪問看護ステーション

たんの吸引等実施のための訪問介護事業所への指示 ☒ 無 ☐ 有

訪問介護事業所

訪問看護指示書 NUM CAPS 2013/12/26 14:27

①[印刷(P)]をクリックします。

「訪問看護指示書」印刷設定

帳票様式 (老人保健施設以外の施設は「医療機関他」を選択してください)

☒ 医療機関他 ☐ 老人保健施設

宛先となる訪問看護ステーションを選択してください (複数選択時のみ選択可能)

☐

☐

印刷(O) キャンセル(C)

【「訪問看護指示書」印刷設定】画面が表示されます。

②必要項目にチェックをつけます。

③[印刷(O)]をクリックします。

訪問看護指示書

訪問看護指示期間 (年 月 日 から 年 月 日)
点満注射指示期間 (年 月 日 から 年 月 日)

患者氏名 サンプル02 生年月日 明・大・聡・平 22年10月11日生 (66歳)

患者住所 〒 電話

主たる傷病名

症状・病状

投与中の薬剤の用法・用量

日常生活機能

自立度

認知症の状況

要介護認定の状況

褥瘡の深さ

装着・使用医療機器等

留置カテーテル (部位:)

人工呼吸器 ()

気管カニューレ (サイズ:)

人工肛門 12. 人工膀胱 13. その他

留意事項及び指示事項

療養生活指導上の留意事項

11. リハビリテーション

20140121112513.pdf - Adobe Reader

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

開く(O)... Ctrl+O

Acrobat.com から開く(N)...

オンラインで PDF を作成(R)...

上書き保存(S) Ctrl+S

名前を付けて保存(A)... Shift+Ctrl+S

その他の形式で保存(H)...

Acrobat.com に保存(I)...

SendNow オンラインで共有(B)...

ファイルを送信(L)...

文書に署名を依頼...

復元(V)

閉じる(C) Ctrl+W

プロパティ(E)...

印刷(P)... Ctrl+P

1 C:\Ikenso2.5\pdf\20140121112513.pdf

2 C:\qkan6\pdf\20140121103127.pdf

3 C:\qkan6\pdf\20140121103107.pdf

4 F:\enhanced.pdf

5 F:\Ikenso3.1.7.pdf

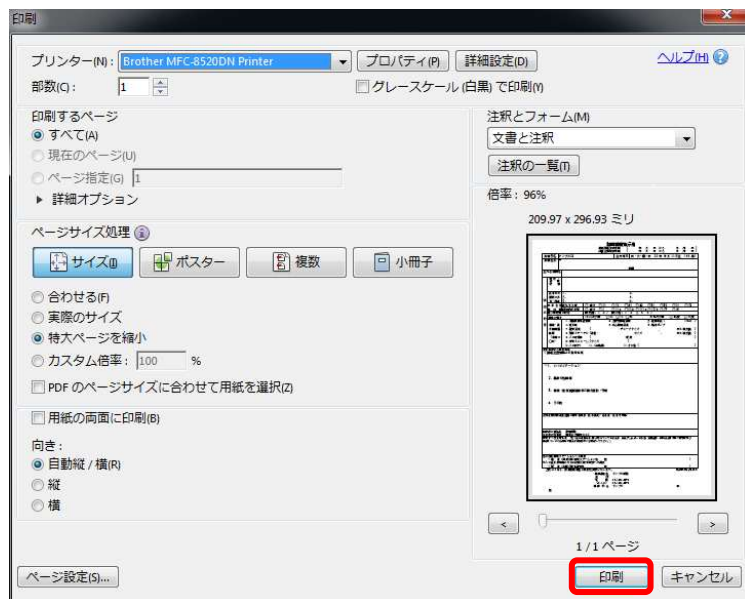
終了(X) Ctrl+Q

『Adobe Reader』が起動し、「訪問看護指示書」のイメージ画面が表示されます。

印刷します。

④ツールバーの[ファイル(F)]をクリックします。

⑤[印刷(P)]をクリックします。

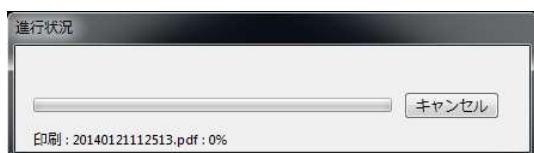


【印刷】画面が表示されます。

⑥プリンタの名前などを確認します。

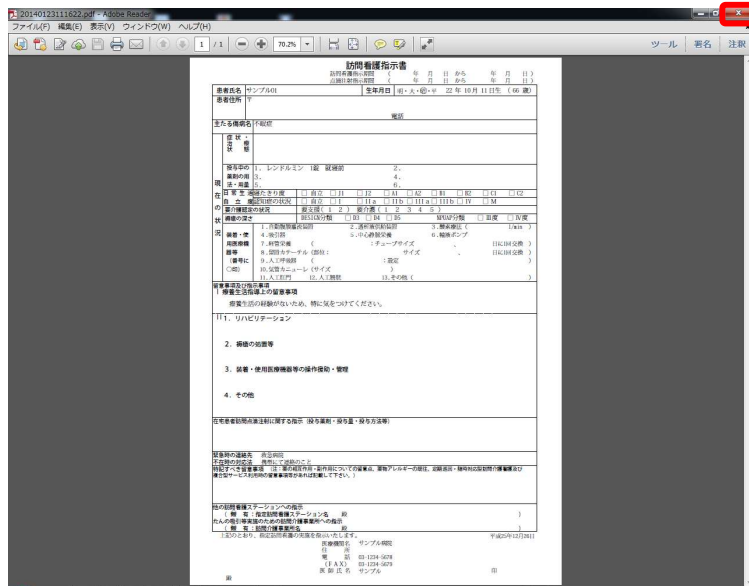
※変更する場合は、変更する内容を入力します。

⑦[印刷]をクリックします。



【進行状況】画面が表示されます。

※キャンセルしたい場合は、[キャンセル]をクリックします。



『Adobe Reader』の【訪問看護指示書】のイメージ画面に戻ります。

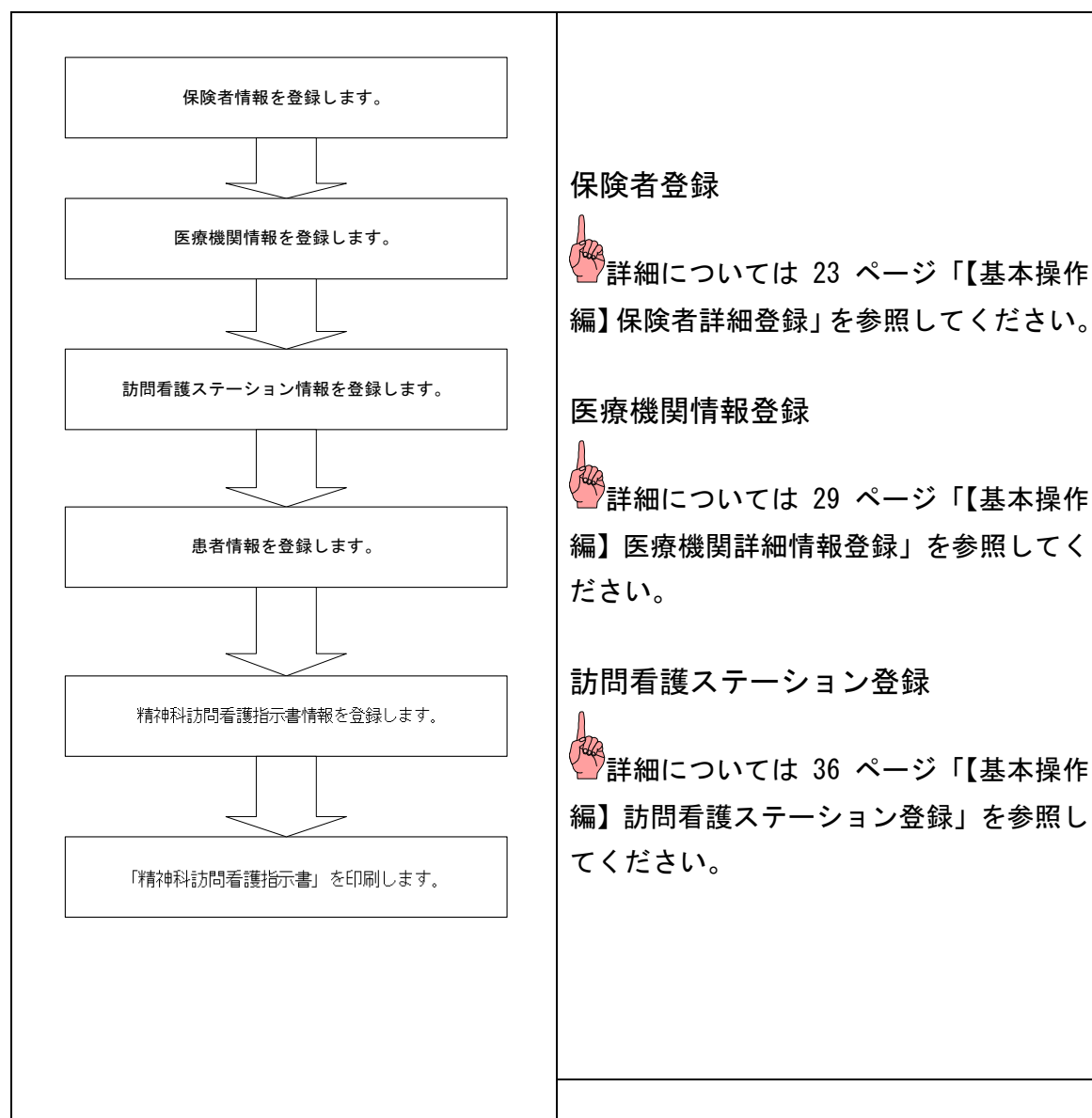
⑧右上の閉じる[×]をクリックすると

【訪問看護指示書】画面へ戻ります。

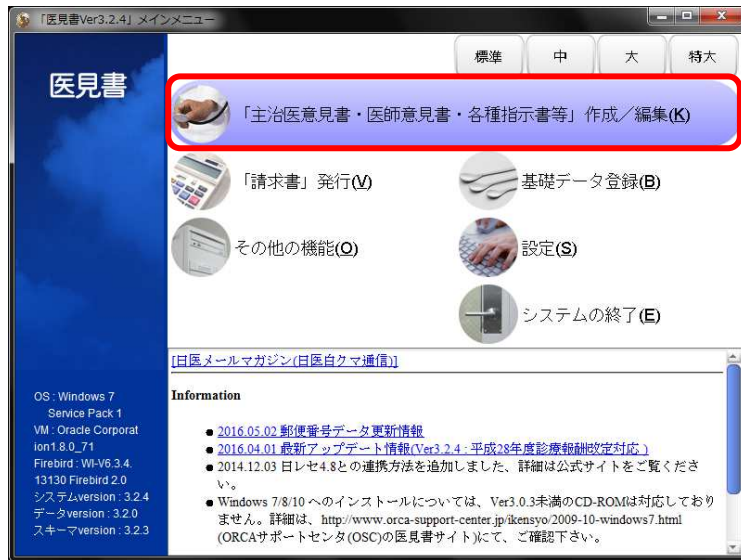
12. 精神科訪問看護指示書

患者の基本情報を基に、精神科訪問看護指示書を作成します。

12-1. 「精神科訪問看護指示書」の流れ



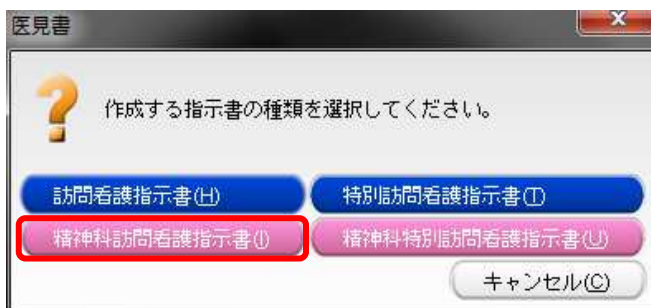
12-2. 精神科訪問看護指示書の作成



- ①【メインメニュー】より「主治医意見書・医師意見書・各種指示書等」作成／編集(K)」をクリックします。



- ②【患者情報一覧】が表示されるので、該当患者を選択し、[指示書(J)]をクリックします。



- ③指示書の選択画面が表示されますので、[精神科訪問看護指示書(I)]を選択します。

- ④【精神科訪問看護指示書】画面の[患者]タブが表示されるので、必要項目に入力をおこないます。

現在の状態を入力します。

- ⑤主たる傷病名、発症年月日などを入力します。

◆特定疾病以外を選択する場合

○下向き三角ボタンをクリックします。
以下のように疾病名が表示されます。
該当する疾病を項目から選択します。

◆特定疾病を選択する場合

○特定疾病ボタンをクリックします。
特定疾病ボタンをクリックすると、疾病名が特定疾病に変更されボタンが青くなります。
該当する疾病を項目から選択します。

◆上記以外の疾病・傷病名を入力の場合

○コンボボックスをクリックします。
カーソルが表示された状態で直に疾病・傷病名を入力してください。

精神科訪問看護指示書

患者 傷病 現在の状況1 現在の状況2 留意事項・指示事項1 留意事項・指示事項2 特記 医療機関

現在の状況 (続き)

病名告知
☐ あり ☐ なし

治療の受け入れ

複数名訪問の必要性
☐ あり ☐ なし

短時間訪問の必要性
☐ あり ☐ なし

日常生活自立度
 認知症高齢者の日常生活自立度 ☐ 自立 ☐ I ☐ IIa ☐ IIb ☐ IIIa ☐ IIIb ☐ IV ☐ M

精神科訪問看護指示書 NUM CAPS 2016/7/21 13:48

- ⑥ [現在の状況2] タブをクリックし、必要な項目を選択してください。

精神科訪問看護指示書

患者 傷病 現在の状況1 現在の状況2 留意事項・指示事項1 留意事項・指示事項2 特記 医療機関

精神科訪問看護に関する留意事項及び指示事項

☐ 1. 生活リズムの確立(現在 0文字 0行)

☐ 2. 家事能力、社会技能等の獲得(現在 0文字 0行)

☐ 3. 対人関係の改善(家族含む)(現在 0文字 0行)

☐ 4. 社会資源活用の支援(現在 0文字 0行)

☐ 5. 薬物療法継続への援助(現在 0文字 0行)

精神科訪問看護指示書 NUM CAPS 2016/7/21 13:48

- ⑦ [留意事項・指示事項1] タブをクリックし、生活リズムの確立等を入力します。

精神科訪問看護指示書

患者 傷病 現在の状況1 現在の状況2 留意事項・指示事項1 留意事項・指示事項2 特記 医療機関

精神科訪問看護に関する留意事項及び指示事項 (続き)

☐ 6. 身体合併症の発症・悪化の防止(現在 0文字 0行)

☐ 7. その他(現在 0文字 0行)

精神科訪問看護指示書 NUM CAPS 2016/7/21 13:48

- ⑧ [留意事項・指示事項2] タブをクリックし、続きを入力します。

◆生活リズムの確立の入力（選択候補挿入、手編集方法）

①[選択(C)]をクリックします。

【生活リズムの確立】画面が表示されます。

②[選択候補挿入(I)]をクリックします。

④画面下の編集領域に、選択した内容が表示されます。
※編集領域で直接入力することも可能です。

⑤[確定(S)]をクリックします。

⑥【精神科訪問看護指示書】画面に戻ります。

※定型文の作成については次ページをご確認ください。

◆生活リズムの確立の入力（編集ボタンによる定型文作成）

【生活リズムの確立の編集】画面が表示されます。

①[編集(E)]をクリックします。

追加の場合

②テキストボックスに追加した文章を入力します。

③[追加(A)]をクリックすると項目が追加されます。

変更の場合

④変更したい項目を選択します。

⑤テキストボックスで項目を修正します。

⑥[変更(U)]をクリックします。
項目が変更されます。

削除の場合

⑦削除したい項目を選択します。

⑧[削除(D)]をクリックします。

項目が削除されます。

⑨[登録(S)]をクリックします。

更新の確認メッセージが表示されます。

⑩[OK]をクリックし【療養生活指導上の留意事項】画面に戻ります。

- ⑨特記すべき留意事項に関する内容を入力します。

- ⑩医療機関・訪問看護ステーションの選択をおこないます。

※医師氏名を選択することにより、事前に登録した医師氏名の医療機関情報が表示されます。

- ⑪各項目の選択及び入力が完了しましたら[登録(S)]をクリックします。

完了のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

精神科訪問看護指示書

記入日 平成29年07月22日

氏名 日医 大野

電話(☎) 登録(S) 印刷(P)

患者 関係 現在の状況1 現在の状況2 留意事項・指示事項1 留意事項・指示事項2 特記 医療機関

医療機関

以上のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。

医師氏名 日医大野 医療機関登録(D)

医療機関名 日医病院

郵便番号 100 - 0001

所在地 東京都千代田区千代田

電話番号 0123 - 456 - 789

FAX番号 - -

携帯電話番号 - -

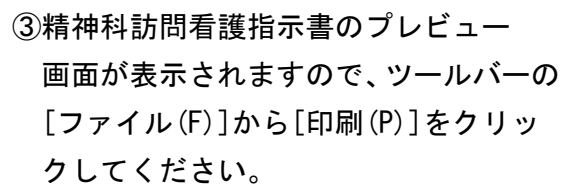
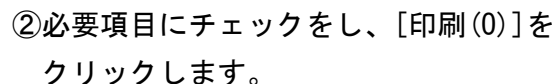
緊急時の連絡先

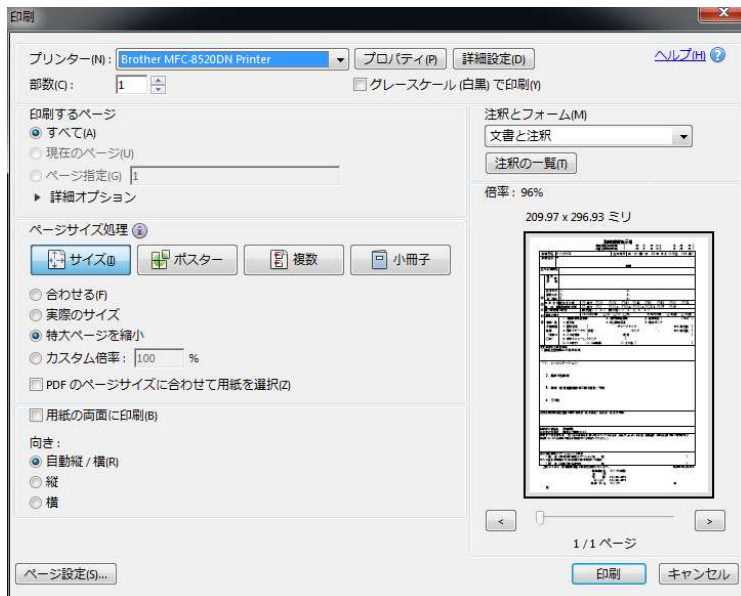
不在時の対応法

情報交換の手段

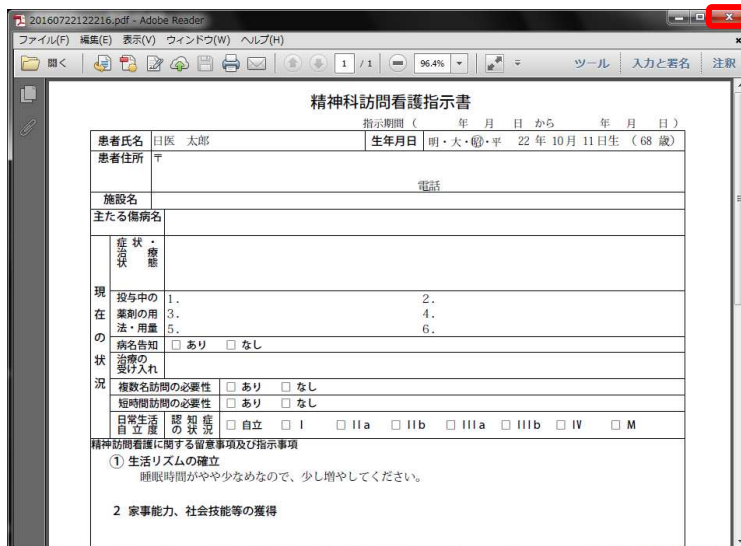
訪問看護ステーション

精神科訪問看護指示書 NUM CAPS 2016/7/22 11:54





- ④【印刷】が表示されましたらプリンタの名称等を確認し、[印刷]をクリックします。



- ⑤印刷が終了しましたら右上の[×]をクリックし、【精神科訪問看護指示書】の編集画面に戻れば印刷の作業は終了となります。

13. 請求対象意見書一覧

請求対象の意見書を一覧表示し、請求書の発行を行うことができます。

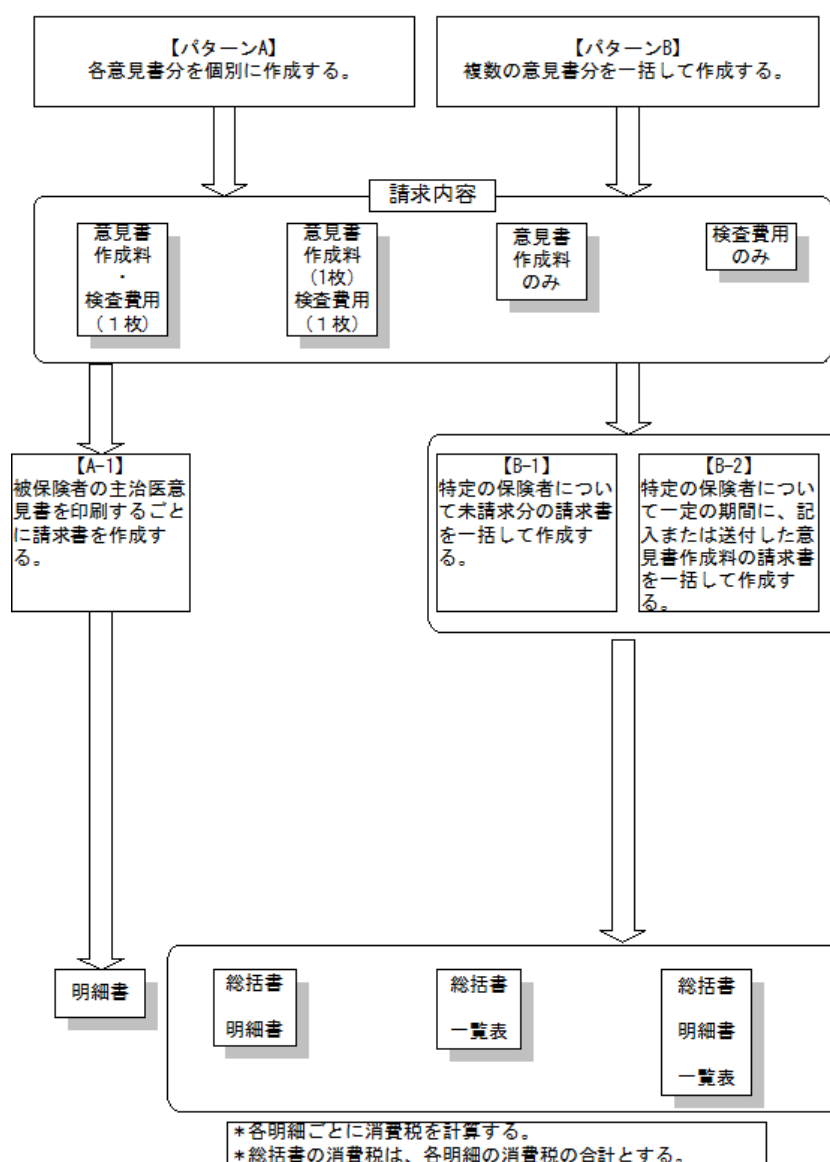
また、請求対象意見書一覧を印刷することもできます。

13-1. 請求書の発行パターンについて

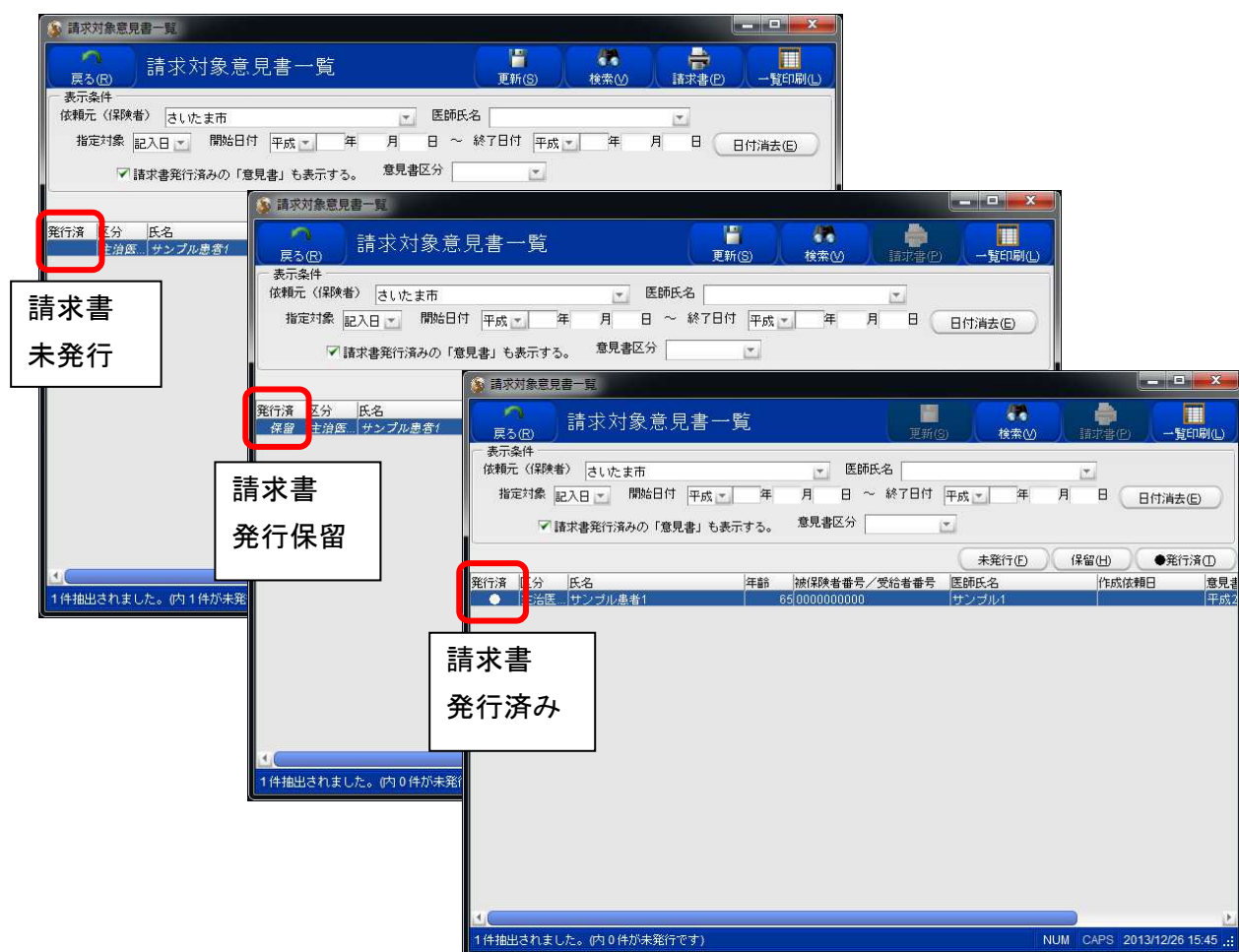
* 意見書作成料及び検査費用の請求書の構成は、各保険者によって異なります。

「医見書」では、各保険者の要求する構成に合わせて請求書の発行パターンを設定することができます。

ただし、明細書、一覧表、総括書の各様式を変更することはできません。



13-2. 請求書対象意見書一覧画面構成



[戻 る] メインメニューに戻ります。



[更 新] 請求書の発行情報を更新します。



[検 索] 対象者を検索します。



[請 求 書] 請求書を印刷します。



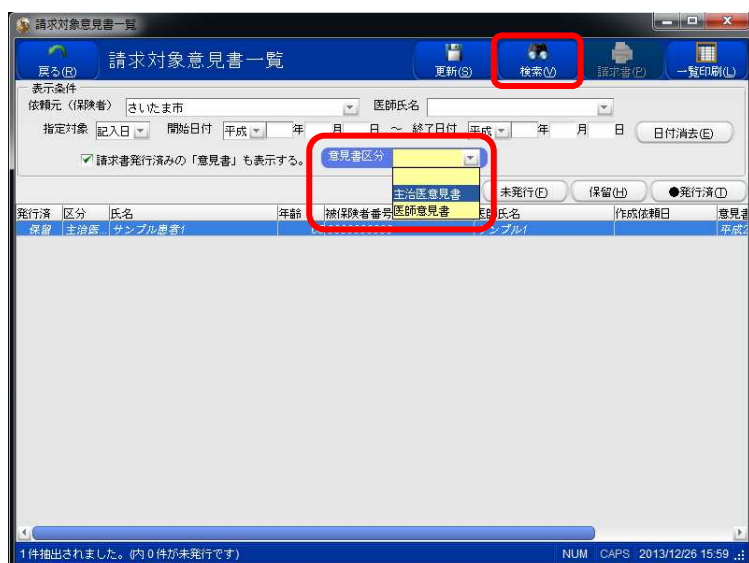
[一覧印刷] 請求対象意見書一覧を表示・印刷します。

13-3. 検索



- ①【メインメニュー】より[「請求書」発行(V)]をクリックします。

【請求対象意見書一覧】画面が表示されます。



表示条件を入力します。

- ②表示条件を入力します。

依頼元（保険者）等を選択し、[検索(V)]をクリックすると、該当者が一覧に表示されます。

主治医意見書・医師意見書で請求様式が異なる場合、該当する意見書を選択してください。

13-4. 請求書印刷

請求書の印刷を行います。

※本操作は【請求対象意見書一覧】画面を表示している状態で行います。

請求対象意見書一覧

表示条件
依頼元(保険者)：さいたま市 医師氏名：[検索]
指定対象：記入日 開始日付 平成 年 月 日 ~ 終了日付 平成 年 月 日 日付消去(E)
☐ 請求書発行済みの「意見書」も表示する。 意見書区分：[選択]
未発行(E) 保留(H) ●発行済(I)

発行済	区分	氏名	年齢	被保険者番号/受給者番号	医師氏名	作成
	主治医意見書	サンプル02		660000000000	サンプル	
	主治医意見書	サンプル03		650000000000	サンプル	
	主治医意見書	サンプル04		650000000000	サンプル	
	主治医意見書	サンプル05		681111111111	サンプル	
	主治医意見書	サンプル06		722222222222	サンプル	
	主治医意見書	サンプル07		683333333333	サンプル	
	主治医意見書	サンプル08		755555555555	サンプル	

7件抽出されました。(内7件が未発行です) NUM CAPS 2014/3/20 11:48

①[請求書(P)]をクリックします。

【「請求書」印刷設定】画面が表示されます。

「請求書」印刷設定

請求パターン・請求先
請求パターン：意見書作成料・検査料(1枚)
意見書作成料請求先(番号)：さいたま市(111005)
診察・検査料請求先(番号)：さいたま市(111005)

意見書作成料/診察・検査料 請求書
総括書 ☒ 総括書あり ☐ 総括書なし ☐ 振込先印刷する
明細書種類 ☐ 明細書のみ ☐ 一覧表のみ ☒ 明細書と一覧表 ☐ 振込先印刷する

診察・検査料 請求書
総括書 ☐ 総括書あり ☐ 総括書なし ☐ 振込先印刷する
明細書種類 ☐ 明細書のみ ☐ 一覧表のみ ☐ 明細書と一覧表 ☐ 振込先印刷する

出力日付
出力範囲日付：平成 年 月 日 ~ 平成 25 年 12 月 26 日 今日の日付(D)
出力日付：平成 25 年 12 月 26 日 < 平成 25 年 12 月 分 日付消去(E)

②請求書の印刷に必要な設定を行います。

③[印刷(O)]をクリックします。

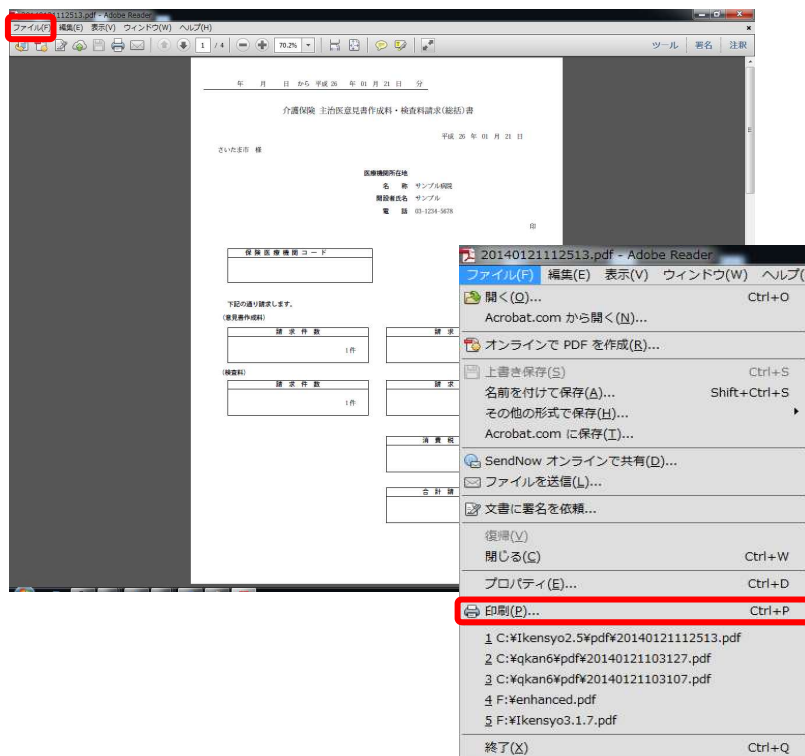
医見書

? 印刷を行うと、該当「意見書」の請求書は「発行済み」に変更されます。よろしいですか？

確認メッセージが表示されます。

④[OK]をクリックします。

【基本操作編】：請求対象意見書一覧



『Adobe Reader』が起動し、「意見書作成料・検査料請求(総括)書」が表示されます。

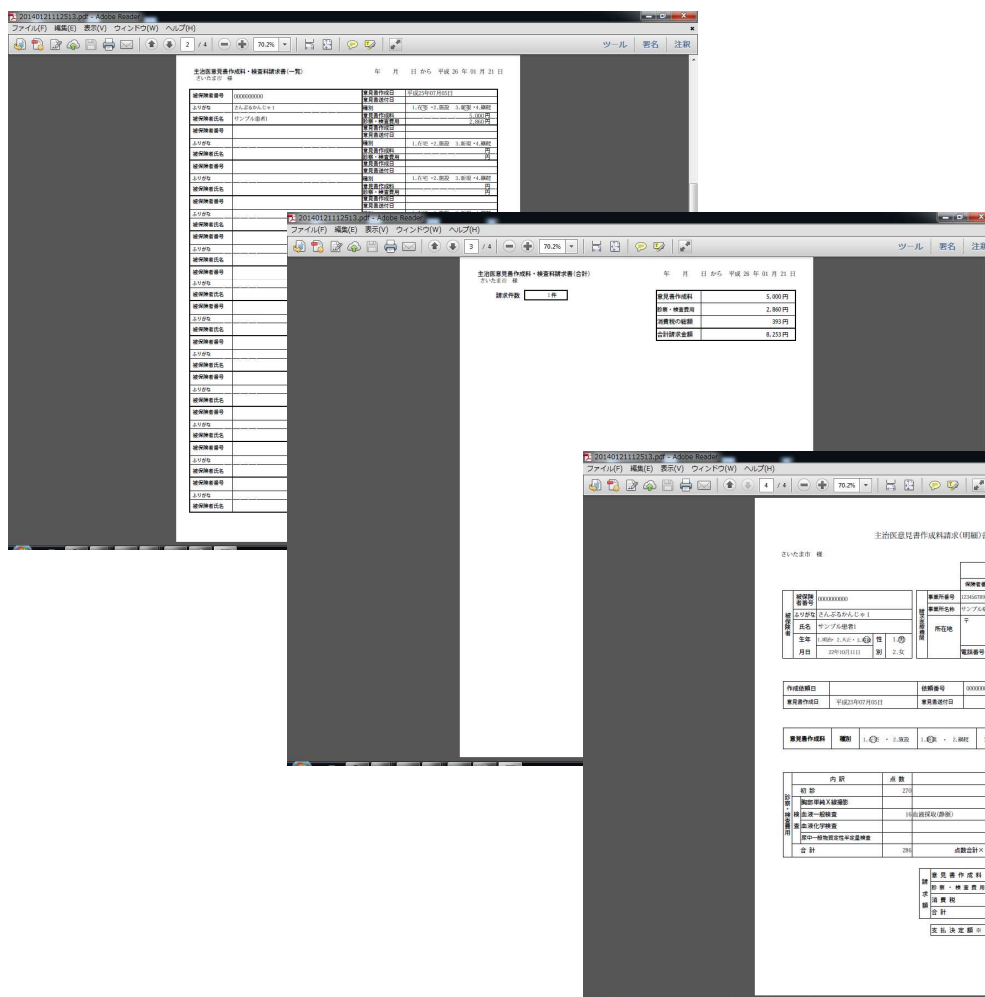
印刷をします。

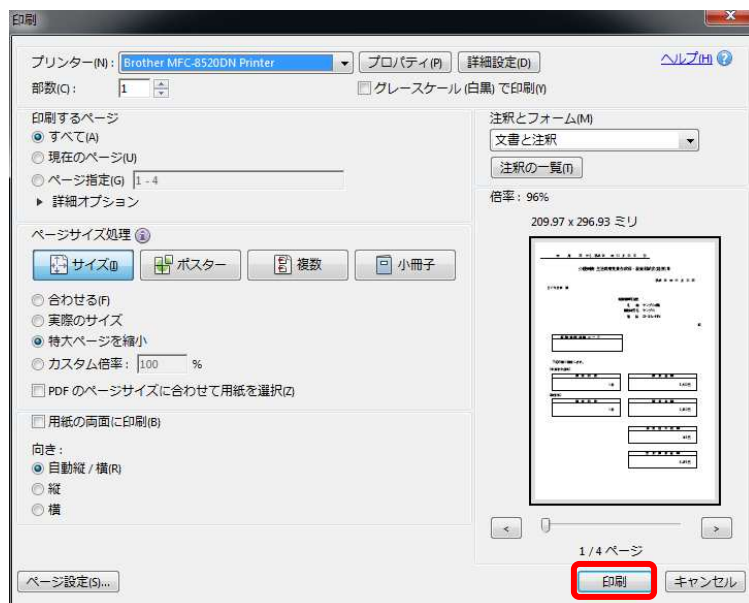
⑤ ツールバーの[ファイル(F)]をクリックします。

⑥ [印刷(P)]をクリックします。

※主治医意見書と医師意見書の請求書をまとめて印刷する事が可能です。

その場合、「主治医意見書」の総括書/一覧/合計/明細書に続けて「医師意見書」の総括書/一覧/合計/明細書が印刷されます。





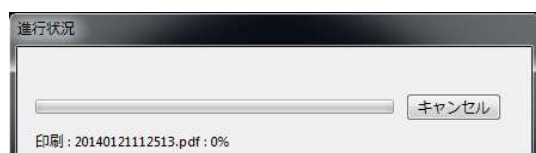
【印刷】画面が表示されます。

⑦プリンタの名前などを確認します。

※変更する場合は、変更する内容を入力します。

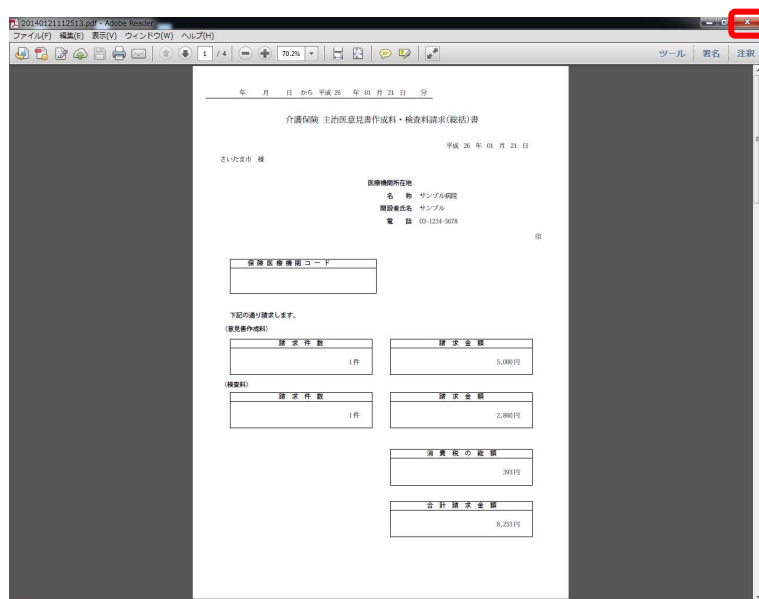
印刷を実行します。

⑧[OK]をクリックします。



【進行状況】画面が表示されます。

※キャンセルしたい場合は、[キャンセル]をクリックします。



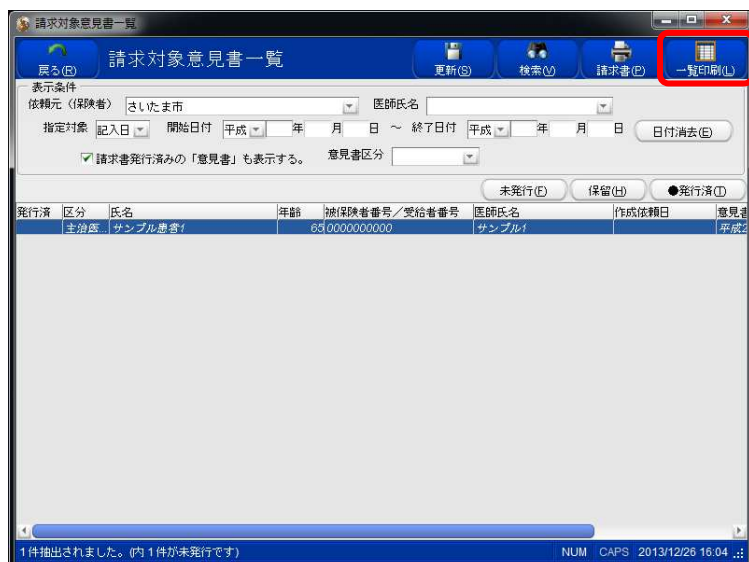
⑨右上の閉じる[×]をクリックし、『Adobe Reader』を終了します。

【請求対象意見書一覧】画面に戻ります。

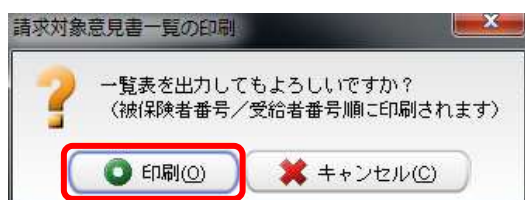
13-5. 一覧印刷

請求対象意見書を一覧表示し印刷を行います。

※本操作は【請求対象意見書一覧】画面を表示している状態で行います。

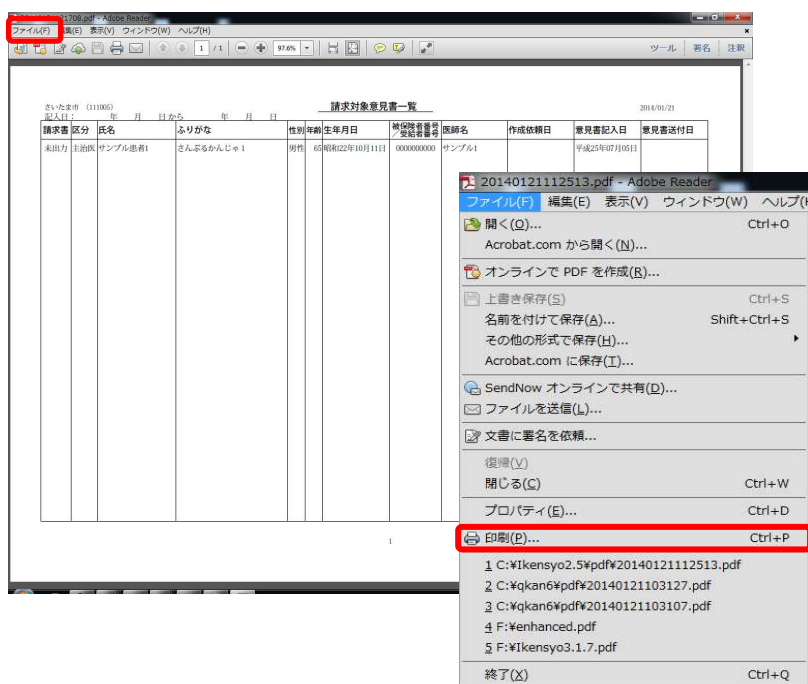


①[一覧印刷(L)]をクリックします。



印刷の確認メッセージが表示されます。

②[印刷(O)]をクリックします。

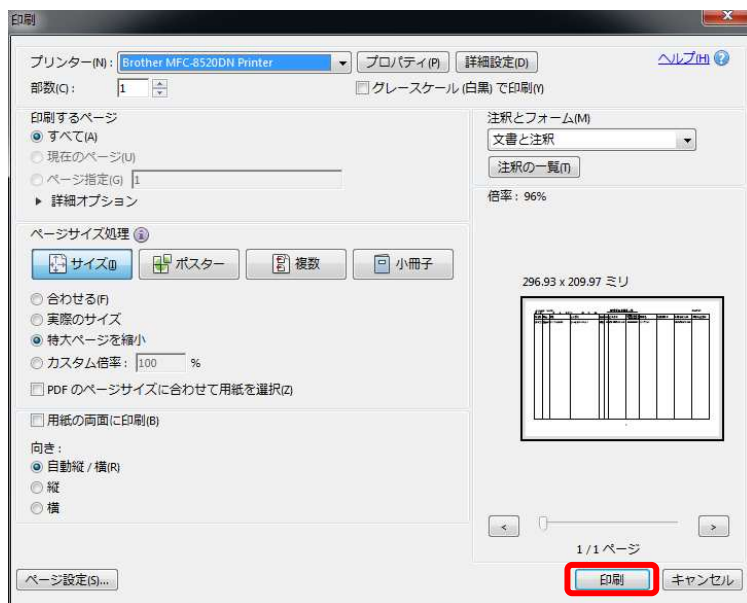


『Adobe Reader』が起動し、「[請求対象意見書一覧](#)」が表示されます。

印刷をします。

③ツールバーの[ファイル(F)]をクリックします。

④[印刷(P)]をクリックします。



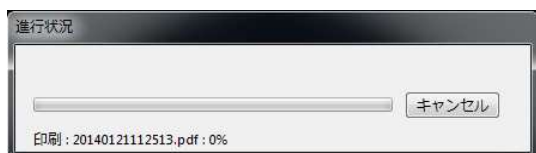
【印刷】画面が表示されます。

⑤プリンタの名前などを確認します。

※変更する場合は、変更する内容を入力します。

印刷を実行します。

⑥[OK]をクリックします。



【進行状況】画面が表示されます。

※キャンセルしたい場合は、[キャンセル]をクリックします。

The screenshot shows the Adobe Reader window displaying a table titled '請求対象意見書一覧' (List of Requested Target Opinions). The table has the following columns: 請求書区分 (Request Form Category), 氏名 (Name), ふりがな (Furigana), 性別 (Gender), 年齢 (Age), 生年月日 (Date of Birth), 郵便番号 (Postal Code), 医師名 (Doctor Name), 作成依頼日 (Request Date), 意見書記入日 (Opinion Entry Date), and 意見書送付日 (Opinion Submission Date). The first row of data shows: 未出力 (Not Output), 医師版 (Doctor Version), サンプル患者1 (Sample Patient 1), さんぷるかんじゃ1 (Sample Kanja 1), 男性 (Male), 60, 昭和22年10月11日 (October 11, 1947), 00000000, サンプル1 (Sample 1), 平成25年07月05日 (July 5, 2013), and an empty cell for the submission date.

請求書区分	氏名	ふりがな	性別	年齢	生年月日	郵便番号	医師名	作成依頼日	意見書記入日	意見書送付日
未出力	医師版	サンプル患者1	男性	60	昭和22年10月11日	00000000	サンプル1		平成25年07月05日	

⑦右上の閉じる[×]をクリックし、『Adobe Reader』を終了します。

14. 「主治医意見書」／「医師意見書」CSVファイル出力

「主治医意見書」／「医師意見書」をCSVファイルに出力します。
また、CSVファイル提出者一覧の作成・印刷も行うことができます。

「主治医意見書」／「医師意見書」CSVファイルの作成と内容確認

- * 「主治医意見書」／「医師意見書」を電子媒体（フロッピーディスク等）で提出することに対応した機能です。（「医見書 Ver1.0」のCSVファイル作成機能とは別の機能です。）
- * 印刷した「主治医意見書」／「医師意見書」と同じ内容を、CSV形式のファイルとして出力します。
- * 一人の患者に対して、複数の意見書が登録されている時には、最新の「主治医意見書」／「医師意見書」のみ CSV ファイル出力対象に設定できます。

医見書 Ver3.0 で作成できる医師医見書の CSV については、現在関係機関と調整中であり、作成できる CSV ファイルは日本医師会独自の形式になります。CSV で提出する際は、市町村にご確認ください（平成 18 年 10 月現在）。

※

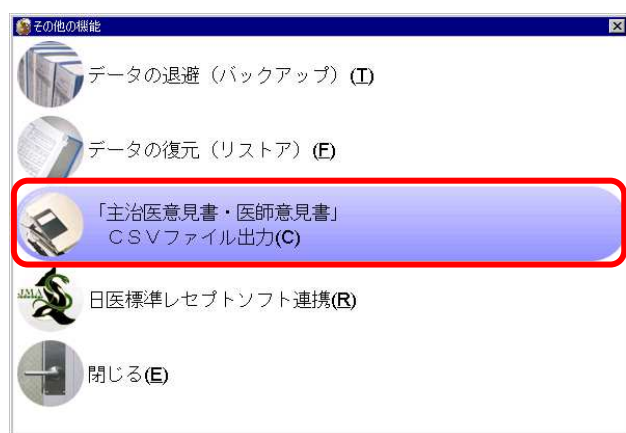
一度提出した CSV ファイルと 同じものを提出してしまうことを避けるため、CSV ファイルの作成を一度 でもおこなうと、二度目は作成できない仕様となります。

上記のことから、一度提出した CSV ファイルと同様の CSV ファイルの作成も、修正等があった場合にも編集画面から再度出力対象とする必要があります。

14-1. 検索



- ①【メインメニュー】より
[その他の機能(0)]をクリックします。



- 【その他の機能】画面が表示されます。
②[「主治医意見書・医師意見書」CSV ファイル出力(C)] をクリックします。

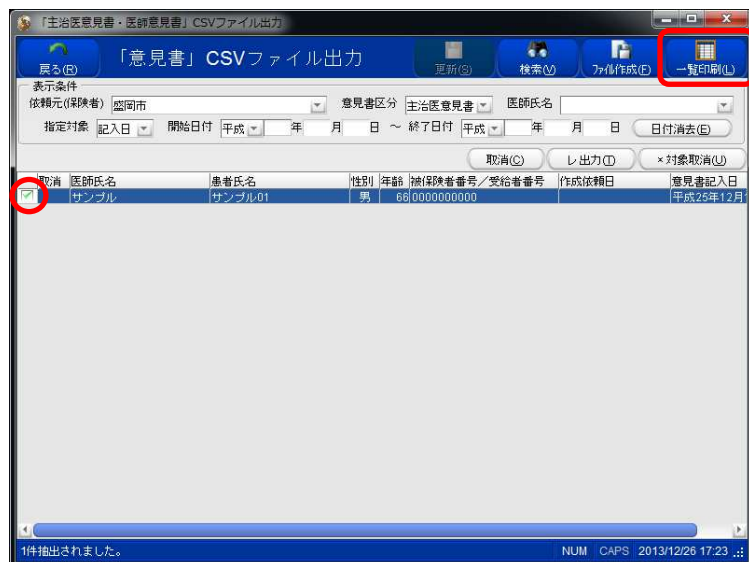


- 【「意見書」CSV ファイル出力】画面が表示されます。
③表示条件を入力し対象者を検索します。
④[検索(V)]をクリックすると、対象者が表示されます。

14-2. ファイル作成

CSVファイルの作成を行います。

※本操作は【「意見書」CSVファイル出力】画面を表示している状態で行います。



①ファイルを作成する対象者にチェックを付けます。

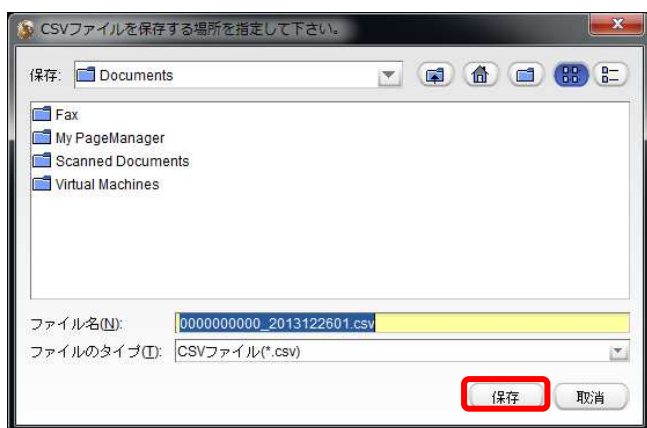
②[ファイル作成(F)]をクリックします。

【CSVファイルを保存する場所を指定して下さい。】画面が表示されます。

③保存場所を選択します。

④ファイル名を入力します。

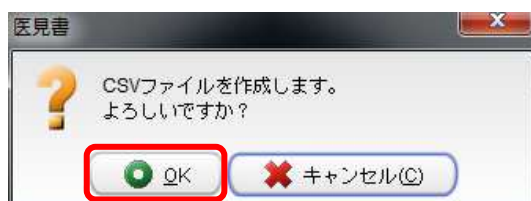
⑤ファイルタイプが「CSVファイル (*.csv)」と表示されているか確認します。



⑥[保存]をクリックします。

確認のメッセージが表示されます。

⑦[OK]をクリックします。



完了のメッセージが表示されます。

⑧[OK]をクリックします。



【「意見書」CSVファイル出力】画面に戻ります。

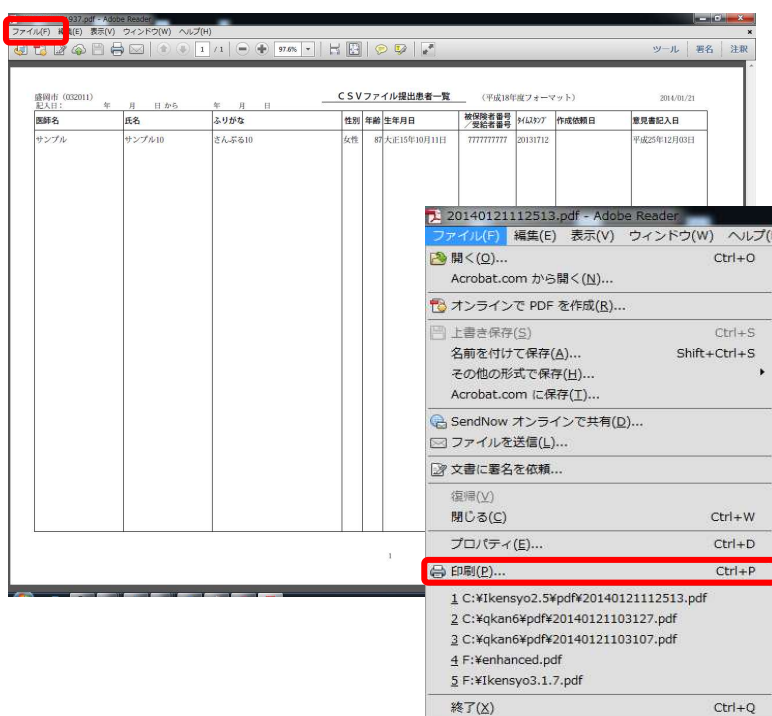
14-3. 一覧印刷

CSV ファイル出力対象者を一覧表示し印刷を行います。

※本操作は【「意見書」CSV ファイル出力】画面を表示している状態で行います。



①[一覧印刷(L)]をクリックします。

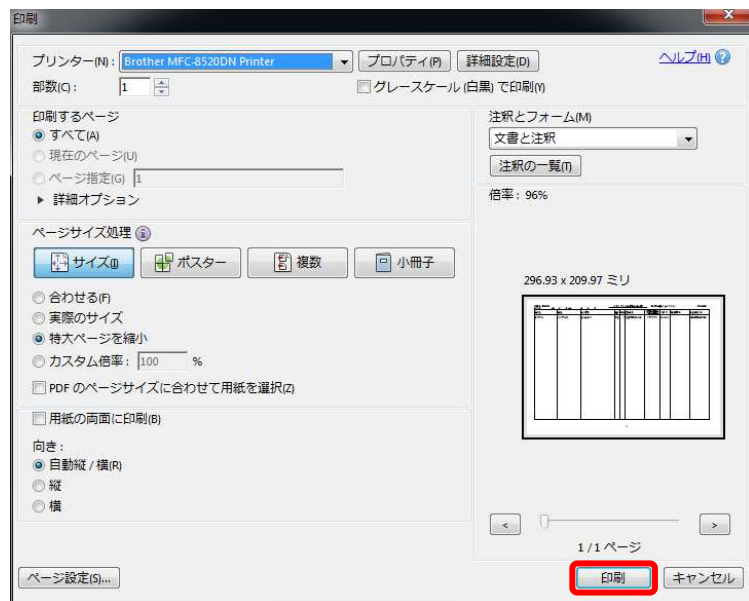


『Adobe Reader』が起動し、「[CSVファイル提出患者一覧](#)」が表示されます。

印刷をします。

②ツールバーの[ファイル(F)]をクリックします。

③[印刷(P)]をクリックします。



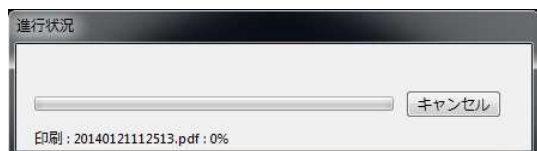
【印刷】画面が表示されます。

④プリンタの名前などを確認します。

※変更する場合は、変更する内容を入力します。

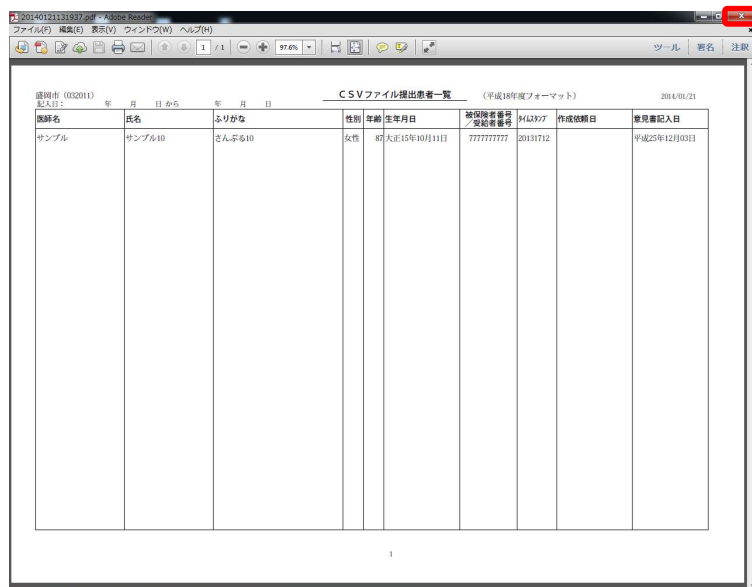
印刷を実行します。

⑤[OK]をクリックします。



【進行状況】画面が表示されます。

※キャンセルしたい場合は、[キャンセル]をクリックします。



⑥右上の閉じる[×]をクリックし、『Adobe Reader』を終了します。

【「意見書」CSVファイル出力】画面に戻ります。

【その他機能編】

その他機能編

1. 日医標準レセプトソフトとの連携

日医標準レセプトソフトから、医見書システムに患者情報を取り込むことができます。

1-1. 日医標準レセプトソフト連携画面構成



〔戻 る〕メインメニューに戻ります。



〔通 信〕日医標準レセプトソフトと通信します。

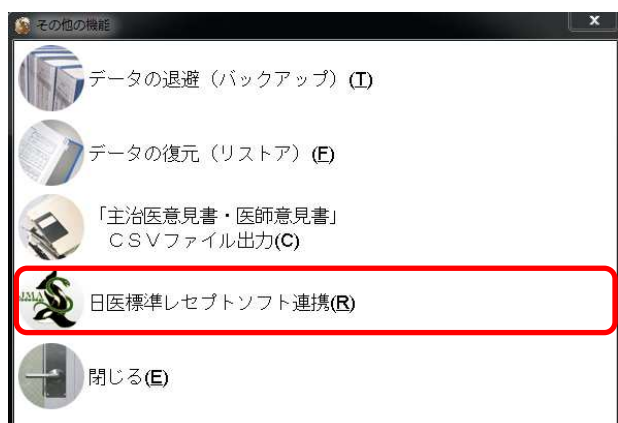


〔取り込み〕通信結果を取り込みます。

1-2. 通信

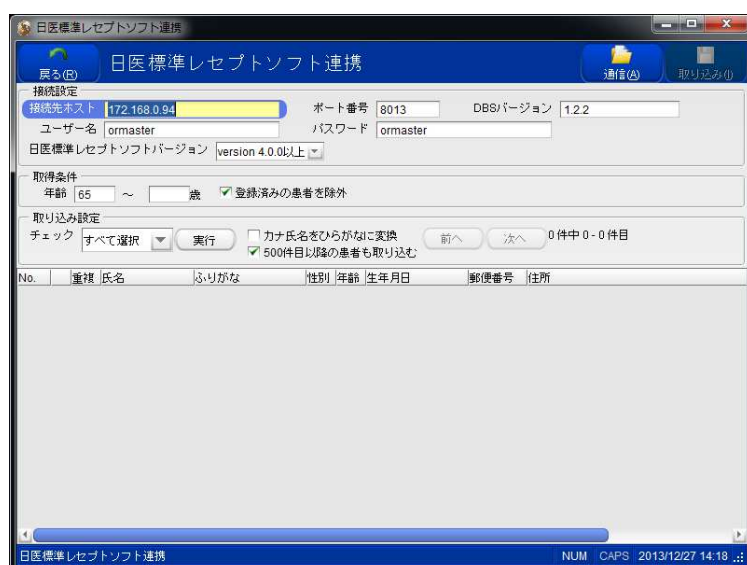


- ①【メインメニュー】より[その他の機能(0)]をクリックします。

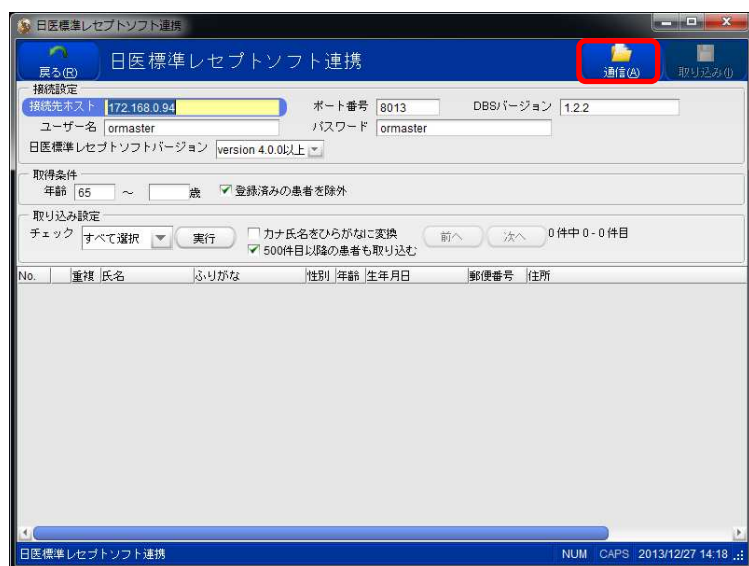


【その他の機能】画面が表示されます。

- ②[日医標準レセプトソフト連携(R)]をクリックします。



【日医標準レセプトソフト連携】画面が表示されます。

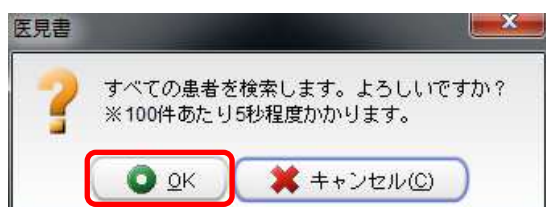


③日医標準レセプトソフトと通信するための設定をおこないます。

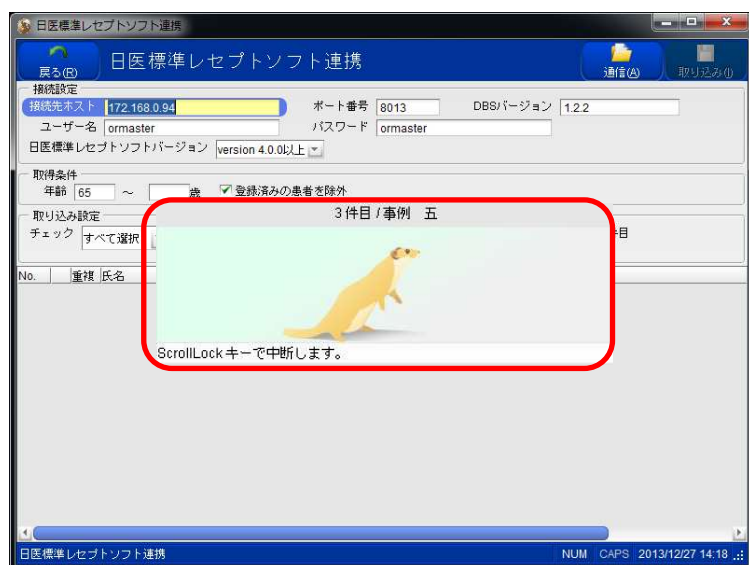
- ・[接続先ホスト] = 日レセの IP を入力
- ・[ポート番号] = 8000を入力
- ・[DBS バージョン] = 医見書の HP にて確認してください。
- ・[ユーザ名] = 日レセでの設定項目
- ・[パスワード] = 日レセでの設定項目

※ 画面を表示した直後は、初期値が設定されています。

※ 通信を実行した瞬間の設定を保存しますので、次回以降は変更のあった箇所のみ再入力します。



④設定後、[通信(A)]をクリックします。



全件検索の確認と、通信時間の目安（100 件あたり 5 秒程度）が表示されます。

⑤[OK]をクリックします。

通信中は、アニメーションとともに認識した患者の件数と氏名が表示されます。

※ 通信中に処理を中断する場合は、キーボードの Scroll Lock キーを押下します。



完了のメッセージが表示されます。

⑥[OK]をクリックします。

日医標準レセプトソフトに登録されている患者の一覧が表示されます。

日医標準レセプトソフト連携

接続先ホスト: 192.168.0.94 ポート番号: 8013 DBSバージョン: 1.2.2

ユーザー名: ormaster パスワード: ormaster

日医標準レセプトソフトバージョン: version 4.0.0以上

取得条件: 年齢: 0 ~ 歳 ☒ 登録済みの患者を除外

取り込み設定: チェック: すべて選択 実行 ☐ カナ氏名をひらがなに変換 ☒ 500件目以降の患者も取り込む 前へ 次へ 16件中 1 - 16 件目

No.	重複	氏名	ふりがな	性別	年齢	生年月日	郵便番号	住所
1	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 十	ジレイ	ジュウ	女	66 昭和22年10月12日		
2	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 十一	ジレイ	ジュウイチ	男	60 昭和35年08月08日		
3	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 三	ジレイ	サン	女	48 昭和40年08月10日		
4	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 五	ジレイ	ゴ	男	70 昭和48年06月15日		
5	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 四	ジレイ	ヨン	男	50 昭和38年02月18日		
6	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 二	ジレイ	ニ	男	71 昭和17年12月10日		
7	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 九	ジレイ	キュウ	男	35 昭和10年05月23日		
8	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 八	ジレイ	ハチ	女	44 昭和44年07月03日		
9	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 七	ジレイ	ナナ	男	39 昭和14年08月10日		
10	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 六	ジレイ	ロク	女	79 昭和09年07月12日		
11	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 重度心身	ジレイ	ジュウドシ...	男	83 昭和08年12月12日		
12	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 一人	ジレイ	ヒトリ	女	63 昭和28年12月05日		
13	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 一	ジレイ	イチ	男	10 平成15年05月05日	111-0052	東京都台東区柳橋2-19-7
14	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 アブリ	ジレイ	アブリ	女	53 昭和35年12月12日		
15	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 乳幼児	ジレイ	ニュウヨウ...	男	5 平成20年12月12日		
16	<input checked="" type="checkbox"/>	事例 薬則	ジレイ	ヤクザイ	女	63 昭和25年12月12日		

16件取得しました。 NUM CAPS 2013/12/27 15:40

患者一覧は、100 件ごとにページ分けして表示しますので、画面中には全件数および表示中の開始番号、終了番号が表示されます。

※[前へ]および[次へ]のクリックで、表示するページを変更します。

日医標準レセプトソフト連携

接続先ホスト: 192.168.0.94 ポート番号: 8013 DBSバージョン: 1.2.2

ユーザー名: ormaster パスワード: ormaster

日医標準レセプトソフトバージョン: version 4.0.0以上

取得条件: 年齢: 0 ~ 歳 ☒ 登録済みの患者を除外

取り込み設定: チェック: すべて選択 実行 ☐ カナ氏名をひらがなに変換 ☒ 500件目以降の患者も取り込む 前へ 次へ 16件中 1 - 16 件目

換 前へ 次へ 366 件中 1 - 100 件目

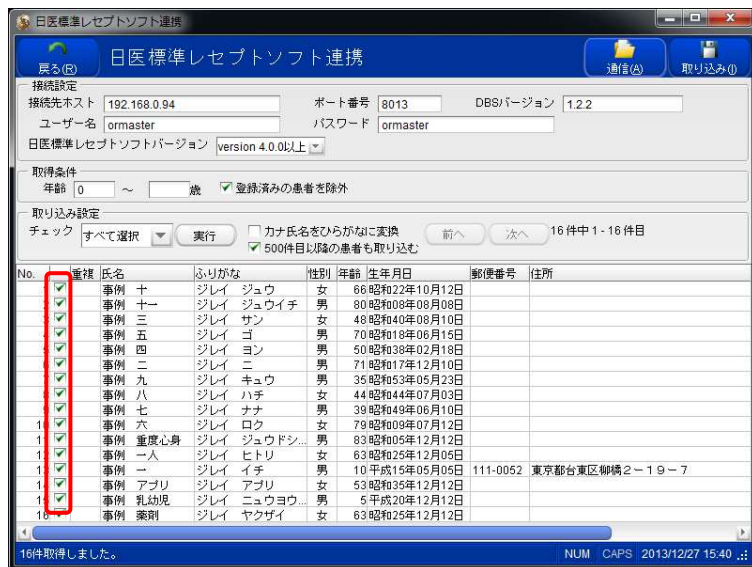
郵便番号 住所

16件取得しました。 NUM CAPS 2013/12/27 15:40

1-3. 取り込み

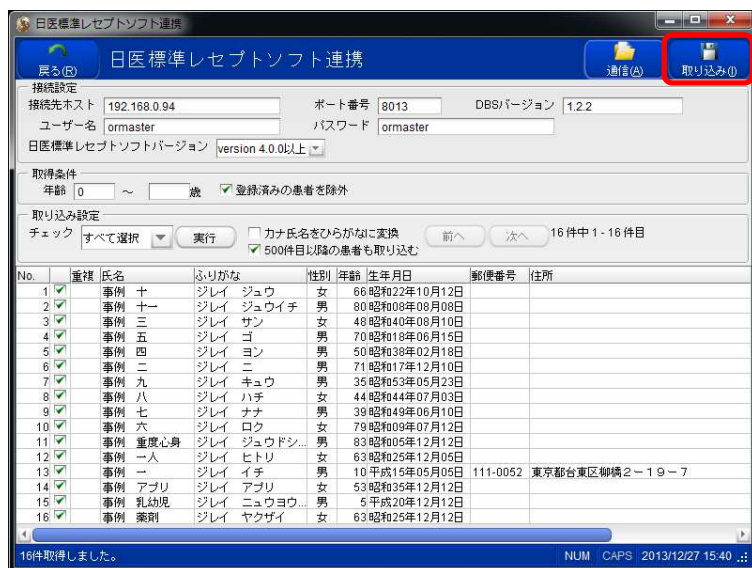
日医標準レセプトソフトと通信した結果得られた患者情報の取り込みを行います。

※本操作は【日医標準レセプトソフト】画面を表示し、通信に成功した状態で行います。



①取り込みたい患者にチェックをつけます。

※通信直後は、取り込んでいないすべての患者にチェックが付いています。



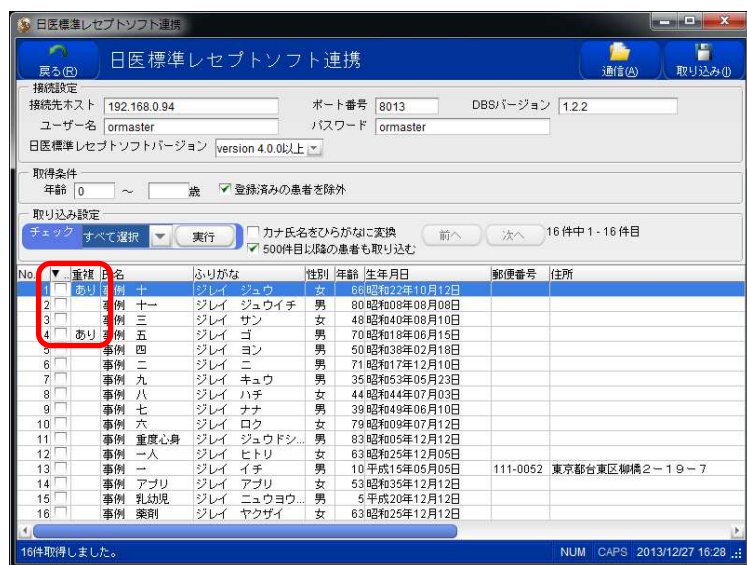
②[取り込み(I)]をクリックします。

※現在表示しているページのうち、チェックをつけた患者を取り込みます。表示されていない別ページの患者については取り込みません。



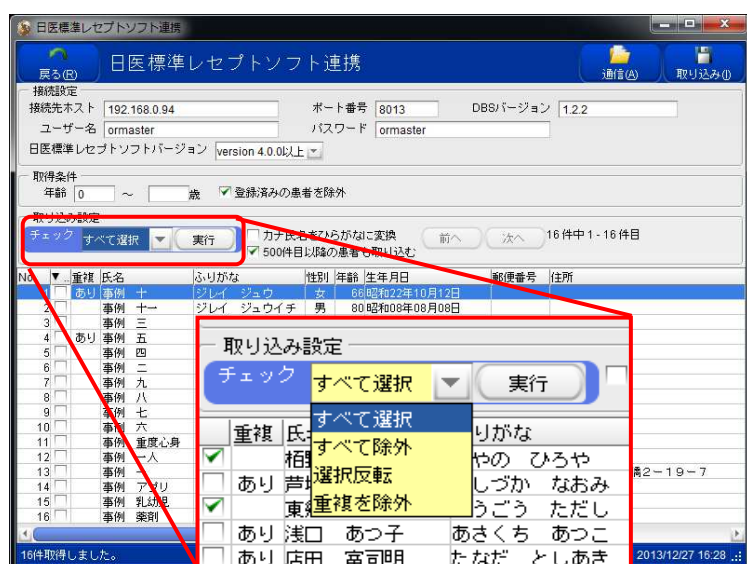
完了のメッセージが表示されます。

③[OK]をクリックします。

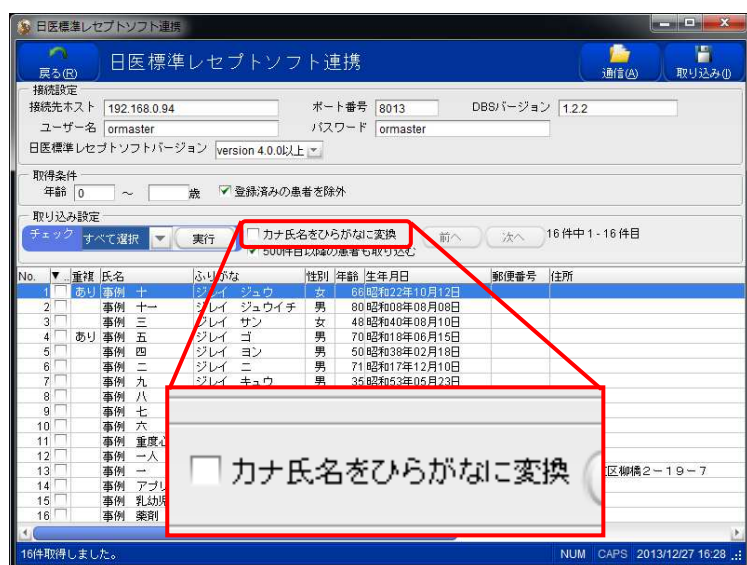


※氏名と生年月日が重複する患者を既に登録している場合、一覧の「重複」列に「あり」と表示され、通信直後はチェックが外れて表示されます。

※同姓同名の重複ありと表示されていても、チェックをつけて[取り込み(I)]をクリックすることで、患者の取り込みが可能です。
その場合は、同姓同名の別人として登録されます。



※チェック状態は、取り込み設定の「チェック」から一括変更が可能です。実行したい操作を選択し、[実行]をクリックします。



※日医標準レセプトソフトでカナ氏名をカタカナで入力している場合、「カナ氏名をひらがなに変換」にチェックをつけてから[取り込み(I)]をクリックすることで、カナ氏名をひらがなに変換して取り込むことができます。

2. 患者データユーティリティ

＜患者データユーティリティとは＞

患者データユーティリティは、医見書(Ver2.5 以降)のデータベースから患者情報のエクスポート(書き出し) ができます。

また、別の医見書(Ver2.5 以降)のデータベースやエクスポートデータからお使いの医見書への患者情報のインポート(取り込み) が行えるツールです。

注意：インポートの場合、取り込み元のバージョンが取り込み先のバージョンより新しい場合は取り込めない場合があります。

2-1. 動作条件

- ・ 医見書 Ver2.5 が動作している環境であれば、Windows/Macintosh のどの OS でも動作可能です。
- ・ Java Runtime Environment Ver1.6 以上
- ・ Firebird Ver2.0 系
- ・ 医見書 Ver2.5 にて複数台のコンピュータでデータベース共有をしている場合、データベースサーバとなっているコンピュータで実行するか、本ツールを実行するパソコン上にデータベースを持ってくる必要があります。
- ・ 上記の場合や、医見書のデータベースサーバ(Firebird)のみで運用中のコンピュータで本ツールを実行する場合、ローカルホストに置いたデータベースを設定した医見書の設定ファイル(IkensyoProperityXML.xml)が本ツールの実行ファイル(DBUtil.jar)と同一フォルダ配下に必要となります。
- ・ 患者別データの書き出しの場合、書き出し先に書き出し元データベース(医見書 Ver2.5 で設定のもの)と同サイズ以上の空き容量が必要となります。
- ・ 医見書のデータベースサーバのみで運用中のコンピュータ上で本ツールを実行する場合、JRE がインストールされ Java VM が稼働出来る事および、本ツールの実行ファイルと同一フォルダ配下にある lib フォルダ配下に Firebird 用 JDBC ドライバ(firebirdsql-full.jar)が配置されている必要があります。

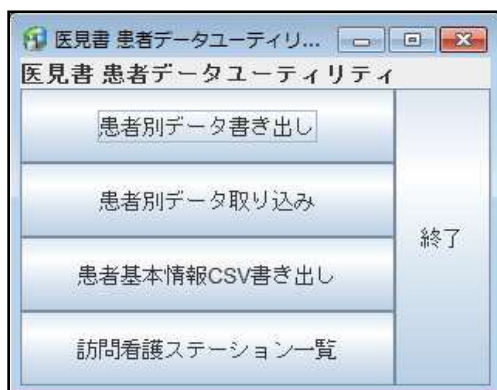
※ Windows Vista 上(Firebird2.0.1)での本ツールで書き出した FDB ファイルは、他 OS 上(Firebird1.5.x)の本ツールで取り込む事は出来ません。(CSV ファイルは可能)

■ firebirdsql-full.jar は医見書 Ver2.5 のフォルダ配下の lib フォルダ内にあります。

- ・ 医見書 Ver2.5 のインストールフォルダ以外の場所に本ツールを設置する場合、以下のディレクトリ構成にする必要があります。

```
~/
├ DBUtil.jar
├ IkensyoProperityXML.xml (医見書のデータベース設定が記述されている事)
└ lib/
    └ firebirdsql-full.jar (医見書配布物に含まれています)
```

2-2. 起動方法



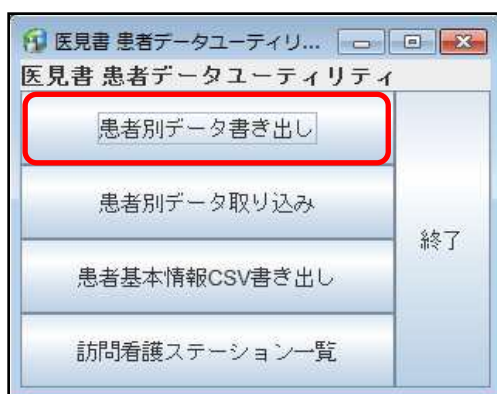
- ①Windows の[スタート]→[すべてのプログラム] →[医見書システム Ver. 2.5]→[医見書システム患者データユーティリティ]を選択します。

患者別データ書き出し：医見書のデータベースから患者別の情報をファイルに出力します。

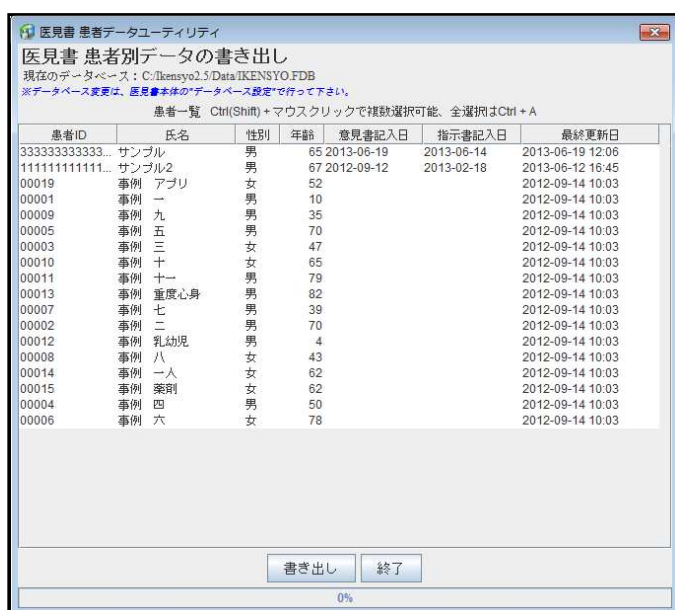
患者別データ取り込み：医見書のデータベースへ別のファイルから患者別の情報を取り込みます。

患者基本情報 CSV 書き出し：医見書の患者基本情報を CSV 形式で出力でき、給管鳥等にデータを取り込むことができます。

2-3. 患者別データ書き出し手順



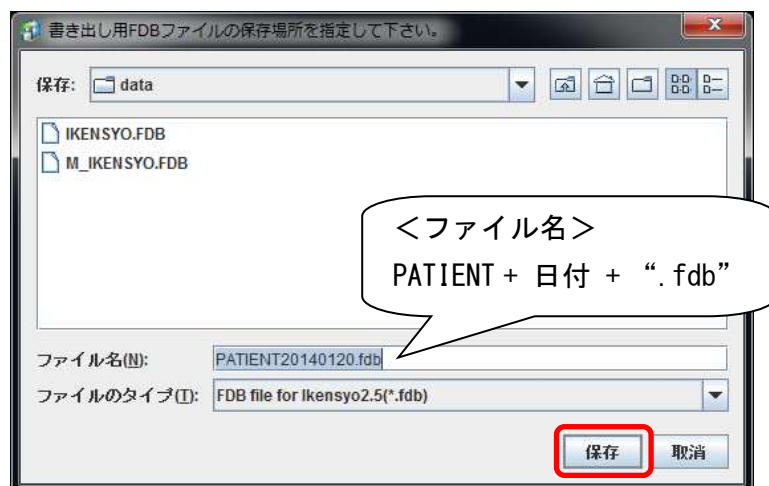
- ②患者データユーティリティの起動画面から[患者別データ書き出し]ボタンをクリックします。



- ③[医見書 Ver2.5 患者別データの書き出し]画面が表示されます。

患者を選択して[書き出し]をクリックします。

- ・Ctrl キー, Apple キーや Shift キーを押しながらクリックすると複数選択可能
- ・Ctrl キー+A で、患者全員の選択可能



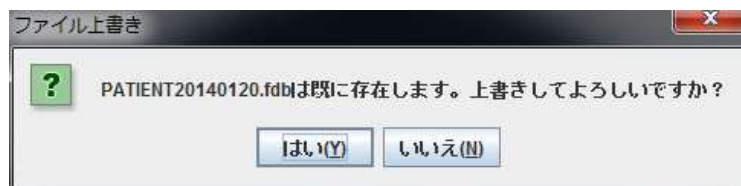
③予め書き出し先ファイル名 (PATIENT + 日付 + “.fdb”) がセットされた状態で保存先を尋ねるダイアログが表示されます。

④保存先を指定して「保存」ボタンをクリックします。



⑤処理開始メッセージが表示されます。ここで取り消す事も可能です。

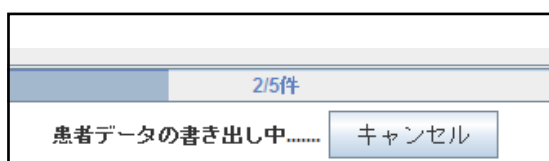
「了解」ボタンを押下すると処理が開始されます。



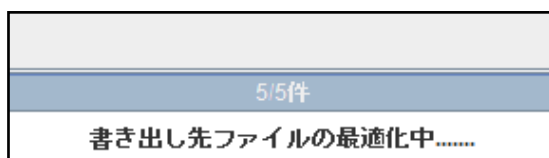
※書き出し先ファイルが既存のファイルの場合、左のメッセージが表示されます。

上書きしても良い場合は、「はい(Y)」を押下します。

書き出しを中止する場合は「いいえ(N)」を押下します。



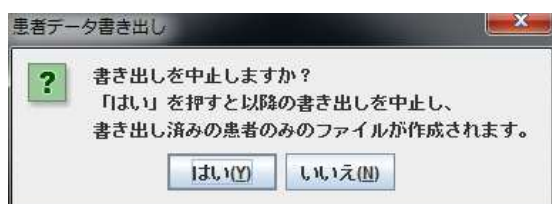
⑥一覧画面下部の進捗バーが進捗状況に応じて変化します。



⑦全ての選択患者の書き出しが終わると、書き出し先ファイルの最適化が行われます。



- ⑧書き出し先ファイルの保存が終わると完了メッセージが表示されます。



- ※書き出しを途中で中断したい場合は、進捗バーが変化している間であれば「キャンセル」ボタンで中断する事ができます。

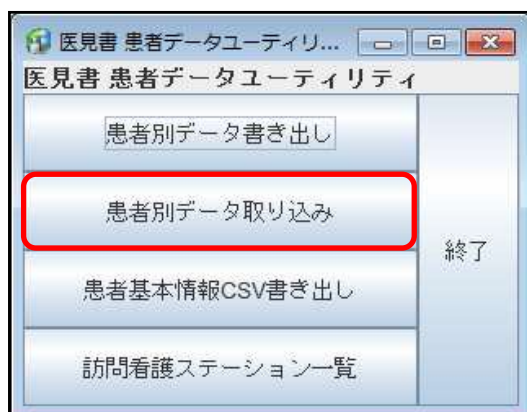


- ※書き出しを継続する場合は「いいえ (N)」を押すと処理が再開します。

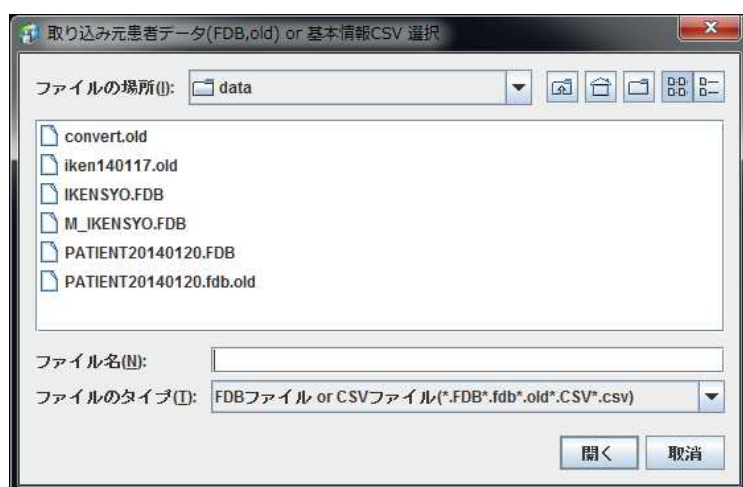
- ※「はい (Y)」をクリックすると、その時点で書き出し済みの患者までの情報がファイルに保存され、以降の患者の書き出しはキャンセルされます。

- ※処理完了直前は、進捗バーが変化中「キャンセル」ボタンを押して上記メッセージ画面となったとしても処理を中断できずに処理完了となる場合があります。

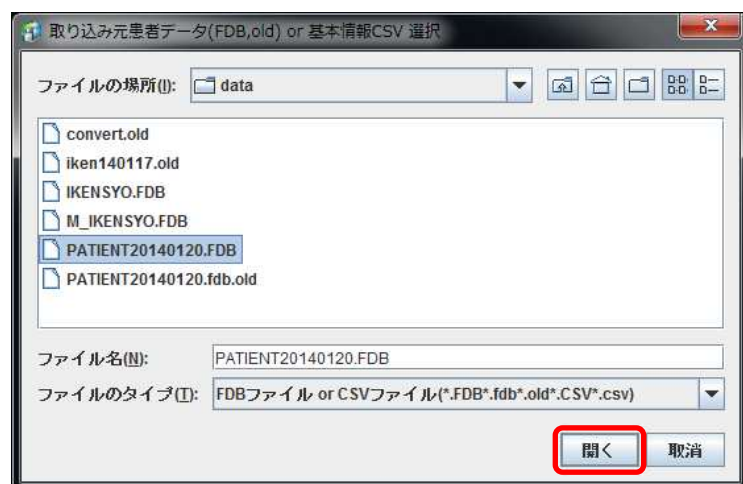
2-4. 患者別データ取り込み手順



①患者データユーティリティの起動画面から「患者別データ取り込み」ボタンをクリックします。



②取り込み元データベースの格納場所を尋ねるダイアログが表示されます。



③[参照] 欄で別の医見書データベース（バックアップファイルも可）や、「患者データ別書き出し」で書き出したファイルが格納されたフォルダを選択し、取り込み元ファイル名を指定して「開く」をクリックします。

医見書 患者データユーティリティ

医見書 患者別データの取り込み

取り込み元データベース：C:\ikensyo2.5\data\PATIENT20130619.FDB

取り込み元患者一覧 Ctrl(Shift) + マウスクリックで複数選択可能、全選択はCtrl + A

患者ID	氏名	性別	年齢	意見書記入日	指示書記入日	最終更新日
333333333333...	サンプル	男	65	2013-06-19	2013-06-14	2013-06-19 12:06
111111111111...	サンプル2	男	67	2012-09-12	2013-02-18	2013-06-12 16:45
00019	事例 アプリ	女	52			2012-09-14 10:03
00001	事例 一	男	10			2012-09-14 10:03
00009	事例 九	男	35			2012-09-14 10:03
00005	事例 五	男	70			2012-09-14 10:03
00003	事例 三	女	47			2012-09-14 10:03
00010	事例 十	女	65			2012-09-14 10:03
00011	事例 十一	男	79			2012-09-14 10:03

取り込み方法の選択: ☐ 置き換え ☒ 追加

取り込み 終了

取り込み先(現在の医見書)データベース：C:\ikensyo2.5\data\IKENSYO.FDB

※取り込み先データベースの変更は医見書本体の「データベース設定」で行ってください。

取り込み先患者一覧

患者ID	氏名	性別	年齢	意見書記入日	指示書記入日	最終更新日
333333333333...	サンプル	男	65	2013-06-19	2013-06-14	2013-06-19 12:06
111111111111...	サンプル2	男	67	2012-09-12	2013-02-18	2013-06-12 16:45
00019	事例 アプリ	女	52			2012-09-14 10:03
00001	事例 一	男	10			2012-09-14 10:03
00009	事例 九	男	35			2012-09-14 10:03
00005	事例 五	男	70			2012-09-14 10:03
00003	事例 三	女	47			2012-09-14 10:03
00010	事例 十	女	65			2012-09-14 10:03
00011	事例 十一	男	79			2012-09-14 10:03

0%

④上段に取り込み元に登録されている患者一覧が、下段に取り込み先(現在医見書に設定されているデータベース)の患者一覧が表示されます。

⑤取り込み元患者一覧から取り込む患者を選択(Ctrl キー、Apple キーや Shift キーを押下しながらクリックすると複数選択可)して、「取り込み方法の選択」欄のいずれかにチェックを入れて、「取り込み」をクリックします。

患者データ取り込み

5人の患者が選択されています。「了解」を押すと処理を開始します。

OK 取消

⑥処理開始メッセージが表示されます。

患者データ取り込み

5人の患者が選択されています。「了解」を押すと処理を開始します。

なお、取り込み方法として「置き換え」が選択されています
取り込み先の以下の患者情報は取り込み元と重複しているため削除され、
取り込み元の同一患者の情報は置き換えられます。

サンプル01
サンプル02
サンプル03
サンプル04
サンプル05

OK 取消

※[置き換え]にチェックを入れていた場合に取り込み元と取り込み先の患者に重複があると左のような処理開始メッセージとなります。

⑦「了解」をクリックすると取り込み処理を開始します。

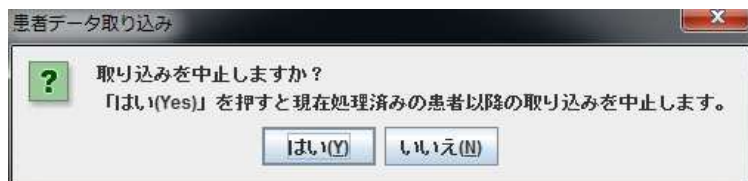
画面最下の進捗バーが状況により変化します。

1/4件

患者データの取り込み中..... キャンセル



⑧取り込みが成功すると完了メッセージ表示されます。



※書き出しを途中で中断したい場合は、進捗バーが変化している間であれば「キャンセル」ボタンで中断する事ができます。

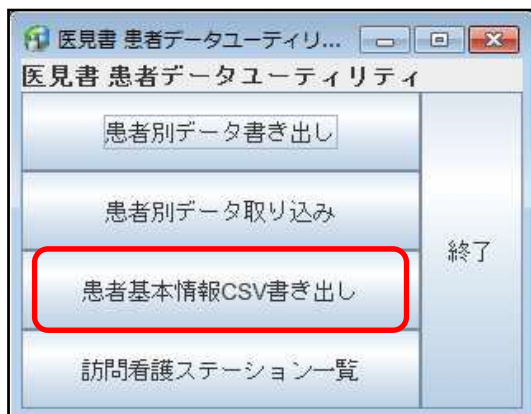


書き出しを継続する場合は「いいえ(N)」を押すと処理が再開します。

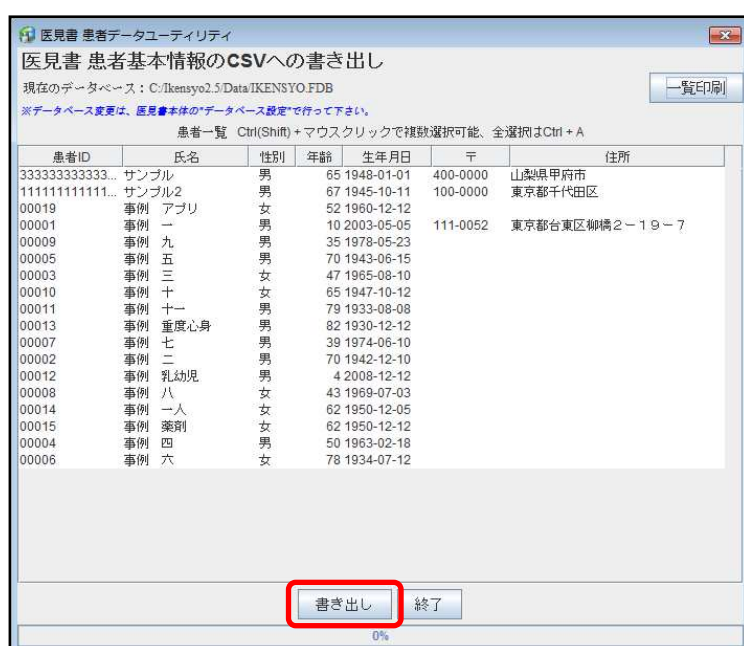
「はい(Y)」を押下すると、その時点で書き出し済みの患者までの情報がファイルに保存され、以降の患者の書き出しはキャンセルされます。

※処理完了直前は、進捗バーが変化中「キャンセル」ボタンを押して上記メッセージ画面となったとしても処理を中断できずに処理完了となる場合があります。

2-5. 患者基本情報CSV書き出し手順

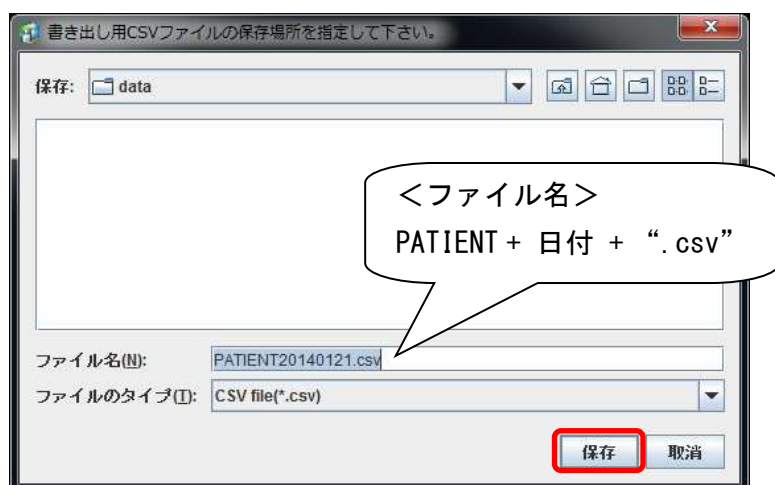


- ①患者データユーティリティの起動画面から「患者基本情報CSV書き出し」ボタンをクリックします。



- ②[医見書 患者基本情報のCSVへの書き出し]画面が表示されます。患者を選択して「書き出し」をクリックします。

- ・Ctrl キー, Apple キーや Shift キーを押しながらクリックすると複数選択可能
- ・Ctrl キー+Aで、患者全員の選択可能



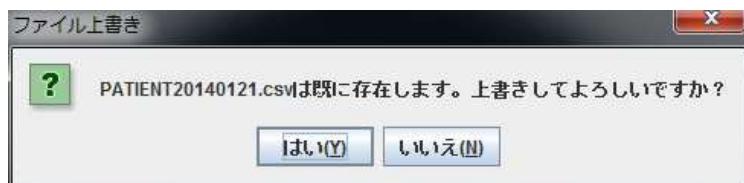
- ③予め書き出し先ファイル名 (PATIENT + 日付 + “.csv”) がセットされた状態で保存先を尋ねるダイアログが表示されます。

- ④保存先を指定したら「保存」ボタンをクリックします。



- ⑤処理開始メッセージが表示されます。
ここで取り消す事も可能です。

「了解」ボタンをクリックすると処理が開始されます。



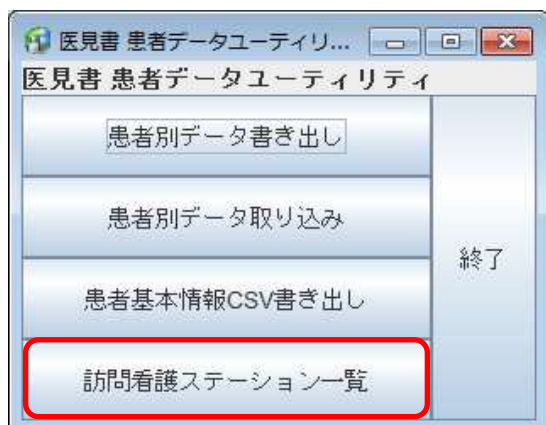
- ※書き出し先ファイルが既存のファイルの場合、左のメッセージが表示されます。

上書きしても良い場合は、「はい(Y)」をクリックします。

書き出しを中止する場合は「いいえ(N)」をクリックします。



- ⑥書き出し先ファイルの保存が終わると完了メッセージが表示されます。



- ※訪問看護ステーション情報を登録している場合にメニューに追加されます。

ステーション一覧の印刷や、ステーション情報の CSV への書き出しが可能です。

3. オンラインアップデート機能

インターネット環境があれば、オンラインアップデート機能が利用でき、常に最新のマスタやバージョンを使うことができます。

【ご注意】 安全のため、アップデートを行う前にデータのバックアップをお勧めします。

▽オンラインアップデートの方法

・Windows の場合

医見書を実行している場合は、医見書を一端終了し、スタートメニューから、「医見書システムオンラインアップデート」を実行してください。

・Macintosh の場合

医見書を実行している場合は、医見書を一端終了し、デスクトップアイコンの、「医見書システムオンラインアップデート」を実行してください。

①起動画面



②アップデートの実行中画面



▽医見書を利用しているPCがインターネットに繋がっていない場合は、他の繋がっているPCにて、バージョンアップをおこなうためのアップデートを公式サイトからダウンロードすることも可能です。ダウンロード後、アップデートをインストールしていただくことで、バージョンアップが完了します。

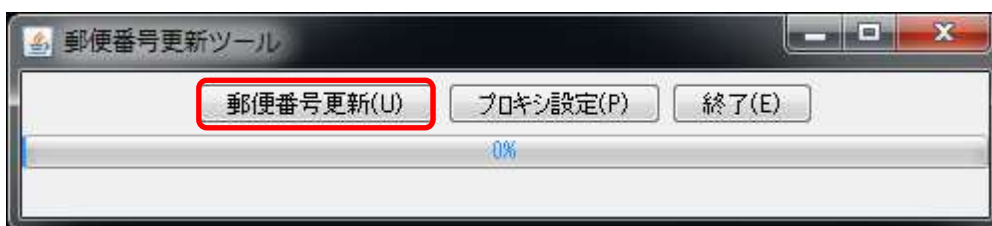
■最新のアップデートについての報告

URL : <https://www.orca.med.or.jp/ikensyo/update.html#offline>

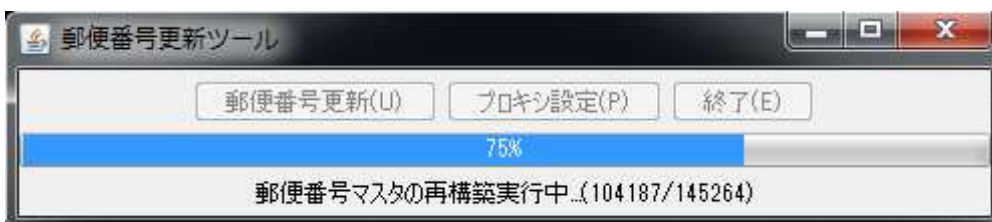
4. 郵便番号更新ツール

- ・医見書システムには、住所入力の際、郵便番号辞書による住所補完機能があります。
- ・市町村合併等で郵便番号が変わった地域の住所補完が必要な場合は上記ツールにて郵便番号データを更新してください。

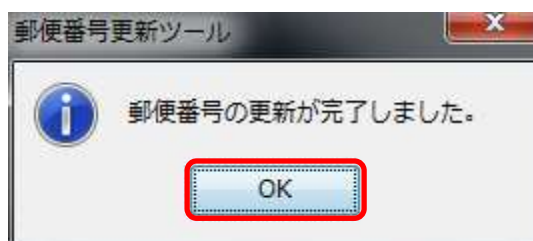
- ① Windowsの[スタート] → [プログラム] → [医見書システム郵便番号更新ツール] を選択します。
- ② 郵便番号更新ツールが表示されます。〔郵便番号更新〕を押下します。



- ③ 実行中の画面が表示されます。



- ④ 完了のメッセージが表示されます。「了解」をクリックしてください。



▽医見書を利用しているPCがインターネットに繋がっていない場合は、他の繋がっているPCにて、修正プログラムを公式サイトからダウンロードすることも可能です。

URL : <https://www.orca.med.or.jp/ikensyo/zipcode.html>

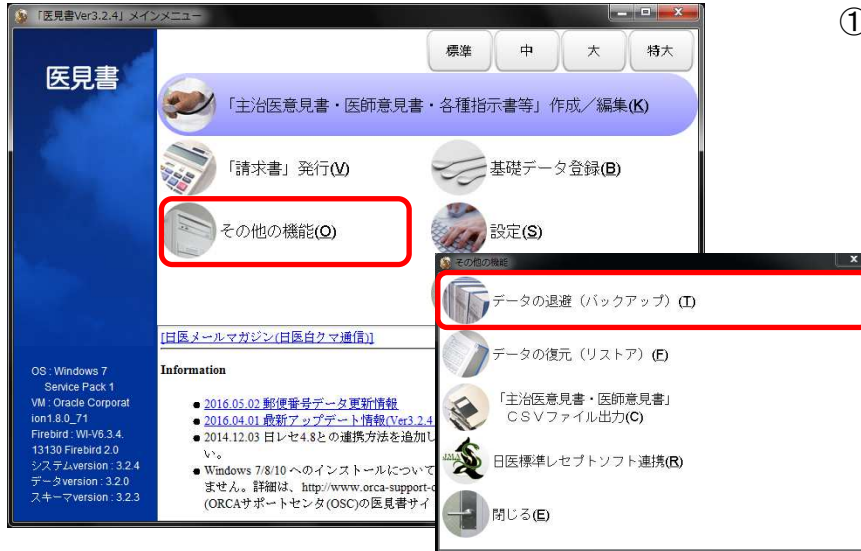
【運用編】

運用編

1. データの退避と復元

その他の機能には、データの退避（バックアップ）や、データの復元（リストア）などの機能があります。
※PCの不具合等でデータが喪失してしまった場合などを想定して、定期的のバックアップを行ってください。

1-1. データの退避（バックアップ）



①【メインメニュー】より

その他の機能 (O)] をクリックします。

②【その他の機能】画面が表示され
ら[データの退避(バックアップ)
(T)] をクリックします。



③データベースファイルの保存先の指定

画面が表示されるので保存先を指定し、
[保存] をクリックしてください。

※[家のマーク] クリックすることで、
保存先がデスクトップとなります。



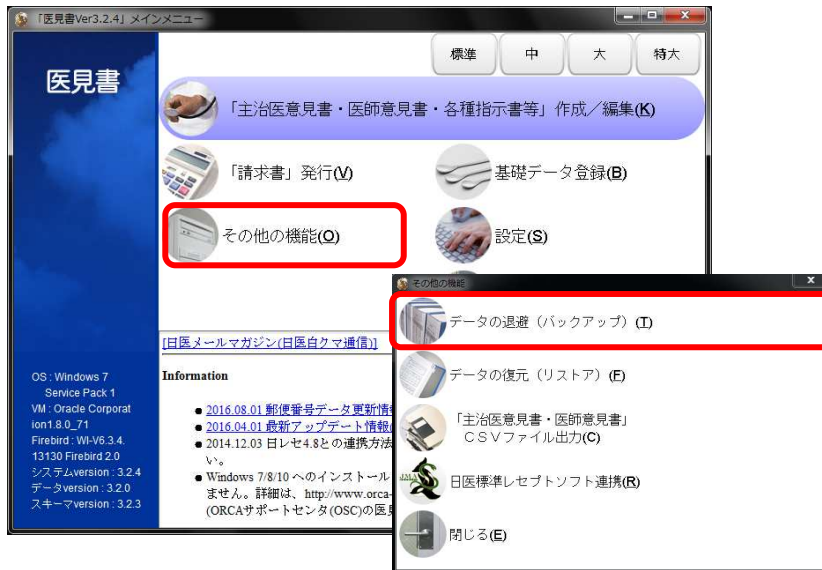
④確認のメッセージが表示されるので
[OK] をクリックします。

⑤完了のメッセージが表示されますので、
[OK] をクリックします。



※バックアップファイルの作成後は USB メモリや
外付け HD 等の外部記憶媒体に保存してください。

1-2. データの復元（リストア）



①【メインメニュー】より[その他の機能 (0)]をクリックします。

②【その他の機能】画面が表示されたら[データの復元(リストア) (F)]をクリックします。



③復元するファイルの指定画面が表示されますので、復元ファイルの保存場所を選択し、復元元ファイルを指定します。

④ファイルタイプが「バックアップファイル (*.old*.fdb)」と表示されているか確認します。

⑤[開く]をクリックします。



復元元のデータファイルの確認メッセージが表示されます。

⑥[OK]をクリックします。



⑦確認のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックしてください。

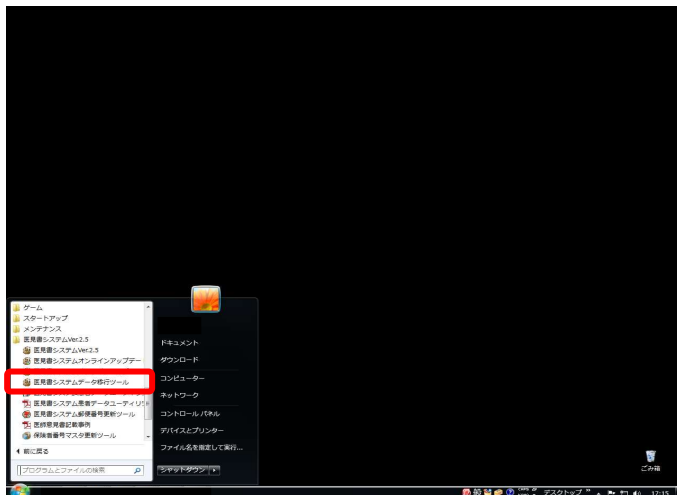


⑧完了のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックすれば復元の作業は終了となります。

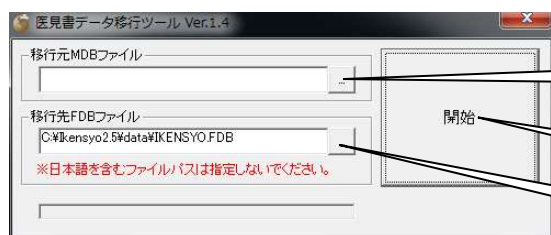
1-3. 旧バージョン(医見書 Ver2.0 以下)からのデータ移行

医見書 Ver2.0 以下である旧バージョンからのデータ移行となるため、医見書 ver2.5 以降のデータ移行につきましては、通常のデータの退避・復元を行ってください。

【Windows を対象とした旧 Ver 医見書からのデータ移行】



①Windows の[スタート]→[プログラム]→
[医見書システム Ver. 2.5]→[医見書システムデータ移行ツール]を選択します。

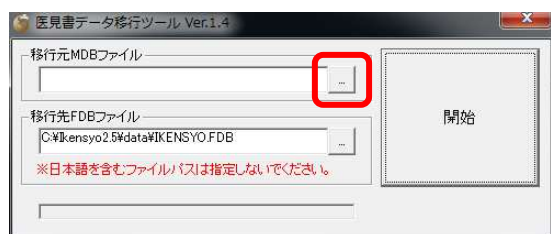


②メインメニューが起動します。

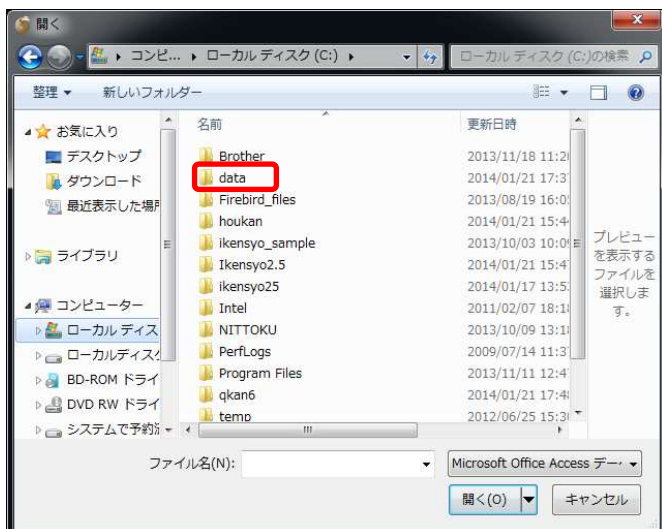
移行元 MDB ファイルの選択

データベースの移行を開始

移行先 FDB ファイルの選択

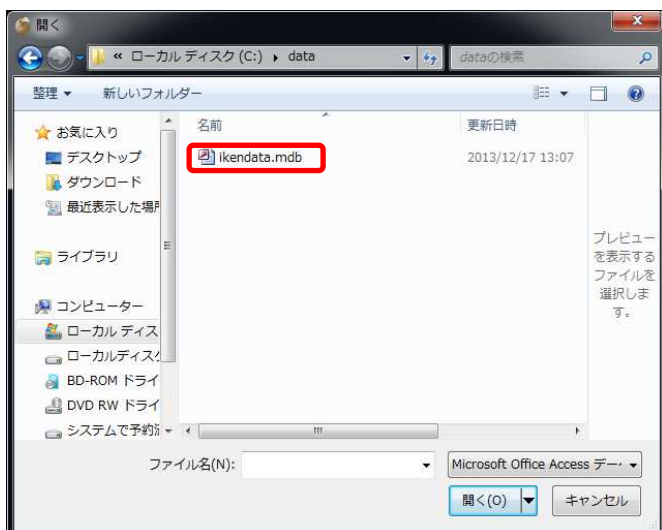


③【移行元 MDB ファイル】の[...]をクリック
します。

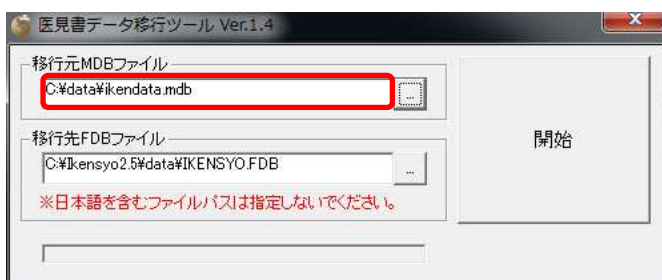


- ④ファイルの選択画面になりますので、旧バージョンの医見書システムフォルダの「data」フォルダの中を表示します。

旧バージョンの医見書システムは3種類 (Ver1.5・Ver1.5.3・Ver1.6) ありますので、該当するバージョンのフォルダを選択してください。

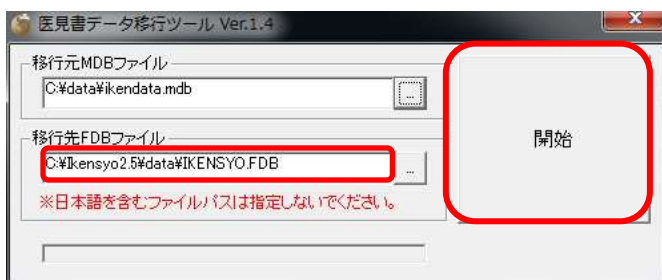


- ⑤「data」フォルダの中の MDB ファイルを選択して[開く]をクリックします。



- ⑥[移行元 MDB ファイル]のテキストボックスに選択したファイルのパスが表示されると選択完了です。

- ⑦ 移行先 FDB ファイルを選択します。
医見書 Ver. 3.0 のインストール先が選択されていますので、移行先を変更する場合には「移行先 FDB ファイル」の[...]をクリック後ファイルを選択してください。



- ⑧移行元 MDB/移行先 FDB が表示されている状態で[開始]をクリックします。

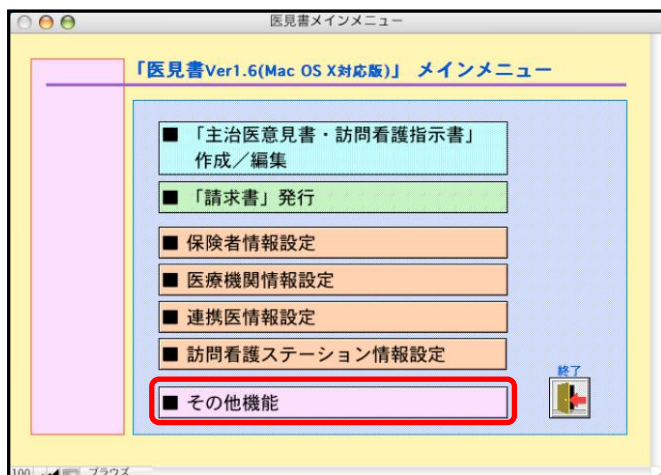
【Macintosh を対象とした旧 Ver 医見書からのデータ移行】

■旧 Ver 医見書からデータの書き出し作業をおこないます。



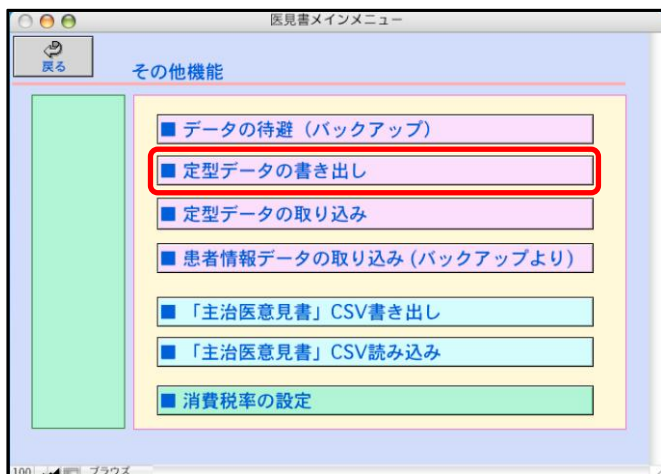
デスクトップの[医見書 Ver1. 6]または
[医見書 Ver1. 7]を開きます。

※画面は『医見書 Ver1. 6』で解説します。

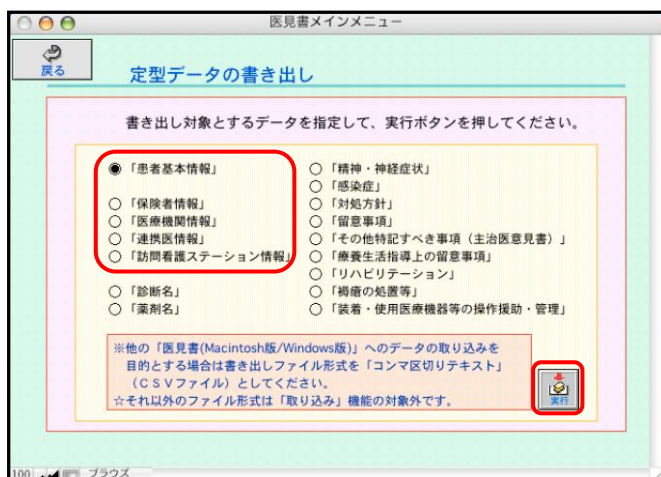


メインメニューが起動します。

①[■ その他機能]を選択します。

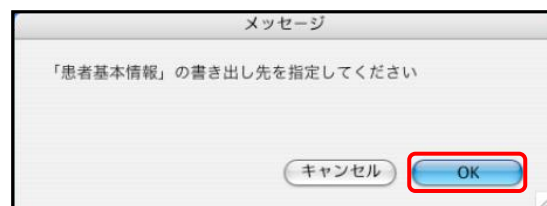


②メニューにある[■ 定型データの書き出し]を選択します。



③定型データの書き出しメニューから
[患者基本情報]を選択します。

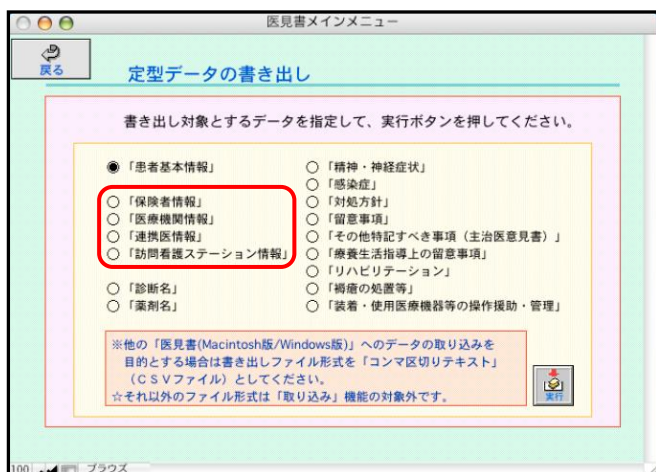
④[実行]ボタンをクリックすると確認画面が
表示されるので、[OK]をクリックします。





⑤【ファイルへのレコードの書き出し】画面が表示されます。

⑥[保存]をクリックします。



※ 患者基本情報の他、

- 「保険者情報」
- 「医療機関情報」
- 「連携医情報」
- 「訪問看護ステーション情報」

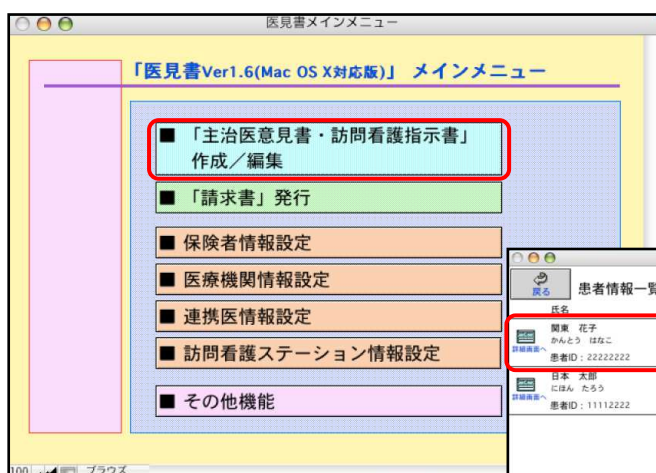
上記の書き出しも行います。

前頁「③～⑥」を、それぞれのデータ種類に置き換えて実行してください。

5種類の情報を書き出すと、下図のようにデスクトップ上に5種類のCSVデータファイルが保存されます。

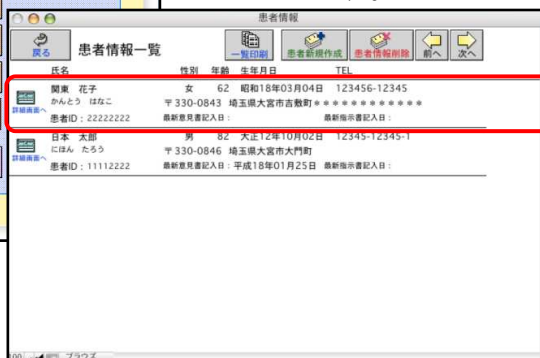


定型データの書き出しが終了しましたら、[⑦]の操作から主治医意見書の書き出しを行ってください。



メインメニューに戻ります。

⑦[■「主治医意見書・訪問看護指示書」作成／編集]を選択し、患者情報一覧から主治医意見書の移行を行う患者の詳細を表示します。



⑧最新の意見書の CSV 出力が「済み」か「空白」の場合は、[意見書画面へ]を選択します。

最新の意見書の CSV 出力が「対象」の場合は手順⑩へ進みます。

⑨主治医意見書画面で[印刷]を選択します。

主治医意見書

出力設定

◆主治医意見書印刷オプション

☒ 医師氏名を印刷する

☒ 1・2ページのヘッダに保険者番号・被保険者番号を印刷する ← CSV出力指示されているので必ず出力されます。

☒ 2ページ目のヘッダに患者情報(氏名・年齢)を印刷する

◆CSVファイルでの「主治医意見書」の提出

☒ CSVファイルで提出する CSV出力対象になっていません。

☐ 全身図BMPファイルを提出する (全身図BMPファイル自体は出力されません) ファイル名(被保険者番号+記入日) .BMP

◆請求書(明細書)印刷

☒ 意見書と共に印刷する 種別が設定されていません。請求書は印刷できません。

※意見書作成料・検査料(1枚)の場合は、意見書作成料請求先の設定が有効となります。

診察・検査費用請求先の設定は無効です。

意見書作成料と検査料の請求方法:意見書作成料・検査料(1枚)

意見書作成料請求先:テスト1市 (☒ 振込先情報を印字する)

診察・検査費用請求先:テスト1市 (☒ 振込先情報を印字する)

出力日付(月/日/年) 平成 年 月 日 (平成 年 月 日) 今日の日付 日付消去

- ⑩「CSV ファイルで提出する」にチェックが付いていることを確認し、[印刷イメージ]を選択します。

主治医意見書

111119 012345678 06201817 01

記入日 平成18年02月06日

申請者 日本 太郎 男 〒330-0846 埼玉県大宮市大門町

生 太王12年10月02日 生 (82 歳) 連絡先 12345-12345-123

医師氏名 新橋 1111

診療機関 1111 診療機関 電話 12345-1234-123

診療機関所在地 埼玉県大宮市大門町12345678901234567890 FAX 12345-1234-123

(1) 最終診察日 平成17年06月30日

(2) 意見書作成回数 初回 2回目以上

(3) 他科受診の有無 有 無

(有の場合) → ☒ 内科 ☒ 精神科 ☒ 外科 ☒ 整形外科 ☒ 脳神経外科 ☒ 皮膚科 ☐ 泌尿器科

☐ 婦人科 ☐ 眼科 ☐ 耳鼻咽喉科 ☐ リハビリテーション科 ☐ 歯科 ☐ その他 ()

1. 傷病に関する意見

(1) 診断名 (特定疾患または障害の直接の原因となっている傷病名については1.に記入) 及び発症年月日

1. 発症年月日 (年 月 日)

2. 発症年月日 (年 月 日)

(2) 症状としての安定性 ☐ 安定 ☐ 不安定 ☐ 不明

(3) 介護の必要の程度に関する予後の見通し ☐ 改善 ☐ 不変 ☐ 悪化

(4) 障害の直接の原因となっている傷病の経過及び治療内容を含む治療内容 (最近6ヶ月以内に変化のあったもの及び特定疾患についてはその診断の根拠等について記入)

- ⑪表示された印刷画面の[印刷]を選択します。

メッセージ

主治医意見書を印刷します。

医師氏名は本人による自筆が必要です。
印刷後の用紙に署名して下さい。

OK

- 印刷の確認メッセージが表示されます。
- ⑫[OK]をクリックします。

プリント

プリンタ: プリンタが選択されていません

プリセット: 標準

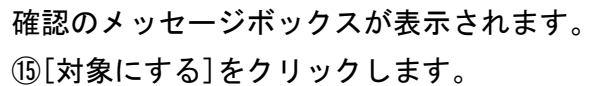
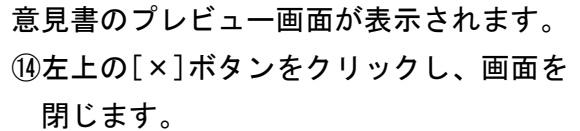
印刷部数と印刷ページ

部数: 1 ☒ 丁合い

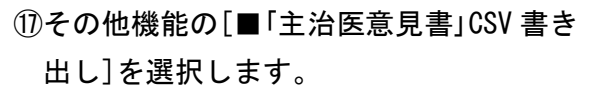
ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

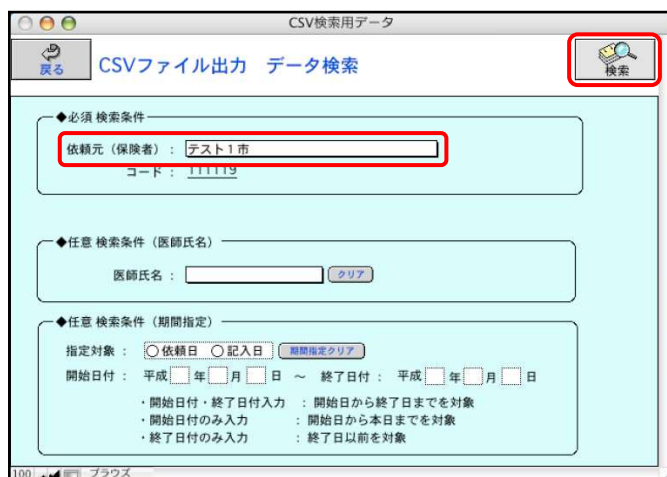
? プレビュー PDFとして保存... ファクス... キャンセル プリント

- 印刷の設定画面が表示されます。
- ⑬[プレビュー]をクリックします。



⑩【メインメニュー】に戻り、[■その他機能]
を選択します。

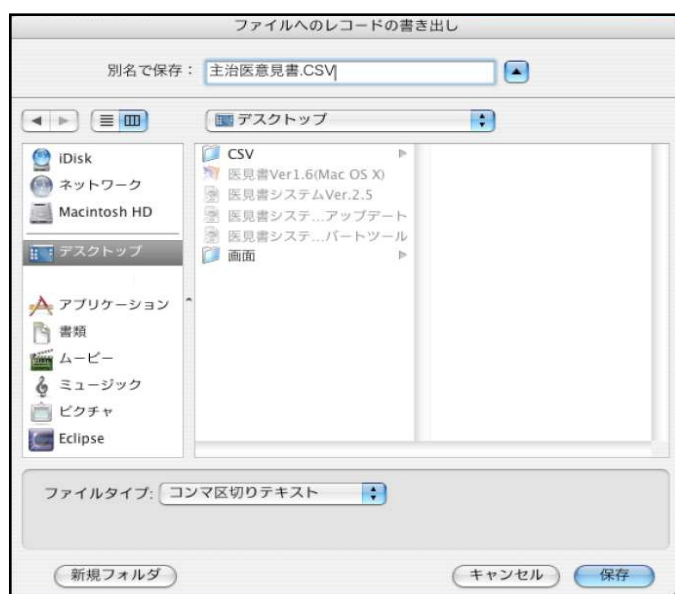




⑱依頼元(保険者)を選択し、[検索]を選択します。



⑲「選択」列のチェックを付け、[書き出し]を選択します。



⑳【ファイルへのレコードの書き出し】画面が表示されるので、作成場所を指定して[保存]をクリックします。

㉑左図のようにデスクトップ上に「主治医意見書 CSV データファイル」が保存されます。

※依頼元(保険者)が複数存在する場合は
⑱から㉑の操作を繰り返します。

次に『医見書 Ver2.5 以降』へのデータコンバートに移ります。

■旧 Ver のデータを医見書 Ver2.5 以降へと取り込む作業



①デスクトップの[医見書システムコンバートツール]を開きます。



②【医見書データ移行ツール画面】が表示されます。

【患者基本情報】の移行先ファイルの選択を行います。

同行の画面右側[...]ボタンをクリックします。



③【デスクトップ】から「患者基本情報.csv」ファイルを選択します。

[設定]ボタンをクリックします。



④【患者基本情報】の右のテキストボックスに選択したファイルのパスが表示されると、選択完了です。

※患者基本情報の他、医療機関情報/連携医情報/保険者情報/訪問看護ステーション情報/主治医意見書のファイル選択も行います。



前頁「②・③」を、それぞれのデータ種類に置き換えて実行してください。

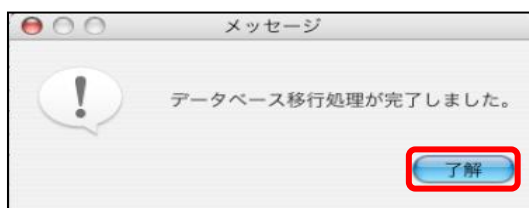
⑤すべてのファイル選択が完了すると、それぞれのパスが表示されます。

[データ移行開始]ボタンをクリックします。



⑥移行処理確認画面が表示されます。

準備がよろしければ[はい(Y)]をクリックします。



⑦データベースの移行が完了すると、左図のダイアログが表示されます。



⑧[了解]をクリックし、データベース移行処理が完了となります。依頼元(保険者)が複数存在する場合は主治医意見書のみ選択し、出力した主治医意見書 CSV ファイルの数分、データベース移行処理を繰り返します。

2. 各種設定

各種設定を行うことができます。

2-1. 設定画面構成



参照(L)

〔参 照〕 ファイルの保存先を参照します。

設定(S)

〔設 定〕 データベースのファイル情報を設定します。

キャンセル(C)

〔キャンセル〕 データベースの設定をキャンセルします。



保存(S)

〔保 存〕 消費税率を保存します。

閉じる(C)

〔閉 じ る〕 画面を終了します。



設定(S)

〔設 定〕 PDF ファイル情報を設定します。

参照(L)

〔参 照〕 ファイルの保存先を参照します。

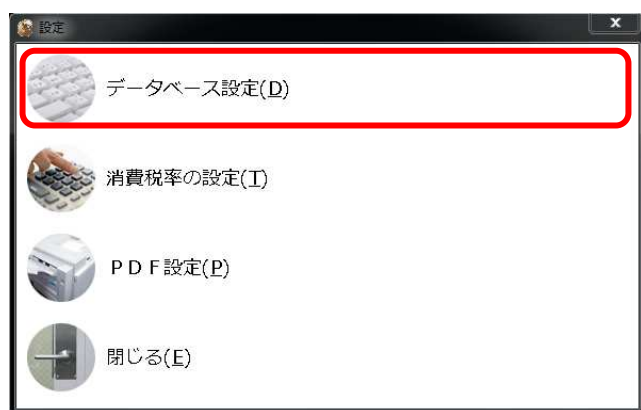
キャンセル(C)

〔キャンセル〕 PDF の設定をキャンセルします。

2-2. データベース設定（ローカル）

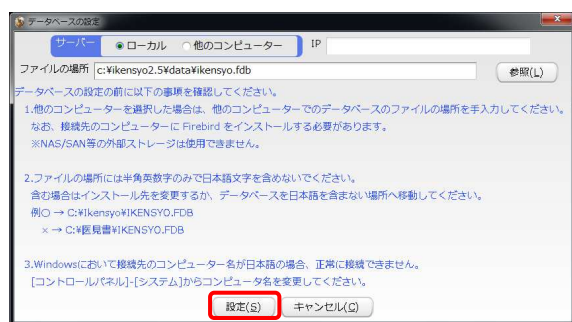


- ①【メインメニュー】より[設定(S)]をクリックします。



【設定】画面が表示されます。

- ②[データベース設定(D)]をクリックします。

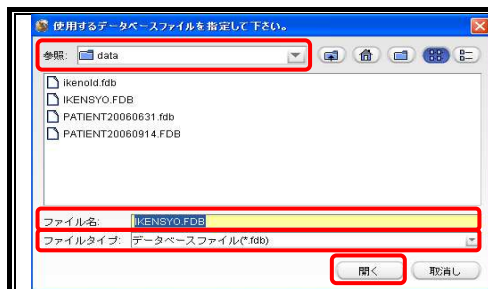


【データベースの設定】画面が表示されます。

- ③設定情報を入力します。

- ④[設定(S)]をクリックします。

◆データベースファイルの参照



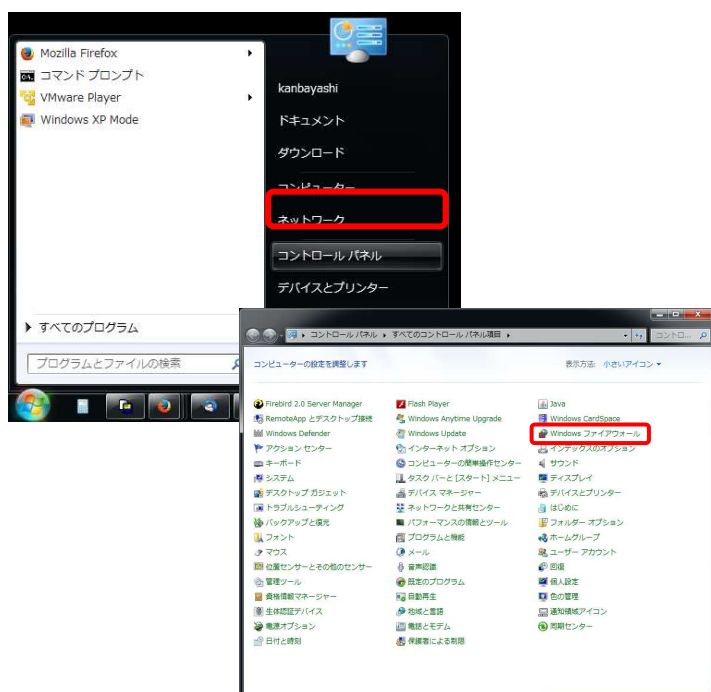
- [参照]をクリックすると
【使用するデータベースファイルを指定してください。】画面が表示されます。
- 「参照」「ファイル名」「ファイルタイプ」を指定後、[開く]をクリックします。

2-3. データベース設定（他のコンピュータ）

医見書は、データベースが配置されている他のコンピュータに接続することができます。
これにより、複数のパソコンから一つのデータへと接続し、編集することが可能となります。

- ・院内のネットワークなどを利用する場合を想定して設定方法を記載しています。
- ・セキュリティには充分ご注意の上、設定・運用をお願いします。
- ・サーバ PC、クライアント PC、すべてのパソコンに医見書がインストールされている必要があります。
- ・旧医見書のように NAS（Network Attached Storage）に DB を置いた運用はできません。

【接続先であるサーバ PC の設定】※OS が Windows10/ 11 の場合

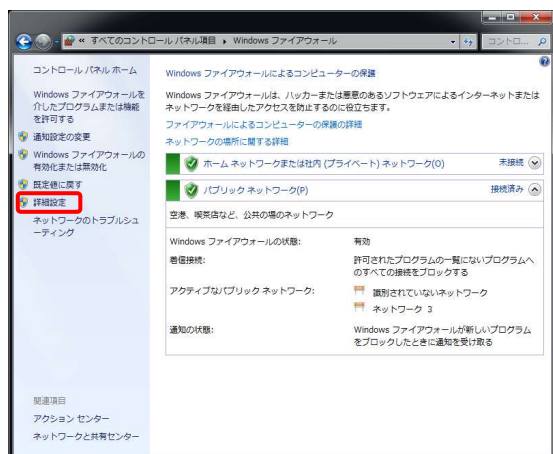


① Firebird のポート設定をおこないます。

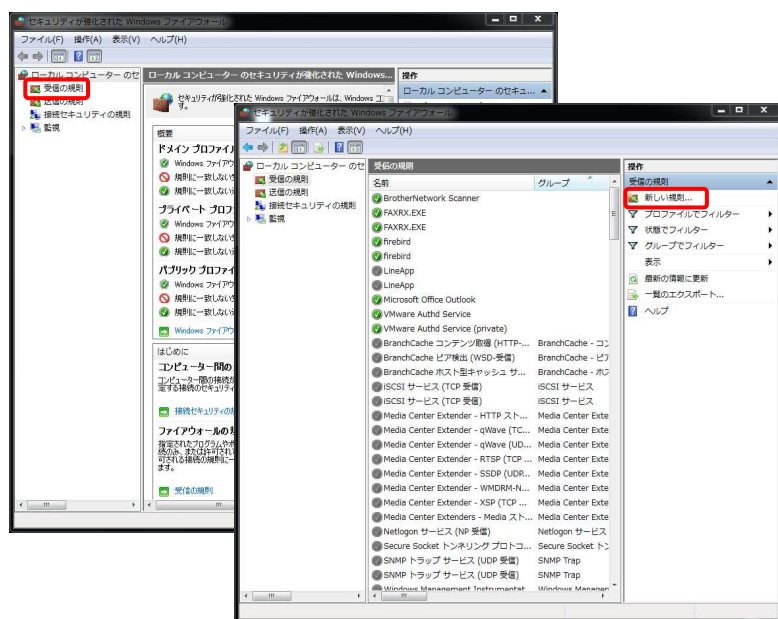
[スタート]→[Window システムツール]→[コントロールパネル]を選択します。
[コントロールパネル]画面で右上の[表示方法]を[大きいアイコン]か[小さいアイコン]に変更し、[Windows ファイアウォール]をクリックします。

Windows11 の場合

[スタート]→[すべてのアプリ]→[Windows ツール]→[コントロールパネル]を選択します。



②[Windows ファイアウォール]画面が表示されたら、[詳細設定]をクリックします。



③[セキュリティが強化された Windows ファイアウォール]画面が表示されるので、[受信の規則]をクリックします。

④[受信の規則]が表示されるので、[新しい規則]をクリックします。



⑤[新規の受信の規則ウィザード]画面が表示されるので、[ポート]を選択し[次へ]をクリックします。

⑥[プロトコルおよびポート]が表示されるので[TCP]を選択し、[特定のローカルポート]を選択、右横の空欄にポート番号[3050]を入力し、[次へ]をクリックします。



⑦[操作]が表示されるので[接続を許可する]を選択し、[次へ]をクリックします。

⑧[プロファイル]が表示されるので、すべてにチェックがついていることを確認し、[次へ]をクリックします。



- ⑨[名前(N)]の入力欄に[Firebird]と入力し、[完了]をクリックし、開いている画面をすべて閉じてください。

以上で、接続先 PC の設定である[Firebird のポート設定]は終了となります。
併せて、クライアント PC にインストールされている医見書にて入力する必要のある、
IP アドレスもご確認ください。

【IP アドレスの確認方法】



Windows10 の場合

- ①[スタート]→[Windows システムツール]→[コマンドプロンプト]を開いてください。

- ②[ipconfig]と入力後、[Enter]を押下することで、IP アドレスを確認することができます。

Windows11 でコマンドプロンプトを
起動する場合は下記をご確認ください

■Windows 11 でコマンドプロンプトを起動する方法

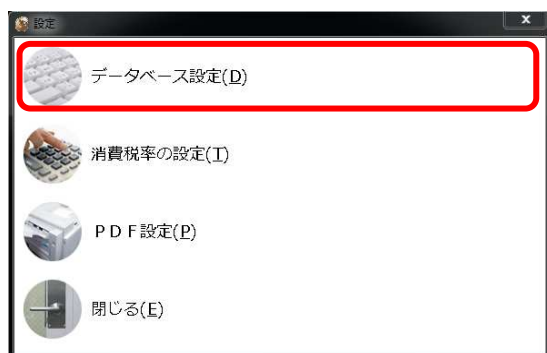
[スタート]→[すべてのアプリ]→[Windows ツール]→[コマンドプロンプト]を選択してください。

Windows10/ 11 でもコマンドプロンプトを起動した後の IP アドレスの確認方法は同じですので、
上記【IP アドレスの確認方法】の[②]をご確認ください。

【接続元であるクライアント PC の設定】



- ①【メインメニュー】より、[設定(S)]をクリックします。



【設定】画面が表示されます。

- ②[データベース設定(D)]をクリックします。



- ③[他のコンピュータ]にチェックを入れ、サーバとなるパソコンの IP アドレスを入力してください。
また、[ファイル名]には、指定した IP のコンピュータ (サーバ) に存在する、医見書のデータベースの場所を指定してください。

※サーバとなる PC 上で医見書を起動させ、[設定]→[データベース設定]にてファイル名を確認できます。

- ④[設定]をクリックすることで、共有設定は完了となります。

【データベースファイル共有時の簡易図】

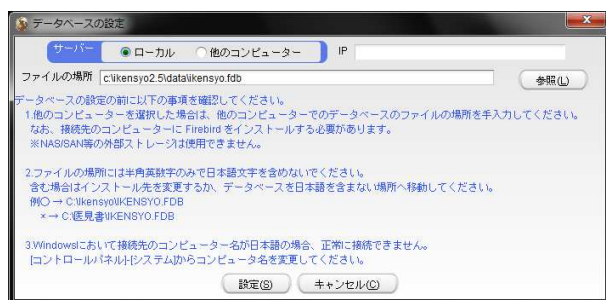
A：[データベースを置く P C (サーバとなる PC)]

B：[データベースへ接続する PC (クライアントとなる PC)]



A：[サーバとなる PC の設定画面]

■医見書のメインメニューから[設定]→
[データベース設定]を開きます。



[ローカル]を選択します。

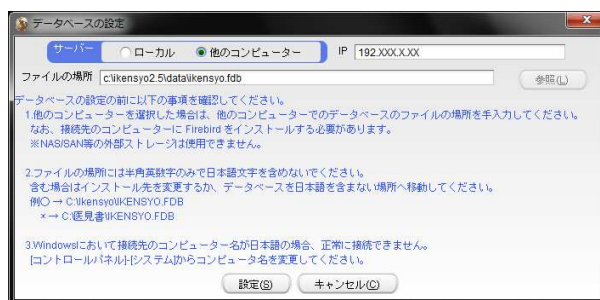
B：[クライアントとなる PC]で入力された情報が書き
込まれます。

※

B：[クライアントとなる PC]にて設定する[ファイル名]
が確認できます。

B：[クライアントとなる PC の設定画面]

■医見書のメインメニューから[設定]→
[データベース設定]を開きます。



①

[他のコンピュータ]にチェックを入れ、サーバとなる
PC の IP アドレスとファイル名を入力してください。

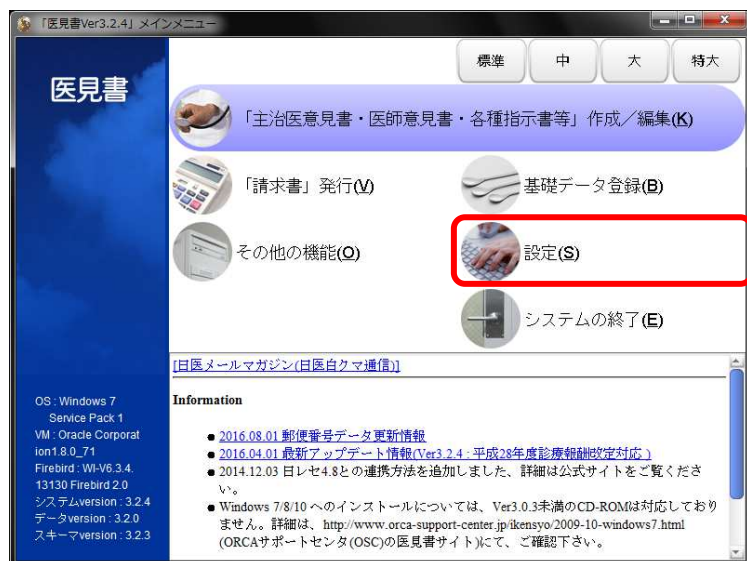
②

[設定]をクリックすることで、サーバとなる PC に配置
されたデータベースへの接続が完了となり、クライア
ント PC から編集をおこなうことができます。

※

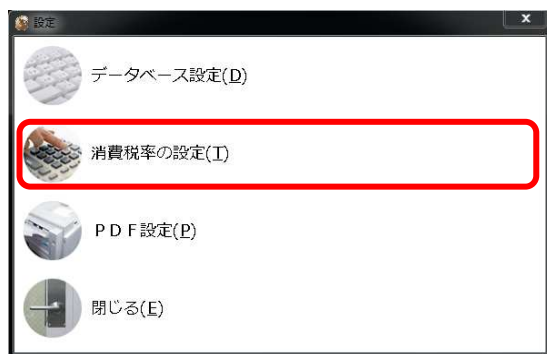
ファイル名の入力時、[¥]記号を入力することで、
自動的にバックスラッシュへと置き換わります。

2-4. 消費税率の設定

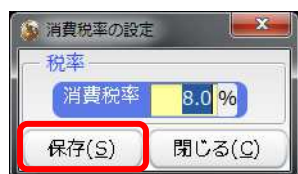


- ①【メインメニュー】より[設定(S)]をクリックします。

【設定】画面が表示されます。



- ②[消費税率の設定(T)]をクリックします。



【消費税率の設定】画面が表示されます。

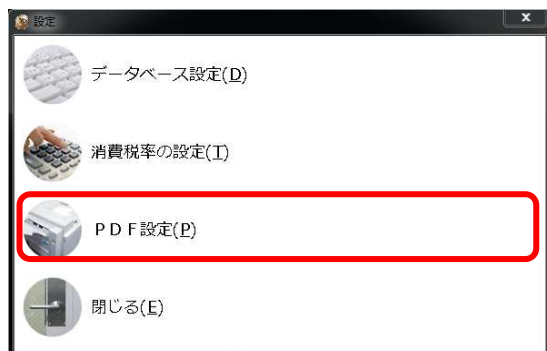
- ③消費税率を入力します。

[保存(S)]をクリックします。

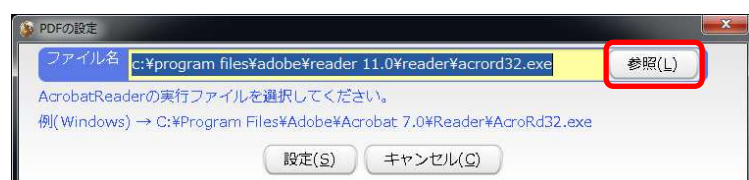
2-5. PDF 設定



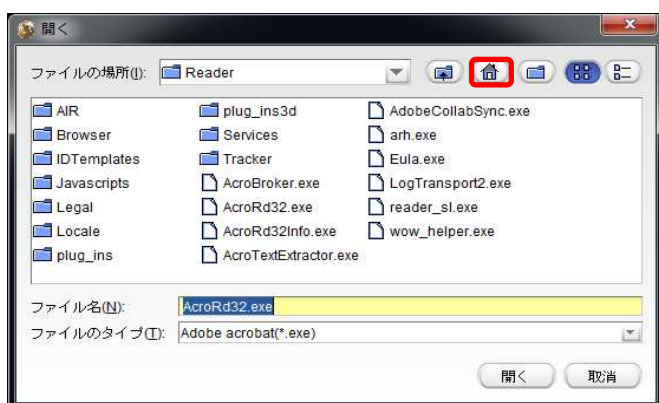
① 医見書を起動し、[設定(S)]をクリックします。



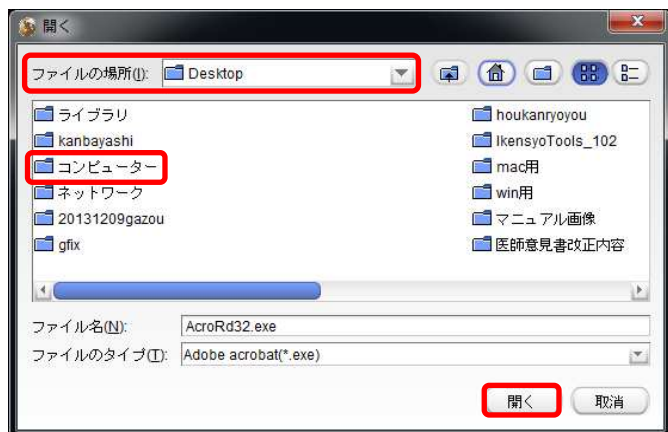
② 【設定】画面が表示されます。
[PDF 設定(P)]をクリックします。



③ 【PDFの設定】画面が表示されます。
[参照(L)]をクリックします。



④ 【開く】という画面が表示されます。
画面右上にある 5 つのアイコンのうち左から 2 番目、[家マーク]のアイコンをクリックします。



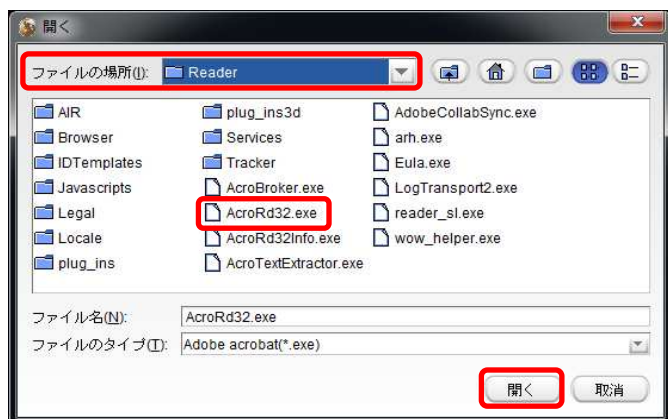
⑤参照の場所が「デスクトップ」に切り替わります。

以降、参照項目から[コンピュータ]→[C ドライブ]→[Program Files]もしくは[ProgramFiles(x86)]を選択し、開きます。

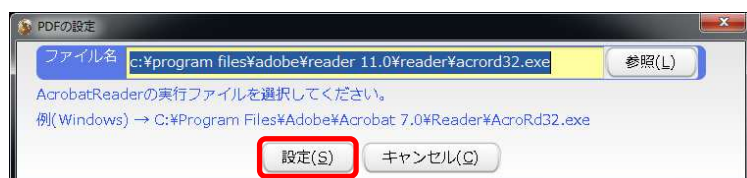
次に [Adobe] → [AcrobatDC] もしくは [Acrobat ReaderDC]を開き、[Acrobat]もしくは[Reader]を開いていきます。(ダブルクリックもしくは項目を選択して[開く]をクリックで開けます)

※

Adobe ソフトのバージョンにより設定ファイルが異なります。



⑥ 参照場所が[Acrobat]または「Reader」の時、参照項目の中にある[Acrobat]もしくは「AcroRd32.exe」を選択し、[開く]をクリックします。



⑦【PDF の設定】画面に戻ります。
[設定(S)]をクリックします。

設定は以上となりますので、印刷時、AdobeReader が起動し、プレビュー画面が表示されるかご確認ください。

※ PDF 設定に関して、下記 URL にの設定方法を FAQ に掲載しています。本手順書と共にご参照ください。

<http://www.orca-support-center.jp/ikensyo/faq/html/ikn-faq-sousa-002.html>

3. アンインストール手順（Windows 版）

3-1. 医見書システム Ver2.5 のアンインストール



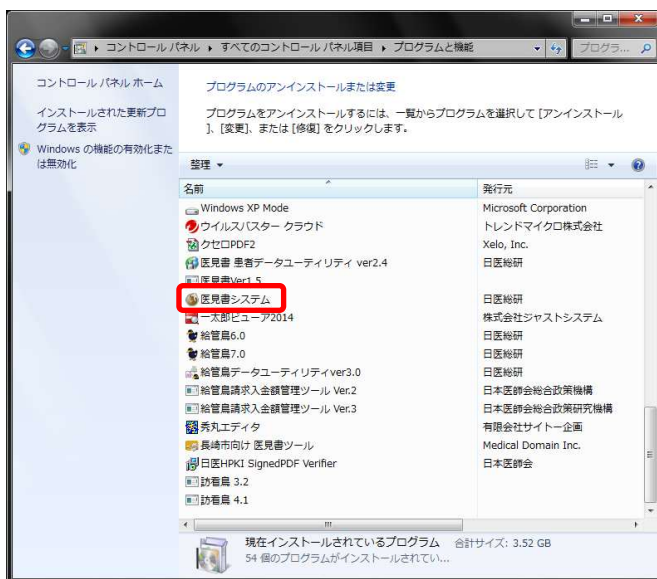
①Windows[スタート]→[Windows システム ツール]→[コントロールパネル]を選択します。

※Windows11 の場合

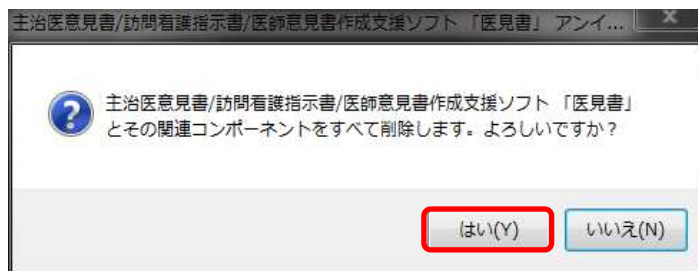
Windows[スタート]→[すべてのアプリ]→[Windows ツール]→[コントロールパネル]を選択します。

※画面右上の[表示方法]が[カテゴリ]になっているようでしたら、[大きいアイコン]か[小さいアイコン]に変更してください。

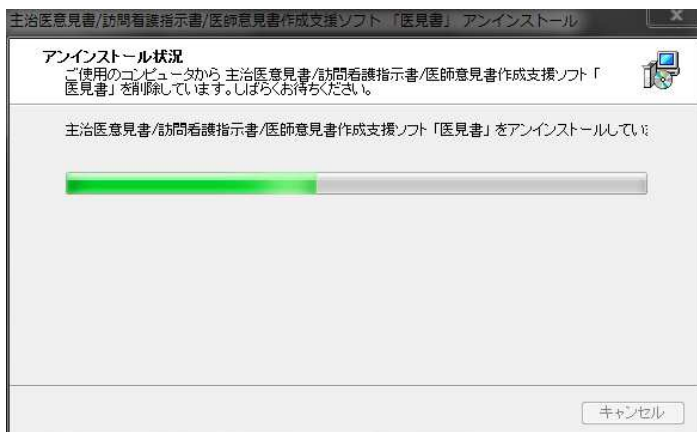
②画面上の[プログラムと機能]をクリックします。



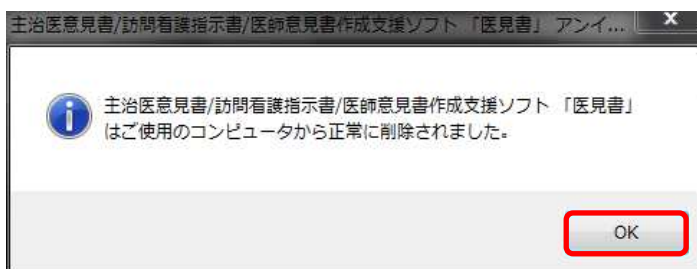
③表示された画面から「医見書システム」を選択後、[アンインストール(U)]をクリックします。



- ④アンインストールの確認画面が表示されますので[はい(Y)]をクリックします。



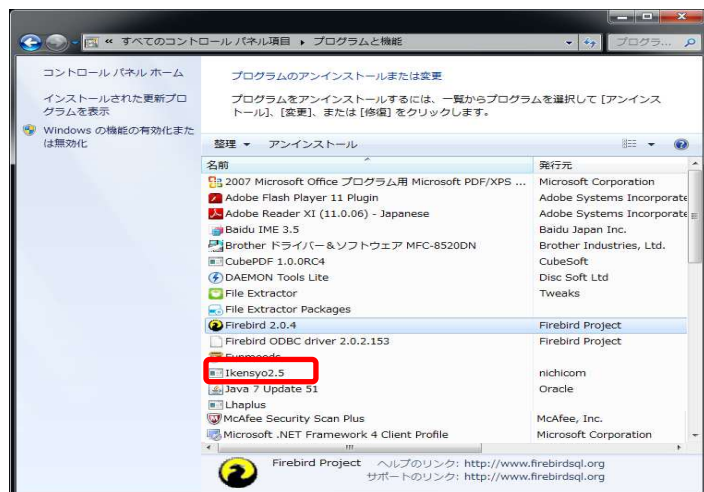
- ⑤削除の作業が開始されますので、画面が展開するまで、しばらくお待ちください。



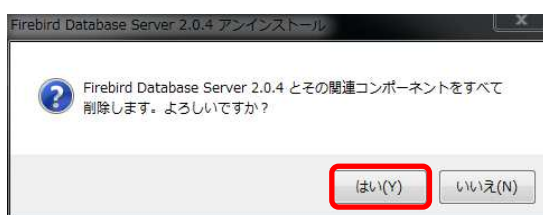
- ⑥医見書本体のアンインストールの完了画面が表示されましたら[OK]を押下すれば、アンインストールは完了です。

3-2. Firebird のアンインストール

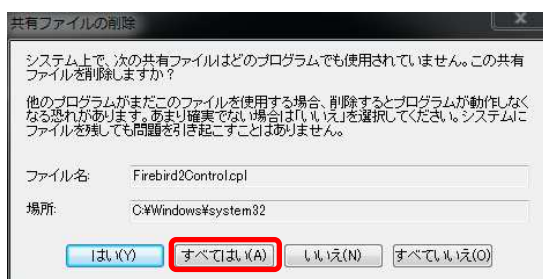
- ① コントロールパネル画面を表示します。
- ② 画面上の[プログラムのアンインストール]もしくは[プログラムと機能]をダブルクリックします。



- ③ 表示された画面から『Firebird 2.0.4』もしくは『Firebird2.0.7』を選択し、[アンインストール]をクリックします。



- ④ 削除の確認画面が表示されますので [はい(Y)] をクリックします。



- ⑤ ファイル削除の確認画面が表示されますので、[すべてはい(A)] をクリックします。



- ⑥ [OK] をクリックし、システムを再起動すると、『Firebird』のアンインストール完了です。

【資料編】

資料編

A. 帳票一覧

医見書システムで出力される帳票の一覧です。

- A-1. 主治医意見書
- A-2. 医師意見書
- A-3-1. 訪問看護指示書(医療機関他用のフォーマット)
- A-3-2. 訪問看護指示書(老人保健施設用のフォーマット)
- A-4-1. 精神科訪問看護指示書(医療機関他用のフォーマット)
- A-4-2. 精神科訪問看護指示書(老人保健施設用のフォーマット)
- A-5. 主治医意見書作成料請求書(明細書)
- A-6. 主治医意見書作成料請求書(明細一覧)
- A-7. 主治医意見書作成料・検査料請求書(総括書)
- A-8. 医師意見書作成料請求書(明細書)
- A-9. 医師意見書作成料請求書(明細一覧)
- A-10. 医師意見書作成料・検査料請求書(総括書)
- A-11. 登録患者一覧
- A-12. 請求対象意見書一覧
- A-13. CSVファイル提出患者一覧

A-1. 主治医意見書

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">在宅</div>	
保険者番号： 111111 被保険者番号： 0000000000 作成日時： 01	
記入日 平成 25 年 06 月 06 日	
主治医意見書	
申請者	(ふりがな) 明・大・@ 23 年 01 月 01 日生 (65 歳)
	男・女 連絡先 ()
上記の申請者に関する意見は以下の通りです。 主治医として、本意見書が介護サービス計画作成に利用されることに <input checked="" type="checkbox"/> 同意する。 <input type="checkbox"/> 同意しない。	
医師氏名 _____	
医療機関名 _____ 電話 () _____	
医療機関所在地 _____ FAX () _____	
(1) 最終診察日	平成 年 月 日
(2) 意見書作成回数	<input checked="" type="checkbox"/> 初回 <input type="checkbox"/> 2 回目以上
(3) 他科受診の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (有の場合)→ <input type="checkbox"/> 内科 <input type="checkbox"/> 精神科 <input type="checkbox"/> 外科 <input type="checkbox"/> 整形外科 <input type="checkbox"/> 脳神経外科 <input type="checkbox"/> 皮膚科 <input type="checkbox"/> 泌尿器科 <input type="checkbox"/> 婦人科 <input type="checkbox"/> 眼科 <input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科 <input type="checkbox"/> リハビリテーション科 <input type="checkbox"/> 歯科 <input type="checkbox"/> その他 ()
1. 傷病に関する意見	
(1) 診断名 (特定疾病または生活機能低下の直接の原因となっている傷病名については 1. に記入) 及び発症年月日 1. _____ 発症年月日 () _____ 2. _____ 発症年月日 () _____ 3. _____ 発症年月日 () _____	
(2) 症状としての安定性 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> 不明 (「不安定」とした場合、具体的な状況を記入)	
(3) 生活機能低下の直接の原因となっている傷病または特定疾病の経過及び投薬内容を含む治療内容 <small>【最近(概ね6ヶ月以内) 介護に影響のあったもの 及び 特定疾病についてはその診断の根拠等について記入】</small>	
2. 特別な医療 (過去14日間以内に受けた医療のすべてにチェック)	
処置内容 <input type="checkbox"/> 点滴の管理 <input type="checkbox"/> 中心静脈栄養 <input type="checkbox"/> 透析 <input type="checkbox"/> ストーマの処置 <input type="checkbox"/> 酸素療法 <input type="checkbox"/> レスピレーター <input type="checkbox"/> 気管切開の処置 <input type="checkbox"/> 疼痛の看護 <input type="checkbox"/> 経管栄養 特別な対応 <input type="checkbox"/> モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等) <input type="checkbox"/> 褥瘡の処置 失禁への対応 <input type="checkbox"/> カテーテル (コンドームカテーテル、留置カテーテル 等)	
3. 心身の状態に関する意見	
(1) 日常生活の自立度等について ・障害高齢者の日常生活自立度 (寝たきり度) <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> J1 <input type="checkbox"/> J2 <input type="checkbox"/> A1 <input type="checkbox"/> A2 <input type="checkbox"/> B1 <input type="checkbox"/> B2 <input type="checkbox"/> C1 <input type="checkbox"/> C2 ・認知症高齢者の日常生活自立度 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> IIa <input type="checkbox"/> IIb <input type="checkbox"/> IIIa <input type="checkbox"/> IIIb <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M	
(2) 認知症の中核症状 (認知症以外の疾患で同様の症状を認める場合を含む) ・短期記憶 <input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり ・日常の意思決定を行うための認知能力 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> いくらか困難 <input type="checkbox"/> 見守りが必要 <input type="checkbox"/> 判断できない ・自分の意思の伝達能力 <input type="checkbox"/> 伝えられる <input type="checkbox"/> いくらか困難 <input type="checkbox"/> 具体的要求に限られる <input type="checkbox"/> 伝えられない	
(3) 認知症の周辺症状 (該当する項目全てチェック： 認知症以外の疾患で同様の症状を認める場合を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 → { <input type="checkbox"/> 幻視・幻聴 <input type="checkbox"/> 妄想 <input type="checkbox"/> 昼夜逆転 <input type="checkbox"/> 暴言 <input type="checkbox"/> 暴行 <input type="checkbox"/> 介護への抵抗 <input type="checkbox"/> 徘徊 <input type="checkbox"/> 火の不始末 <input type="checkbox"/> 不潔行為 <input type="checkbox"/> 異食行動 <input type="checkbox"/> 性的問題行動 <input type="checkbox"/> その他 ()	
(4) その他の精神・神経症状 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 [症状名： _____ 専門医受診の有無 <input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無]	

在宅

保険者番号：111111

被保険者番号：0000000000

作成日時：06124118

02

65歳（平成25年06月06日）

(5) 身体の状態

利き腕（☐右 ☐左）身長＝cm 体重＝kg(過去6ヶ月の体重の変化 ☐増加 ☐維持 ☐減少)

- ☐四肢欠損（部位：）
☐麻痺 ☐右上肢（程度：☐軽 ☐中 ☐重） ☐左上肢（程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐右下肢（程度：☐軽 ☐中 ☐重） ☐左下肢（程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐その他（部位： 程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐筋力の低下（部位： 程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐関節の拘縮（部位： 程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐関節の痛み（部位： 程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐失調・不随意運動・上肢 ☐右 ☐左・下肢 ☐右 ☐左・体幹 ☐右 ☐左
☐褥瘡（部位： 程度：☐軽 ☐中 ☐重）
☐その他の皮膚疾患(部位： 程度：☐軽 ☐中 ☐重)

4. 生活機能とサービスに関する意見

(1) 移動

- 屋外歩行 ☐自立 ☐介助があればしている ☐していない
 車いすの使用 ☐用いていない ☐主に自分で操作している ☐主に他人が操作している
 歩行補助具・装具の使用(複数選択可) ☐用いていない ☐屋外で使用 ☐屋内で使用

(2) 栄養・食生活

- 食事行為 ☐自立ないし何とか自分で食べられる ☐全面介助
 現在の栄養状態 ☐良好 ☐不良
 → 栄養・食生活上の留意点（）

(3) 現在あるかまたは今後発生の可能性の高い状態とその対処方針

- ☐尿失禁 ☐転倒・骨折 ☐移動能力の低下 ☐褥瘡 ☐心肺機能の低下 ☐閉じこもり ☐意欲低下 ☐徘徊
☐低栄養 ☐摂食・嚥下機能低下 ☐脱水 ☐易感染性 ☐がん等による疼痛 ☐その他（）
 → 対処方針（）

(4) サービス利用による生活機能の維持・改善の見通し

- ☐期待できる ☐期待できない ☐不明

(5) 医学的管理の必要性

（特に必要性の高いものには下線を引いて下さい。予防給付により提供されるサービスを含みます。）

- ☐訪問診療 ☐訪問看護 ☐看護職員の訪問による相談・支援 ☐訪問歯科診療
☐訪問薬剤管理指導 ☐訪問リハビリテーション ☐短期入所療養介護 ☐訪問歯科衛生指導
☐訪問栄養食事指導 ☐通所リハビリテーション ☐その他の医療系サービス（）

(6) サービス提供時における医学的観点からの留意事項

- ・血圧 ☒特になし ☐あり（）・移動 ☒特になし ☐あり（）
 ・摂食 ☒特になし ☐あり（）・運動 ☒特になし ☐あり（）
 ・嚥下 ☒特になし ☐あり（）・その他（）

(7) 感染症の有無（有の場合は具体的に記入して下さい）

- ☒無 ☐有（） ☐不明

5. 特記すべき事項

要介護認定及び介護サービス計画作成時に必要な医学的など意見等を記載して下さい。なお、専門医等に別途意見を求めた場合はその内容、結果も記載して下さい。（情報提供書や身体障害者申請診断書の写し等を添付して頂いても結構です。）

要介護認定結果の情報提供を希望 ☒する ☐しない

A-2. 医師意見書

医師意見書		保険者番号：111005 受給者番号：0000000000 01
記入日 平成 26 年 03 月 20 日		作成日時： 在宅
申請者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 明・大・10平22 年 10 月 11 日生（ 66歳） </div> <div> 男・女 <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女 </div> </div> <div style="border-top: 1px solid black; margin-top: 5px;"> 連絡先 () </div> </div>	〒 —
上記の申請者に関する意見は以下の通りです。 主治医として本意見書がサービス等利用計画の作成に当たって利用されることに <input type="checkbox"/> 同意する。 <input type="checkbox"/> 同意しない。		
医師氏名 _____ 電話 03 (1234) 5678 医療機関名 サンプル病院 医療機関所在地 _____ FAX 03 (1234) 5679		
(1) 最終診察日	平成 年 月 日	
(2) 意見書作成回数	<input type="checkbox"/> 初回 <input checked="" type="checkbox"/> 2回目以上	
(3) 他科受診	<input type="checkbox"/> 内科 <input type="checkbox"/> 精神科 <input type="checkbox"/> 外科 <input type="checkbox"/> 整形外科 <input type="checkbox"/> 脳神経外科 <input type="checkbox"/> 皮膚科 <input type="checkbox"/> 泌尿器科 <input type="checkbox"/> 婦人科 <input type="checkbox"/> 眼科 <input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科 <input type="checkbox"/> リハビリテーション科 <input type="checkbox"/> 歯科 <input type="checkbox"/> その他()	
1. 傷病に関する意見		
(1) 診断名（障害の直接の原因となっている傷病名については1. に記入）及び発症年月日 1. _____ 発症年月日（昭和 58 年 10 月 11 日頃） 2. _____ 発症年月日 () 3. _____ 発症年月日 () 入院歴（直近の入院歴を記入） 1. 年 月から 年 月（傷病名： _____） 2. 年 月から 年 月（傷病名： _____） (2) 症状としての安定性 （不安定である場合、具体的な状況を記入。特に精神疾患・難病については症状の変動についてわかるように記入。）		
(3) 障害の直接の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を含む治療内容		
2. 身体の状態に関する意見		
(1) 身体情報 利き腕（ <input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左）身長＝ _____ cm 体重＝ _____ kg （過去6ヶ月の体重の変化 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 減少） (2) 四肢欠損 (部位： _____) (3) 麻痺 右上肢 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左上肢 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 右下肢 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左下肢 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) その他 (部位： _____ 程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) (4) 筋力の低下 (部位： _____ 程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) （過去6ヶ月の症状の変動 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増悪） (5) 関節の拘縮 肩関節 右 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 肘関節 右 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 股関節 右 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 膝関節 右 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) その他 (部位： _____ 程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) (6) 関節の痛み (部位： _____ 程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) （過去6ヶ月の症状の変動 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増悪） (7) 失調・不随意運動 上肢 右 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 体幹 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 下肢 右 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) 左 (程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) (8) 褥瘡 (部位： _____ 程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重) (9) その他の皮膚疾患 (部位： _____ 程度： <input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 重)		

保険者番号：111005

受給者番号：0000000000

作成日時：20120903

在宅

02

サンプル01

66歳（平成26年03月20日）

3. 行動及び精神等の状態に関する意見

(1) 行動上の障害			
<input type="checkbox"/> 昼夜逆転	<input type="checkbox"/> 暴言	<input type="checkbox"/> 自傷	<input type="checkbox"/> 他害
<input type="checkbox"/> 危険の認識が困難	<input type="checkbox"/> 不潔行為	<input type="checkbox"/> 異食	<input type="checkbox"/> 性的逸脱行動
<input type="checkbox"/> 支援への抵抗 <input type="checkbox"/> 徘徊 <input type="checkbox"/> その他 ()			
(2) 精神症状・能力障害二軸評価		<判定時期 年 月>	
精神症状評価	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6		
能力障害評価	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5		
(3) 生活障害評価		<判断時期 年 月>	
食事	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5	生活リズム	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5
保清	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5	金銭管理	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5
服薬管理	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5	対人関係	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5
社会的適応を妨げる行動		<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5	
(4) 精神・神経症状			
<input type="checkbox"/> 意識障害	<input type="checkbox"/> 記憶障害	<input type="checkbox"/> 注意障害	<input type="checkbox"/> 遂行機能障害
<input type="checkbox"/> 社会的行動障害	<input type="checkbox"/> その他の認知機能障害	<input type="checkbox"/> 気分障害（抑うつ気分、軽躁／躁状態）	
<input type="checkbox"/> 睡眠障害	<input type="checkbox"/> 幻覚 <input type="checkbox"/> 妄想	<input type="checkbox"/> その他 ()	
専門科受診の有無	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無		
(5) てんかん			
<input type="checkbox"/> 週1回以上 <input type="checkbox"/> 月1回以上 <input type="checkbox"/> 年1回以上			

4. 特別な医療（現在、定期的あるいは頻回に受けている医療）

処置内容	<input type="checkbox"/> 点滴の管理	<input type="checkbox"/> 中心静脈栄養	<input type="checkbox"/> 透析	<input type="checkbox"/> ストーマの処置
	<input type="checkbox"/> 酸素療法	<input type="checkbox"/> レスピレーター	<input type="checkbox"/> 気管切開の処置	<input type="checkbox"/> 疼痛の管理
	<input type="checkbox"/> 経管栄養（胃ろう）	<input type="checkbox"/> 喀痰吸引処置（回数 回／日）		<input type="checkbox"/> 間歇的導尿
特別な対応	<input type="checkbox"/> モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等） <input type="checkbox"/> 褥瘡の処置			
失禁への対応	<input type="checkbox"/> カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル 等）			

5. サービス利用に関する意見

(1) 現在、発生の可能性が高い病態とその対処方針	
<input type="checkbox"/> 尿失禁	<input type="checkbox"/> 転倒・骨折
<input type="checkbox"/> 易感染性	<input type="checkbox"/> 心肺機能の低下
<input type="checkbox"/> けいれん発作	<input type="checkbox"/> その他 ()
→ 対処方針 ()	
(2) 障害福祉サービスの利用時に関する医学的観点からの留意事項	
血圧について	()
嚥下について	()
摂食について	()
移動について	()
行動障害について	()
精神症状について	()
その他	()
(3) 感染症の有無（有の場合は具体的に記入）	
<input type="checkbox"/> 有 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明

6. その他特記すべき事項

障害支援区分の認定やサービス等利用計画の作成に必要な医学的なご意見等をご記載してください。なお、専門医等に別途意見を求めた場合はその内容、結果も記載してください。（情報提供書や身体障害者申請診断書の写し等を添付して頂いても結構です。）

(社) 日本医師会

A-4-1. 精神科訪問看護指示書(医療機関他用のフォーマット)

精神科訪問看護指示書			
指示期間 (年 月 日 から 年 月 日)			
患者氏名	日医 太郎	生年月日	明・大・ 昭 ・平 22 年 10 月 11 日生 (68 歳)
患者住所	〒		
施設名	電話		
主たる傷病名			
現 在 の 状 況	症 状 ・ 療 養 状 態		
	投与中の薬剤の用法・用量	1. 2. 3. 4. 5. 6.	
	病名告知	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
	治療の受け入れ		
	複数名訪問の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
	短時間訪問の必要性	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
	日常生活自立度	認 知 症 状 の 状 況	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> IIa <input type="checkbox"/> IIb <input type="checkbox"/> IIIa <input type="checkbox"/> IIIb <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M
精神訪問看護に関する留意事項及び指示事項			
1 生活リズムの確立			
2 家事能力、社会技能等の獲得			
3 対人関係の改善 (家族含む)			
4 社会資源活用への支援			
5 薬物療法継続への援助			
6 身体合併症の発症・悪化の防止			
7 その他			
緊急時の連絡先			
不在時の対応法			
主治医との情報交換の手段			
特記すべき留意事項			
<p>上記のとおり、指定訪問看護の実施を指示いたします。</p> <p style="text-align: right;">平成28年07月22日</p> <p style="text-align: center;">医 療 機 関 名 住 所 電 話 (F A X) 医 師 氏 名</p> <p>殿</p>			

A-5. 主治医意見書作成料請求書(明細書)

主治医意見書作成料請求(明細)書										
様					年 月 日					
					年 月分					
					保険者番号					
被 保 険 者	被保険者番号	0000000000			請 求 医 療 機 関	事業所番号				
	ふりがな					事業所名称				
	氏名					所在地	〒			
	生年	1.明治・2.大正・3.昭和	性	1.男		電話番号				
	月日	23年01月01日	別	2.女						
作成依頼日					依頼番号		0000000000		保 確 ※ 険 認 者	
意見書作成日		平成25年06月06日			意見書送付日					
意見書作成料		種別	1.在宅 ・ 2.施設		1.新規 ・ 2.継続		金額	5,000 円		
診 察 ・ 検 査 費 用	内 訳		点 数		摘 要					
	初 診									
	検 査	胸部単純X線撮影								
		血液一般検査								
		血液化学検査								
		尿中一般物質定性半定量検査								
	合 計				点数合計×10円			円		
請 求 額	意見書作成料				5,000		円			
	診察・検査費用						円			
	消費税				250		円			
	合 計				5,250		円			
支払決定額 ※						円				

※の欄には記入しないで下さい

主治医意見書作成料請求(明細)書

様

年 月 日

		年 月 分	
		保険者番号	
被 保 険 者	被保険者番号	0000000000	
	ふりがな		
	氏名		
	生年	1.明治・2.大正・3.昭和	性 1.男
	月日	23年01月01日	別 2.女
請 求 医 療 機 関	事業所番号		
	事業所名称		
	所在地	〒	
	電話番号		

作成依頼日		依頼番号	0000000000	保 確 ※
意見書作成日	平成25年06月06日	意見書送付日		険 者 認

意見書作成料	種別	1.在宅 ・ 2.施設	1.新規 ・ 2.継続	金額		円
--------	----	-------------	-------------	----	--	---

診 察 ・ 検 査 費 用	内 訳		点 数	摘 要		
	初 診		270			
	検 査	胸部単純X線撮影				
		血液一般検査	162	血液採取(静脈)、末梢血液一般検査、血液学的検査判断料		
		血液化学検査				
		尿中一般物質定性半定量検査				
	合 計		432	点数合計×10円	4,320	円

請 求 額	意見書作成料		円
	診察・検査費用	4,320	円
	消費税	216	円
	合 計	4,536	円

支払決定額 ※		円
---------	--	---

※の欄には記入しないで下さい

主治医意見書作成料・検査料請求書(合計)

年 月 日 から 平成 25 年 06 月 06 日

様

請求件数 1 件

振込先金融機関

金融機関名

支店名

口座種類

口座番号

名義人

意見書作成料	4,000 円
診察・検査費用	6,090 円
消費税の総額	504 円
合計請求金額	10,594 円

A-7. 主治医意見書作成料・検査料請求書(総括書)

年 月 日 から 平成 25 年 06 月 07 日 分					
介護保険 主治医意見書作成料・検査料請求(総括)書					
平成 25 年 06 月 07 日					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>様</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>医療機関所在地</p> <p>名 称</p> <p>開設者氏名</p> <p>電 話</p> </div> </div>					
印					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">保 険 医 療 機 関 コ ー ド</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1234568797</td> </tr> </table>	保 険 医 療 機 関 コ ー ド	1234568797			
保 険 医 療 機 関 コ ー ド					
1234568797					
下記の通り請求します。					
(意見書作成料)					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">請 求 件 数</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1 件</td> </tr> </table>	請 求 件 数	1 件	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">請 求 金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">4,000 円</td> </tr> </table>	請 求 金 額	4,000 円
請 求 件 数					
1 件					
請 求 金 額					
4,000 円					
(検査料)					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">請 求 件 数</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1 件</td> </tr> </table>	請 求 件 数	1 件	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">請 求 金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">6,090 円</td> </tr> </table>	請 求 金 額	6,090 円
請 求 件 数					
1 件					
請 求 金 額					
6,090 円					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">消 費 税 の 総 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">504 円</td> </tr> </table>	消 費 税 の 総 額	504 円		
消 費 税 の 総 額					
504 円					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">合 計 請 求 金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">10,594 円</td> </tr> </table>	合 計 請 求 金 額	10,594 円		
合 計 請 求 金 額					
10,594 円					

A-8. 医師意見書作成料請求書(明細書)

医師意見書作成料請求(明細)書											
様					平成 25 年 06 月 07 日						
					平成 25 年 06 月分						
					保険者番号		000000				
申請者	受給者番号		0000000000			請求医療機関	事業所番号				
	ふりがな						事業所名称				
	氏名						所在地		〒		
	生年		1. 明治・2. 大正・3. 昭和								
	月日		23年01月01日				性別		1. 男 2. 女		
							電話番号				
作成依頼日					依頼番号		0000000000				
意見書作成日		平成25年05月24日			意見書送付日						
							保 確 ※ 険 認				
意見書作成料		種別		1. 在宅 ・ 2. 施設		1. 新規 ・ 2. 継続		金額		5,000 円	
診察・検査費用	内 訳		点 数		摘 要						
	初 診										
	検 査	胸部単純X線撮影									
		血液一般検査									
		血液化学検査									
		尿中一般物質定性半定量検査									
	合 計				点数合計×10円				0 円		
請求額	意見書作成料				5,000 円						
	診察・検査費用				0 円						
	消費税				250 円						
	合 計				5,250 円						
支払決定額 ※				円							

※の欄には記入しないで下さい

A-9. 医師意見書作成料請求書(明細一覧)

医師意見書作成料・検査料請求書(一覧)

様

年 月 日 から 平成 25 年 06 月 07 日

受給者番号	0000000000	意見書作成日	平成25年05月24日
ふりがな		意見書送付日	
申請者氏名		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
受給者番号		意見書作成料	5,000 円
ふりがな		診察・検査費用	円
申請者氏名		意見書作成日	
受給者番号		意見書送付日	
ふりがな		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
申請者氏名		意見書作成料	円
受給者番号		診察・検査費用	円
ふりがな		意見書作成日	
申請者氏名		意見書送付日	
受給者番号		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
ふりがな		意見書作成料	円
申請者氏名		診察・検査費用	円
受給者番号		意見書作成日	
ふりがな		意見書送付日	
申請者氏名		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
受給者番号		意見書作成料	円
ふりがな		診察・検査費用	円
申請者氏名		意見書作成日	
受給者番号		意見書送付日	
ふりがな		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
申請者氏名		意見書作成料	円
受給者番号		診察・検査費用	円
ふりがな		意見書作成日	
申請者氏名		意見書送付日	
受給者番号		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
ふりがな		意見書作成料	円
申請者氏名		診察・検査費用	円
受給者番号		意見書作成日	
ふりがな		意見書送付日	
申請者氏名		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
受給者番号		意見書作成料	円
ふりがな		診察・検査費用	円
申請者氏名		意見書作成日	
受給者番号		意見書送付日	
ふりがな		種別	1.在宅・2.施設 3.新規・4.継続
申請者氏名		意見書作成料	円
受給者番号		診察・検査費用	円

医師意見書作成料・検査料請求書(合計)
様

年 月 日 から 平成 25 年 06 月 07 日

請求件数

意見書作成料	5,000 円
診察・検査費用	円
消費税の総額	250 円
合計請求金額	5,250 円

A-10. 医師意見書作成料・検査料請求書(総括書)

年 月 日 から 平成 26 年 03 月 20 日 分					
障害者総合支援法 医師意見書作成料・検査料請求（総括）書					
平成 26 年 03 月 20 日					
さいたま市 様					
医療機関所在地 名 称 サンプル病院 開設者氏名 サンプル 電 話 03-1234-5678					
印					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">保 険 医 療 機 関 コー ド</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1234567890</td> </tr> </table>	保 険 医 療 機 関 コー ド	1234567890			
保 険 医 療 機 関 コー ド					
1234567890					
下記の通り請求します。 (意見書作成料)					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">請 求 件 数</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1 件</td> </tr> </table>	請 求 件 数	1 件	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">請 求 金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">4,000 円</td> </tr> </table>	請 求 金 額	4,000 円
請 求 件 数					
1 件					
請 求 金 額					
4,000 円					
(検査料)					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">請 求 件 数</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">0 件</td> </tr> </table>	請 求 件 数	0 件	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">請 求 金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">0 円</td> </tr> </table>	請 求 金 額	0 円
請 求 件 数					
0 件					
請 求 金 額					
0 円					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">消 費 税 の 総 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">320 円</td> </tr> </table>	消 費 税 の 総 額	320 円		
消 費 税 の 総 額					
320 円					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">合 計 請 求 金 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">4,320 円</td> </tr> </table>	合 計 請 求 金 額	4,320 円		
合 計 請 求 金 額					
4,320 円					

A-11. 登録患者一覧

登録患者一覧										2014/01/27
患者ID	氏名	ふりがな	性別	年齢	生年月日	最終診察日	最新 意見書記入日	最新 医師意見書記入日	最新 指示書記入日	最新 特別指示書記入日
	サンプル01	さんぷる01	男性	66	昭和22年10月11日	平成25年10月11日	平成25年12月11日	平成25年12月26日	平成25年12月26日	
	サンプル02	さんぷる02	男性	66	昭和22年10月11日		平成26年01月23日	平成26年01月23日		
	サンプル03	さんぷる03	男性	66	昭和22年10月11日		平成25年08月12日		平成25年07月29日	
	サンプル04	さんぷる04	男性	65	昭和23年10月11日		平成25年12月03日			
	サンプル05	さんぷる05	女性	68	昭和20年09月07日		平成25年12月03日			
	サンプル06	さんぷる06	女性	73	昭和15年12月14日		平成25年12月03日			
	サンプル07	さんぷる07	男性	68	昭和20年10月11日		平成25年12月03日			
	サンプル08	さんぷる08	男性	75	昭和13年08月08日		平成25年12月03日			
	サンプル09	さんぷる09	女性	78	昭和10年10月11日		平成25年12月03日			
	サンプル10	さんぷる10	女性	87	大正15年10月11日		平成25年12月03日			
1										

A-12. 請求対象意見書一覧

盛岡市 (032011)

記入日： 年 月 日から 年 月 日

請求対象意見書一覧

2014/01/27

請求書	区分	氏名	ふりがな	性別	年齢	生年月日	被保険者番号 / 受給者番号	医師名	作成依頼日	意見書記入日	意見書送付日
出力済	主治医	サンプル04	さんぶる04	男性	65	昭和23年10月11日	0000000000	サンプル		平成25年12月03日	
出力済	主治医	サンプル01	さんぶる01	男性	66	昭和22年10月11日	0000000000	サンプル		平成25年11月26日	
出力済	主治医	サンプル02	さんぶる02	男性	65	昭和22年10月11日	0000000000	サンプル		平成25年08月12日	
出力済	主治医	サンプル03	さんぶる03	男性	65	昭和22年10月11日	0000000000	サンプル		平成25年08月12日	
未出力	主治医	サンプル02	さんぶる02	男性	66	昭和22年10月11日	0000000000	サンプル		平成26年01月23日	
未出力	主治医	サンプル01	さんぶる01	男性	66	昭和22年10月11日	0000000000	サンプル		平成25年12月11日	
出力済	主治医	サンプル05	さんぶる05	女性	68	昭和20年09月07日	1111111111	サンプル		平成25年12月03日	
出力済	主治医	サンプル06	さんぶる06	女性	72	昭和15年12月14日	2222222222	サンプル		平成25年12月03日	
出力済	主治医	サンプル07	さんぶる07	男性	68	昭和20年10月11日	3333333333	サンプル		平成25年12月03日	
出力済	主治医	サンプル08	さんぶる08	男性	75	昭和13年08月08日	5555555555	サンプル		平成25年12月03日	
出力済	主治医	サンプル09	さんぶる09	女性	78	昭和10年10月11日	6666666666	サンプル		平成25年12月03日	
出力済	主治医	サンプル10	さんぶる10	女性	87	大正15年10月11日	7777777777	サンプル		平成25年12月03日	

A-13. CSVファイル提出患者一覧

さいたま市（111005） 記入日： 年 月 日から 年 月 日		CSVファイル提出患者一覧					（平成18年度フォーマット）		2014/01/27
医師名	氏名	ふりがな	性別	年齢	生年月日	被保険者番号 ／ 受給者番号	タイムスタンプ	作成依頼日	意見書記入日
サンプル	サンプル04	さんぶる04	男性	65	昭和23年10月11日	0000000000	27155513		平成25年12月03日
サンプル	サンプル02	さんぶる02	男性	66	昭和22年10月11日	0000000000	27155430		平成26年01月23日
サンプル	サンプル03	さんぶる03	男性	65	昭和22年10月11日	0000000000	27155452		平成25年08月12日
サンプル	サンプル01	さんぶる01	男性	66	昭和22年10月11日	0000000000	27155405		平成25年12月11日
サンプル	サンプル05	さんぶる05	女性	68	昭和20年09月07日	1111111111	27155533		平成25年12月03日
サンプル	サンプル06	さんぶる06	女性	72	昭和15年12月14日	2222222222	27155553		平成25年12月03日
サンプル	サンプル07	さんぶる07	男性	68	昭和20年10月11日	3333333333	27155613		平成25年12月03日
サンプル	サンプル08	さんぶる08	男性	75	昭和13年08月08日	5555555555	27155635		平成25年12月03日
サンプル	サンプル09	さんぶる09	女性	78	昭和10年10月11日	6666666666	27155654		平成25年12月03日
サンプル	サンプル10	さんぶる10	女性	87	大正15年10月11日	7777777777	27155717		平成25年12月03日

B. 主治医意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマット Ver. 1.3

主治医意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマットを掲載します。

主治医意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマット Ver. 1.3

項目	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考
選択項目：市町村によって取り扱いが異なる。					
1	バージョン	4	99.9 (本フォーマットのバージョン)	1.3	
2	ソフト名	20	CSV出力に用いたソフト名	医見書VER3.0-WIN	
3	タイムスタンプ	18	「被保険者番号+DDhhmmss」	900000000125163012	OS名も記載 紙媒体・電子媒体間の内容照会用 DDhhmmssは意見書印刷時の日付とし、電子ファイル上 にも入力 紙媒体への印字場所は上部マージン右端
4	保険者番号	6	半角数字	999991	
5	保険者名称	40		練馬区	
6	被保険者番号	10	半角英数字	90000000011	10桁に満たない場合は右詰めとし、左側をゼロで埋め
7	事業所番号	10	半角数字	9999999999	
8	申請日	8	YYYYMMDD	19991009	西暦 (右詰めゼロ)
9	作成依頼日	8	YYYYMMDD	19991009	西暦 (右詰めゼロ)
10	送付日	8	YYYYMMDD	19991009	紙媒体では和暦
11	依頼番号	10	半角英数字		西暦 (右詰めゼロ)
12	医師番号	10	半角英数字		紙媒体では和暦
13	種別	1	0:未選択、1:在宅、2:施設	1	西暦 (右詰めゼロ)
必須項目					
基本情報					
14	記入日	8	YYYYMMDD	19991020	西暦 (右詰めゼロ)
15	患者名かな	30	ひらがな	やまだたろう	紙媒体では和暦
16	患者名	15	そのまま (無編集) 出力	山田太郎	
17	生年月日	8	YYYYMMDD	19201001	西暦 (右詰めゼロ)
18	患者・年齢	3	999	56	紙媒体では和暦
19	性別	1	0:未選択、1:男、2:女	1	記入日時点での年齢
20	郵便番号	8	半角英数字	178-0065	
21	住所	50	そのまま (無編集) 出力	東京都練馬区西大泉1-27	
22	連絡先電話番号	15	半角英数字	030-9999-8888	
23	医師氏名	15	そのまま (無編集) 出力	鈴木次郎	
24	医療機関名	30	そのまま (無編集) 出力	鈴木医院	
25	医療機関郵便番号	8	半角英数字	113-8000	
26	医療機関所在地	45	そのまま (無編集) 出力	東京都文京区本駒込2-28	
27	医療機関電話番号	15	半角英数字	03-3946-2121	
28	医療機関FAX番号	15	半角英数字	03-3946-6295	
29	同意の有無	1	0:未選択、1:同意する、同意しない	1	
30	最終診察日	8	YYYYMMDD	19991020	西暦 (右詰めゼロ)
31	意見書作成回数	1	0:未選択、1:初回、2:2回目以上	2	紙媒体では和暦
32	他科受診有無	1	0:未選択、1:有、2:無	1	

項番	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考
33	他科名	13	左から項目の並び順に (0: 未選択項目、1: 選択項目) で出力	1111110000001	内科、精神科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリ科、歯科、その他
34	その他の他科名	6	そのまま (無編集) 出力	麻酔科	OCR様式ではイメージ部分に相当
1. 傷病に関する意見					
35	診断名1	30	そのまま (無編集) 出力	筋萎縮性側索硬化症 (ALS)	OCR様式ではイメージ部分に相当
36	発症年月日1	12	そのまま (無編集) 出力	平成11年1月12日	OCR様式ではイメージ部分に相当 (月日省略に対応するため)
37	診断名2	30	そのまま (無編集) 出力	多系統萎縮症	OCR様式ではイメージ部分に相当
38	発症年月日2	12	そのまま (無編集) 出力	昭和60年1月	OCR様式ではイメージ部分に相当 (月日省略に対応するため)
39	診断名3	30	そのまま (無編集) 出力	パーキンソン病関連疾患	OCR様式ではイメージ部分に相当
40	発症年月日3	12	そのまま (無編集) 出力	平成5年	OCR様式ではイメージ部分に相当 (月日省略に対応するため)
41	症状安定性	1	0: 未選択、1: 安定、2: 不安定、3: 不明	3	
42	症状不安定時の身体的状況	30	そのまま (無編集) 出力	症状不安定時の身体的状況	OCR様式ではイメージ部分に相当
43	経過及び治療内容	560	改行コード (CRLF) を垂直タブ (VT) で置き換え (先頭から11個まで)	経過及び治療内容は560文字/12行以内	OCR様式ではイメージ部分に相当
2. 特別な医療					
44	処置内容	9	左から項目の並び順に (0: 未選択項目、1: 選択項目) で出力	111111111	点滴管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスピレータ、気管切開処置、疼痛看護、経管栄養
45	特別な対応	2	左から項目の並び順に (0: 未選択項目、1: 選択項目) で出力	11	モニター測定、褥瘡の処置
46	失禁への対応	1	0: 未選択、1: 選択	1	カテーテル
3. 心身の状態に関する意見					
47	寝たきり度	1	左から項目の並び順に (1~9) を選択して出力 (0: 未選択)	4	自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2
48	認知症高齢者の日常生活自立度	1	左から項目の並び順に (1~8) を選択して出力 (0: 未選択)	2	自立、I、II a、II b、III a、III b、IV、M
49	短期記憶	1	0: 未選択、1: 問題なし、2: 問題あり	2	
50	認知能力	1	左から項目の並び順に (1~4) を選択して出力 (0: 未選択)	1	自立、いくらか困難、見守りが必要、判断できない
51	伝達能力	1	左から項目の並び順に (1~4) を選択して出力 (0: 未選択)	4	伝えられる、いくらか困難、具体的要求に限られる、伝えられない
52	周辺症状有無	1	0: 未選択、1: 有、2: 無	1	
53	周辺症状詳細	12	左から項目の並び順に (0: 未選択項目、1: 選択項目) で出力	101101111010	幻視・幻聴、妄想、昼夜逆転、暴言、暴行、介護への抵抗、徘徊、火の不始末、不潔行為、異食行動、性的問題行動、その他
54	その他の周辺症状	10	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
55	精神神経症状有無	1	0: 未選択、1: 有、2: 無	1	
56	精神神経症状名	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
57	専門医受診有無	1	0: 未選択、1: 有、2: 無	1	
58	専門医受診科名	15	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
(用紙2)					
59	利き腕	1	0: 未選択、1: 右、2: 左	2	

項番	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考
60	身長	5	そのまま（無編集）出力	142.5	OCR様式ではイメージ部分に相当
61	体重	5	そのまま（無編集）出力	43	OCR様式ではイメージ部分に相当
62	体重の変化	1	0：未選択、1：増加、2：維持、3：減	2	
63	四肢欠損	1	0：未選択、1：選択	1	
64	四肢欠損部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
65	麻痺	1	0：未選択、1：選択	1	
66	麻痺右上肢	1	0：未選択、1：選択	1	
67	麻痺右上肢程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
68	麻痺左上肢	1	0：未選択、1：選択	1	
69	麻痺左上肢程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
70	麻痺右下肢	1	0：未選択、1：選択	1	
71	麻痺右下肢程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
72	麻痺左下肢	1	0：未選択、1：選択	1	
73	麻痺左下肢程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
74	麻痺その他	1	0：未選択、1：選択	1	
75	麻痺その他部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
76	麻痺その他程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
77	筋力低下	1	0：未選択、1：選択	1	
78	筋力低下部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
79	筋力低下程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
80	関節拘縮	1	0：未選択、1：選択	1	
81	関節拘縮部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
82	関節拘縮程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
83	関節痛み	1	0：未選択、1：選択	1	
84	関節痛み部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
85	関節痛み程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
86	失調不随意運動	1	0：未選択、1：選択	1	
87	失調不随意運動上肢	2	左から項目の並び順に (0：未選択項目、1：選択項目) で出力	11	
88	失調不随意運動下肢	2	左から項目の並び順に (0：未選択項目、1：選択項目) で出力	11	
89	体幹	2	左から項目の並び順に (0：未選択項目、1：選択項目) で出力	11	
90	褥瘡	1	0：未選択、1：選択	1	
91	褥瘡部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
92	褥瘡程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
93	その他皮膚疾患	1	0：未選択、1：選択	1	
94	その他皮膚疾患部位	10	そのまま（無編集）出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
95	その他皮膚疾患程度	1	0：未選択、1：軽、2：中、3：重	1	
4. 生活機能とサービスに関する意見					
96	屋外歩行	1	0：未選択、1：自立、2：介助があれば している、3：していない	1	
97	車いすの使用	1	0：未選択、1：用いていない、2：主に 自分で操作している、3：主に他人が操 作している	1	

項番	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考
98	歩行補助具・装具の使用	3	左から項目の並び順に (0: 未選択項目、1: 選択項目)で出力	011	
99	食事行為	1	0: 未選択、1: 自立しないし何とか自分で食べられる、2: 全面介助	1	
100	現在の栄養状態	1	0: 未選択、1: 良好、2: 不良	1	
101	栄養・食生活上の留意点	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
102	発生可能性状態	14	左から項目の並び順に (0: 未選択項目、1: 選択項目)で出力	101001000100001	尿失禁、転倒・骨折、移動能力の低下、褥瘡、心肺機能の低下、閉じこもり、意欲低下、徘徊、低栄養、摂食・嚥下機能低下、脱水、易感症、がん等による疼痛
103	その他の状態名	15	そのまま (無編集) 出力	不明な発熱	OCR様式ではイメージ部分に相当
104	処方方針内容	58	そのまま (無編集) 出力	排尿回数、定時体位交換	OCR様式ではイメージ部分に相当
105	サービス利用による生活機能の維持・改善の見通し	1	0: 未選択、1: 期待できる、2: 期待できない、3: 不明	1	
106	医学的管理の必要性	14	上から備考に示している順番に (0: 未選択項目、1: 選択項目、2: 下線あり項目)で出力 ※1～11桁目までの項目の並び順はフォーマットVer. 1.2と同じ	1111111111011110	訪問診療、訪問介護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、短期入所療養介護、訪問歯科診療、訪問歯科衛生指導、訪問薬剤管理指導、訪問栄養食事指導、その他、看護職員の訪問による相談・支援、老人保健施設、介護医療院、医学的管理特記すべき項目なし
107	その他の医学的管理	15	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
108	サービス提供血圧	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
109	サービス提供血圧	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
110	サービス提供摂食	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
111	サービス提供摂食	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
112	サービス提供嚥下	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
113	サービス提供嚥下	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
114	サービス提供移動	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
115	サービス提供移動	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
116	サービス提供運動	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
117	サービス提供運動	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
118	介護他有無	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
119	サービス提供その他の留意事項	50	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
120	留意事項特記すべき項目なし	1	0: 未選択、1: 特になし、2: あり	2	
121	感染症有無	1	0: 未選択、1: 有、2: 無、3: 不明	1	
122	感染症名	30	そのまま (無編集) 出力		OCR様式ではイメージ部分に相当
123	その他特記事項	700	改行コード(CRLF)を垂直タブ(VT)で置き換え (先頭から11個まで)	その他特記事項は700文字/12行以内	OCR様式ではイメージ部分に相当

C. 医師意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマット Ver. 1.2

医師意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマットを掲載します。

医師意見書の電子媒体によるデータ交換用標準フォーマット Ver. 1.2				
項目	項目名	桁数	出力条件	備考
選択項目：市町村によって取り扱いが異なる。				
001	バージョン	5	[199_9]	
002	ソフト名	20	CSV出力に用いたソフト名	
003	タイムスタンプ	18	「施設番号+00hhmmss」	OS名も記載 [kcsyoPrdertyXML_vml (Version, SoftName)] 紙媒体・電子媒体間の内容照会利用 00hhmmssは意見書印刷時の日付とし、電子ファイル上にも入力 紙媒体への印字場所は上部マージン右端
004	保険者番号	6	半角数字	
005	保険者名称	40		
006	被保険者番号	10	半角英数字	
007	事業所番号	10	半角数字	
008	申請日	8	YYYYMMDD	
009	作成依頼日	8	YYYYMMDD	
010	送付日	8	YYYYMMDD	
011	依頼番号	10	半角英数字	
012	医師番号	10	半角英数字	
013	種別	1	0：未選択、1：在宅、2：施設	
014	記入日	8	YYYYMMDD	
必須項目				
015	患者 - 名かな	30	ひらがな	
016	患者 - 生年月日	15	そのまま (無編集) 出力	
017	患者 - 性別	8	YYYYMMDD	
018	患者 - 年齢	3	999	
019	患者 - 性別	1	0：未選択、1：男、2：女	
020	患者 - 郵便番号	8	半角英数字	
021	患者 - 住所	50	そのまま (無編集) 出力	
022	患者 - 連絡先電話番号	15	半角英数字	
023	医師氏名	15	そのまま (無編集) 出力	
024	医療機関名	30	そのまま (無編集) 出力	
025	医療機関 - 郵便番号	8	半角英数字	
026	医療機関 - 所在地	45	そのまま (無編集) 出力	
027	医療機関 - 電話番号	15	半角英数字	
028	医療機関 - FAX番号	15	半角英数字	
029	医師の同意	1	0：未選択、1：同意する、同意しない	
030	最終診療日	8	YYYYMMDD	
031	意見書作成回数	1	0：未選択、1：初回、2：2回目以上	
032	他科受診の有無	1	0：未選択、1：有、2：無	
033	他科名	13	左から項目の並び順に (0：未選択項目、1：選択項目) で出力	
034	その他の他科名	5	そのまま (無編集) 出力	

項目	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考	データ取得元TBL	データ取得元FIELD
傷病に関する意見							
035	診断名1	30	そのまま(無編集) 出力	筋萎縮性側索硬化症	008様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	SINDAN_NM1
036	発症年月日1	12	そのまま(無編集) 出力	平成11年1月12日	008様式ではイメージ部分に相当 (月日省略に対応するため)	COMMON_IKN_SIS	HASHOU_DT1
037	出生時1	1	0:未選択、1:選択	0		IKN_ORIGIN	SHUSSEI1
038	診断名2	30	そのまま(無編集) 出力	多系統萎縮症	008様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	SINDAN_NM2
039	発症年月日2	12	そのまま(無編集) 出力	昭和60年1月	008様式ではイメージ部分に相当 (月日省略に対応するため)	COMMON_IKN_SIS	HASHOU_DT2
040	出生時2	1	0:未選択、1:選択	0		IKN_ORIGIN	SHUSSEI2
041	診断名3	30	そのまま(無編集) 出力	パーキンソン病関連疾患	008様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	SINDAN_NM3
042	発症年月日3	12	そのまま(無編集) 出力	平成5年	008様式ではイメージ部分に相当 (月日省略に対応するため)	COMMON_IKN_SIS	HASHOU_DT3
043	出生時3	1	0:未選択、1:選択	0		IKN_ORIGIN	SHUSSEI3
044	入院歴1開始	8	そのまま(無編集) 出力	昭和60年1月	008様式ではイメージ部分に相当 (月省略に対応するため)	IKN_ORIGIN	NYURN_DT_STA1
045	入院歴1終了	8	そのまま(無編集) 出力	平成2年	008様式ではイメージ部分に相当 (月省略に対応するため)	IKN_ORIGIN	NYURN_DT_END1
046	入院歴1傷病名	30		糖尿病		IKN_ORIGIN	NYURN_NM1
047	入院歴2開始	8	そのまま(無編集) 出力	平成12年	008様式ではイメージ部分に相当 (月省略に対応するため)	IKN_ORIGIN	NYURN_DT_STA2
048	入院歴2終了	8	そのまま(無編集) 出力	平成13年1月	008様式ではイメージ部分に相当 (月省略に対応するため)	IKN_ORIGIN	NYURN_DT_END2
049	入院歴2傷病名	30		神経性難聴：田中脳神経外科		IKN_ORIGIN	NYURN_NM2
050	症状としての安定性	1	0:未選択、1:安定、2:不安定、3:不明			COMMON_IKN_SIS	SHU_AMT
051	症状不安定の具体的状況	30	そのまま(無編集) 出力	糖尿病のコントロールが難しく、時に低血糖症状を起こす。	008様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	INSECURE_CONDITION
052	疾病の経過・治療内容・治療状態	560	改行コード(CRLF)を垂直タブ(VT)で置き換え(先頭から11個まで)	経過及び治療内容は560文字/12行以内	008様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	MT_STS MEDICINE1 DOSAGE1 UNIT1 USAGE1 MEDICINE2 DOSAGE2 UNIT2 USAGE2 MEDICINE3 DOSAGE3 UNIT3 USAGE3 MEDICINE4 DOSAGE4 UNIT4 USAGE4 MEDICINE5 DOSAGE5 UNIT5 USAGE5 MEDICINE6 DOSAGE6 UNIT6 USAGE6
心身の状態に関する意見							
053	利き腕	1	0:未選択、1:右、2:左	2		IKN_ORIGIN	KIKUDE
054	身長	5	そのまま(無編集) 出力	142.5	008様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	HEIGHT
055	体重	5	そのまま(無編集) 出力	43	008様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	WEIGHT

項目名	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考	データ取得元TBL	データ取得元FIELD
056 過去6ヶ月の体重の変化	1 0: 未選択、1: 増加、2: 維持、3: 減少	2				IKN_ORIGIN	WEIGHT_CHANGE
057 四肢欠損	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	SISKESSON
058 四肢欠損部位	10 そのまま(無編集) 出力				00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	SISKESSON_BUI
059 麻痺	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MAHI_RIGHTARM MAHI_LEFTARM MAHI_LOWERRIGHTLIMB MAHI_LOWERLEFTLIMB MAHI_ETC
060 麻痺 - 右上肢	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MAHI_RIGHTARM
061 麻痺 - 左上肢	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MAHI_RIGHTARM_TEIDO
062 麻痺 - 左上肢	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MAHI_LEFTARM
063 麻痺 - 左上肢 - 程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MAHI_LEFTARM_TEIDO
064 麻痺 - 右下肢	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MAHI_LOWERRIGHTLIMB
065 麻痺 - 右下肢 - 程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MAHI_LOWERRIGHTLIMB_TEIDO
066 麻痺 - 左下肢	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MAHI_LOWERLEFTLIMB
067 麻痺 - 左下肢 - 程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MAHI_LOWERLEFTLIMB_TEIDO
068 麻痺 - その他	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MAHI_ETC
069 麻痺 - その他 - 部位	10 そのまま(無編集) 出力			両足首	00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	MAHI_ETC_BUI
070 麻痺 - その他 - 程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MAHI_ETC_TEIDO
071 筋力の低下	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	KINRYOKU_TEIKA
072 筋力の低下 - 部位	10 そのまま(無編集) 出力			両下肢	00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	KINRYOKU_TEIKA_BUI
073 筋力の低下 - 程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	KINRYOKU_TEIKA_TEIDO
074 筋力の低下 - 過去6ヶ月の経状の変	1 0: 未選択、1: 改善、2: 維持、3: 増悪	2				IKN_ORIGIN	KINRYOKU_TEIKA_CHANGE
075 関節の拘縮	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	KATA_KOUSHU_MIGI KATA_KOUSHU_HIDARI MATA_KOUSHU_MIGI MATA_KOUSHU_HIDARI FUJI_KOUSHU_MIGI FUJI_KOUSHU_HIDARI HIZA_KOUSHU_MIGI HIZA_KOUSHU_HIDARI KOUSHU_ETC
076 肩関節拘縮	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	KATA_KOUSHU_MIGI KATA_KOUSHU_HIDARI
077 肩関節拘縮 - 右	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	KATA_KOUSHU_MIGI
078 肩関節拘縮 - 右程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	KATA_KOUSHU_MIGI_TEIDO
079 肩関節拘縮 - 左	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	KATA_KOUSHU_HIDARI
080 肩関節拘縮 - 左程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	KATA_KOUSHU_HIDARI_TEIDO
081 肘関節拘縮	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	FUJI_KOUSHU_MIGI FUJI_KOUSHU_HIDARI
082 肘関節拘縮 - 右	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	FUJI_KOUSHU_MIGI
083 肘関節拘縮 - 右程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	FUJI_KOUSHU_MIGI_TEIDO
084 肘関節拘縮 - 左	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	FUJI_KOUSHU_HIDARI
085 肘関節拘縮 - 左程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	FUJI_KOUSHU_HIDARI_TEIDO
086 股関節拘縮	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MATA_KOUSHU_MIGI MATA_KOUSHU_HIDARI
087 股関節拘縮 - 右	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MATA_KOUSHU_MIGI
088 股関節拘縮 - 右程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MATA_KOUSHU_MIGI_TEIDO
089 股関節拘縮 - 左	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	MATA_KOUSHU_HIDARI
090 股関節拘縮 - 左程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	MATA_KOUSHU_HIDARI_TEIDO
091 膝関節拘縮	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	HIZA_KOUSHU_MIGI HIZA_KOUSHU_HIDARI
092 膝関節拘縮 - 右	1 0: 未選択、1: 選択	1				IKN_ORIGIN	HIZA_KOUSHU_MIGI
093 膝関節拘縮 - 右程度	1 0: 未選択、1: 軽、2: 中、3: 重	1				IKN_ORIGIN	HIZA_KOUSHU_MIGI_TEIDO

項目	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考	データ取得元TBL	データ取得元FIELD
094	関節拘縮 - 左	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	HIZA_KOUSHU_HIDARI
095	関節拘縮 - 左程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	HIZA_KOUSHU_HIDARI_TEIDO
096	関節拘縮 - その他	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	KOUSHU_ETC
097	関節拘縮 - その他部位	10	そのまま (無編集) 出力		00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	KOUSHU_ETC_BUI
098	関節拘縮 - その他程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	KOUSHU_ETC_BUI_TEIDO
099	関節の痛み	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	KANSETU_JTAMI
100	関節の痛み - 部位	10	そのまま (無編集) 出力		00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	KANSETU_JTAMI_BUI
101	関節の痛み - 程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	KANSETU_JTAMI_TEIDO
102	関節の痛み - 過去6ヶ月の症状の要	1	0 : 未選択、1 : 改善、2 : 維持、3 : 増	2		IKN_ORGIN	KANSETU_JTAMI_CHANGE
103	失調・不随意運動	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	JOUSI_SICCHOU_MIGI JOUSI_SICCHOU_HIDARI TAIKAN_SICCHOU_MIGI TAIKAN_SICCHOU_HIDARI KASI_SICCHOU_MIGI KASI_SICCHOU_HIDARI
104	失調・不随意運動 - 上肢・右	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	JOUSI_SICCHOU_MIGI
105	失調・不随意運動 - 上肢・右程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	JOUSI_SICCHOU_MIGI_TEIDO
106	失調・不随意運動 - 上肢・左	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	JOUSI_SICCHOU_HIDARI
107	失調・不随意運動 - 上肢・左程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	JOUSI_SICCHOU_HIDARI_TEIDO
108	失調・不随意運動 - 体幹	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	TAIKAN_SICCHOU_MIGI
109	失調・不随意運動 - 体幹程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	TAIKAN_SICCHOU_MIGI_TEIDO
110	失調・不随意運動 - 下肢・右	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	KASI_SICCHOU_MIGI
111	失調・不随意運動 - 下肢・右程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	KASI_SICCHOU_MIGI_TEIDO
112	失調・不随意運動 - 下肢・左	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	KASI_SICCHOU_HIDARI
113	失調・不随意運動 - 下肢・左程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	KASI_SICCHOU_HIDARI_TEIDO
114	褥瘡	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	JOKUSOU
115	褥瘡 - 部位	10	そのまま (無編集) 出力		00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	JOKUSOU_BUI
116	褥瘡 - 程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	JOKUSOU_TEIDO
117	その他の皮膚疾患	1	0 : 未選択、1 : 選択	1		IKN_ORGIN	HFUSIKKAN
118	その他の皮膚疾患 - 部位	10	そのまま (無編集) 出力		00R様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	HFUSIKKAN_BUI
119	その他の皮膚疾患 - 程度	1	0 : 未選択、1 : 軽、2 : 中、3 : 重	1		IKN_ORGIN	HFUSIKKAN_TEIDO
(用紙2)							
行動及び精神等の状態に関する意見							
120	行動上の障害の有無・有無	1	1 : 有、2 : 無			IKN_ORGIN	KS_CHUYA KS_BOUZEN KS_JISYOU KS_BOUKOU KS_TEIKOU KS_HAIKAI KS_FUSINATU KS_FUKETU KS_ISHOKU KS_SEITEKI_MONDAI KS_OTHER

項目	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考	データ取得元TBL	データ取得元FIELD
121	行動上の障害の有無 - 詳細	11	左から項目の並び順に (0: 未選択項目, 1: 選択項目) で出力	1011011101	昼夜逆転、働き、自傷、他害、支援への抵抗、徘徊、危険の認識が困難、不潔行為、暴言、性的逸脱行動、その他		KS_CHUYA KS_BOUGEN KS_JISYOU KS_BOUKOU KS_TEIKOU KS_HAIKAI KS_FUSIMATU KS_FUKETU KS_JSHOKU KS_SEITEKI_MONDAL KS_OTHER
122	行動上の障害の有無 - その他内容	30	そのまま (無編集) 出力	少し大きい声を出して飛びはねる	009様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	
123	二輪評価: 精神症状評価	1	1~6	1		IKN_ORIGIN	KS_OTHER_NM
124	二輪評価: 能力障害評価	1	1~5	2		IKN_ORIGIN	SK_NUJIKU_SEISHIN
125	二輪評価: 判定時期	8	そのまま (無編集) 出力	平成12年	009様式ではイメージ部分に相当 (月省略に対応するため)	IKN_ORIGIN	SK_NUJIKU_NORYOKU SK_NUJIKU_DT
126	生活障害評価: 食事	1	1~5	3		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_SHOKUJIT
127	生活障害評価: 生活リズム	1	1~5	4		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_RHYTHM
128	生活障害評価: 保身	1	1~5	5		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_HOSEI
129	生活障害評価: 金銭管理	1	1~5	6		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_KINSEN_KANRI
130	生活障害評価: 服薬管理	1	1~5	1		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_HUKUYAKU_KANRI
131	生活障害評価: 対人関係	1	1~5	2		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_TALIN_KANKEI
132	生活障害評価: 社会的適応を妨げる行動	1	1~5	3		IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_SHAKAI_TEIKOU
133	生活障害評価: 判断時期	8	そのまま (無編集) 出力	平成12年11月	009様式ではイメージ部分に相当 (月省略に対応するため)	IKN_ORIGIN	SK_SEIKATSU_DT
134	精神・神経症状の有無 - 有無	1	1: 有, 2: 無	1		IKN_ORIGIN	SEISIN
135	精神・神経症状の有無 - 詳細	11	左から項目の並び順に (0: 未選択項目, 1: 選択項目) で出力	1101110110	被害妄想、記憶障害、注意障害、実行機能障害、社会的行動障害、その他の認知機能障害、気分障害(抑うつ気分、軽躁、躁状態)、睡眠障害、幻覚、妄想、その他		SS_TSHIKI_SHOGAI SS_KIOKU_SHOGAI SS_CHUI_SHOGAI SS_SUIKOU_KINO_SHOGAI SS_SHAKATEKI_KODO_SHOGAI SS_NINGI_SHOGAI SS_KIBUN_SHOGAI SS_SUJIN_SHOGAI SS_GNS_GNC SS_MOUSOU SS_OTHER
136	精神・神経症状の有無 - その他内容	30	そのまま (無編集) 出力	熱い・冷たいが理解出来ない	009様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	KS_OTHER_NM
137	精神・神経症状の有無 - 専門医受診 有無	1	0: 未選択, 1: 有, 2: 無	1		IKN_ORIGIN	SENMONT
138	精神・神経症状の有無 - 専門医受診 科名	30	そのまま (無編集) 出力	精神科	009様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORIGIN	SENMONT_NM
139	てんかん - 有無	1	0: 未選択, 1: 有, 2: 無	1		IKN_ORIGIN	TENKAN
140	てんかん - 頻度	1	1: 週1回以上, 2: 月1回以上, 3: 年1回以上	2		IKN_ORIGIN	TENKAN_HINDO

項目番号	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考	データ取得元TBL	データ取得元FIELD
141	特別な医療 処置内容	11	左から項目の並び順に (0:未選択項目、1:選択項目) で出力	11111111111111111111	点滴の管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスピレータ、気管切開の処置、疼痛の管理、経管栄養(胃ろう)、喀痰吸引処置、四肢的導尿	COMMON_IKN_SIS	TNT_KVR CHU_JOU_EYOU TOUSEKI JINKOU_KOUMON OX_RYO JINKOU_KOKYU KKN_SEK_SHOCHI TOUTU KEKN_EYOU KYUIN_SHOCHI KANNETSU_TEN_DOUWYOU
142	処置内容 - 吸引処置回数	5				2	COMMON_IKN_SIS
143	処置内容 - 吸引処置時期	1	0:未選択、1:一時的、2:継続的			1	COMMON_IKN_SIS
144	特別な対応	2	左から項目の並び順に (0:未選択項目、1:選択項目) で出力		モニター測定、痛みの処置	11	COMMON_IKN_SIS
145	失禁への対応	1	0:未選択、1:選択		カテーテル	1	COMMON_IKN_SIS
146	サージビス利用に関する意見	14	左から項目の並び順に (0:未選択項目、1:選択項目) で出力	1101001001001010	尿失禁、転倒・骨折、徘徊、嚥下性肺炎、腸閉塞、感染症、心肺機能の低下、疼痛、脱水、行動異常、精神状態の悪化、けいれん発作、その他	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
147	現在、発生の可能性が高い病態とそ の対応方針・その他内容	15	そのまま(無編集)出力	不明な発熱	0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
148	現在、発生の可能性が高い病態とそ の対応方針・その他内容	45	そのまま(無編集)出力	排泄誘導、定時体位交換	0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
149	医学的観点からの留意事項 - 血圧	1	0:未選択、1:特になし、2:あり		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
150	医学的観点からの留意事項 - 血圧留 置	30	そのまま(無編集)出力		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
151	医学的観点からの留意事項 - 嚥下	1	0:未選択、1:特になし、2:あり		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
152	医学的観点からの留意事項 - 嚥下留 置	30	そのまま(無編集)出力		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
153	医学的観点からの留意事項 - 摂食	1	0:未選択、1:特になし、2:あり		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
154	医学的観点からの留意事項 - 摂食留 置	30	そのまま(無編集)出力		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
155	医学的観点からの留意事項 - 移動	1	0:未選択、1:特になし、2:あり		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
156	医学的観点からの留意事項 - 移動留 置	30	そのまま(無編集)出力		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
157	医学的観点からの留意事項 - 行動	1	0:未選択、1:特になし、2:あり		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
158	医学的観点からの留意事項 - 行動留 置	30	そのまま(無編集)出力		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
159	医学的観点からの留意事項 - 精神症 状	1	0:未選択、1:特になし、2:あり		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS
160	医学的観点からの留意事項 - 精神症 状	30	そのまま(無編集)出力		0CR様式ではイメージ部分に相当	COMMON_IKN_SIS	COMMON_IKN_SIS

項目	項目名	桁数	出力条件	出力例	備考	データ取得元TBL	データ取得元FIELD
161	医学的観点からの留意事項 - その他	50	そのまま (無編集) 出力	皮膚の観察が必要	008様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	KAIGO_OTHER
162	感染症の有無	1	0 : 未選択、1 : 有、2 : 無、3 : 不明	1		IKN_ORGIN	KANSENSHOU
163	感染症の有無 - 詳細	30	そのまま (無編集) 出力		008様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	KANSENSHOU_NM
	その他特記すべき事項						
164	特記事項	400	改行コード(CRLF)を垂直タブ(HT)で置き換え (先頭から9回まで)	その他特記事項は700文字/10行以内	008様式ではイメージ部分に相当	IKN_ORGIN	IKN_TOKKI

<どのような操作を行った/メッセージが表示された等、具体的に書いてください。>

【付録 2】 ユーザ登録内容変更用紙 **FAX 020-4667-4965**

「医見書 Ver3.0.3」 ユーザ登録内容変更用紙

「医見書 Ver3.0.3」ご購入時にユーザ登録させていただいております。登録内容を変更される場合は、本用紙に記入したうえ、下記まで FAX にてお送りください。なお、同様の書式で E-mail にてご送付いただいても結構です。

■ORCA サポートセンタ 医見書係 ・FAX 020-4667-4965 ・E-mail : fax-reg@orca-support-center.jp
--

【ユーザ情報】 ★印は必須項目です。
ユーザ情報を入力し、変更した項目左にチェックしてください。

	記 入 日	年 月 日
	ご 購 入 日	年 月 日
	ユーザ登録コード★	
	所 属 医 師 会 名	
	医 療 施 設 等 名	
	所 属 部 署 名	
	ご 担 当 者 氏 名	
	住 所	〒
	T E L	
	F A X	
	E-mail アドレス	
	ご 購 入 者	<input type="checkbox"/> 日医会員 ・ <input type="checkbox"/> 一般(非会員等)

主治医意見書／医師意見書／訪問看護指示書 作成支援ソフトウェア

医見書 Ver3.0.3

Windows 版/Macintosh 版 取扱説明書

平成 18 年 1 月 24 日 発行

平成 18 年 2 月 3 日 初版第 2 刷発行

平成 19 年 10 月 26 日 第 2 版第 2 刷発行

平成 26 年 3 月 25 日第 3 版第 7 刷発行

平成 28 年 8 月 1 日第 4 版第 1 刷発行

【更新履歴】

令和 5 年 9 月 8 日 更新

○開発・発行

公益社団法人 日本医師会

日本医師会 ORCA 管理機構

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-1-21 コロナ社第 3 ビル 6F

電話 03-5981-8229

平成 18 年 1 月 24 日 発行
平成 18 年 2 月 3 日 初版第 2 刷発行
平成 19 年 10 月 26 日 第 2 版第 2 刷発行
平成 26 年 3 月 25 日第 3 版第 7 刷発行
平成 28 年 8 月 1 日第 4 版第 1 刷発行

【更新履歴】

令和 5 年 9 月 8 日 更新

○編集・発行

ORCA サポートセンタ

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-1-21 コロナ社第 3 ビル 6F

電話 03-5981-8229

E-mail: ikensyo@orca-support-center.jp

<http://www.orca-support-center.jp/ikensyo/>
